

TONDABAYASHI

富田林市総合ビジョンおよび総合基本計画

第2期実施計画

2019 年度

2021 年度

 富田林市

令和元年8月



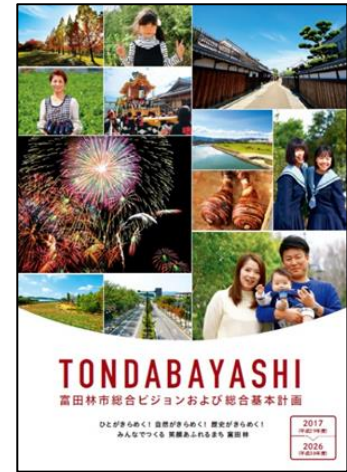
目次

I	総合ビジョンおよび総合基本計画の概要	1
1.	総合ビジョンおよび総合基本計画	1
2.	まちの将来像	1
3.	まちづくりの大綱	2
4.	施策体系	3
II	実施計画	4
1.	実施計画の役割	4
2.	第2期実施計画の期間	4
3.	実施計画によるPDCAサイクル	5
4.	計画書の掲載事業	5
5.	各施策におけるSDGsの反映	6
6.	計画書の見方	8
	基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり（基本施策1～2）	10
	戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成（戦略的施策1）	14
	分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育（個別施策1～6）	16
	分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり（個別施策7～15）	32
	分野別施策3 魅力のあふれるまちのにぎわいづくり（個別施策16～20）	53
	分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり（個別施策21～29）	63
	経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進（経営的施策1～3）	85
	<資料>	
	本市の現況	94
1.	人口の状況	94
2.	財政の状況	96
3.	各施策とSDGsの目標との関係整理	100

I 総合ビジョンおよび総合基本計画の概要

1. 総合ビジョンおよび総合基本計画

本市では、長期的な視点で市政の運営を総合的・計画的に行うための基本的な指針として、2017（平成29）年度から2026（令和8）年度を計画期間とし、めざすべきまちの将来像等を掲げた「総合ビジョン」を策定するとともに、将来像の実現に向けて必要な施策を示す「総合基本計画」を併せて策定しています。



2. まちの将来像

「総合ビジョン」では、本市が“煌（きらめき）のまち”として、これからも光り輝き続けていくために、まちづくりを進めていくうえで、めざすべきまちの将来像を次のように設定しています。

富田林市の将来像

ひとがきらめく！ 自然がきらめく！ 歴史がきらめく！

みんなで作る 笑顔あふれるまち 富田林

ひとがきらめく

市民だけでなく、団体や企業など、あらゆる主体としての「ひと」が、いきいきと活躍し、一人ひとりの個性が輝き、互いの魅力を高め合える、「ひと」が元気なまちとなっています。

自然がきらめく 歴史がきらめく

緑豊かな田園風景や石川の清流、歴史的なまちなみは市民や訪れる人にとって、かけがえのない魅力であり宝物です。

自然や歴史を大切にし、まちの魅力を将来に引き継ぐことで、市民のまちへの愛着が深まり、多くの人に富田林市の魅力が伝わっています。

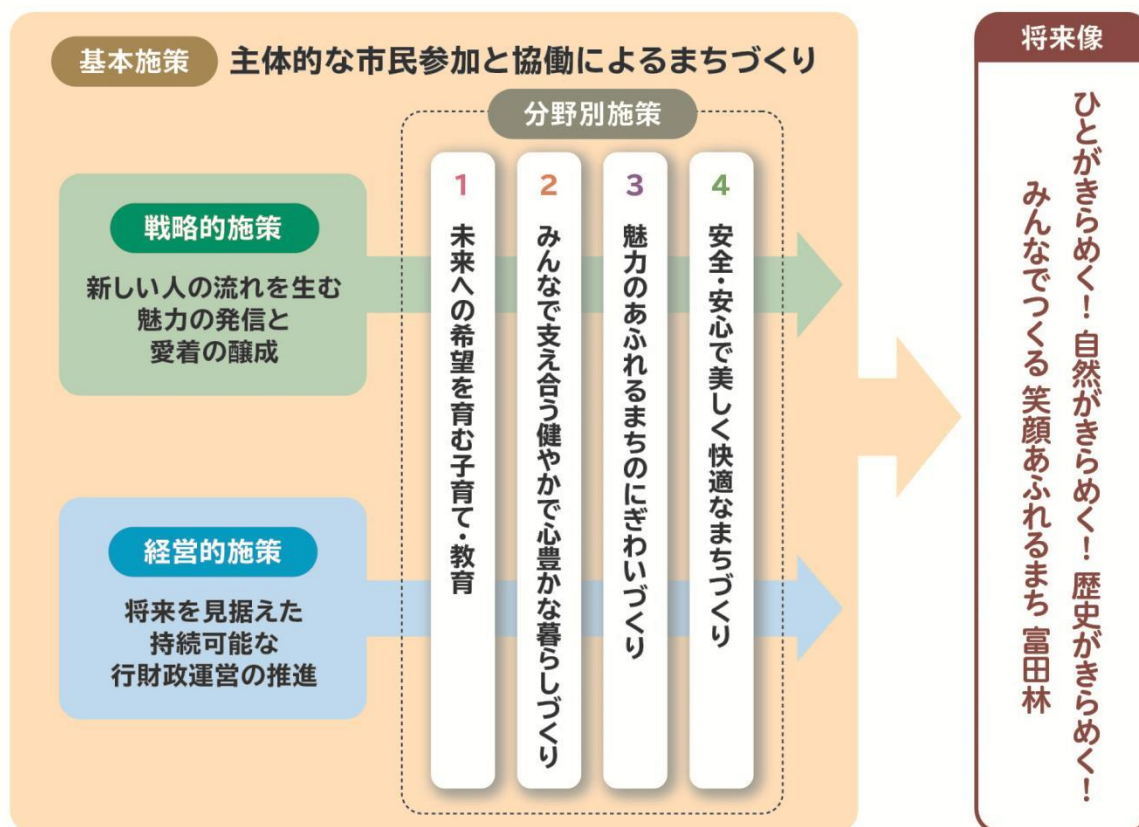
みんなで作る 笑顔あふれるまち

住みやすさが高まり、幸せや楽しさがあふれ、すべての人が心地よさを感じることができ、まちにたくさんの笑顔があふれています。

魅力と笑顔にあふれるまちをみんなで、ともに作りあげることで、富田林市が、あらゆる場面で選ばれるまちとなっています。

3. まちづくりの大綱

めざすべきまちの将来像の実現に向けて、基本施策、戦略的施策、4つの分野別施策、経営的施策からなるまちづくりの大綱を設定し、体系的に取り組を進めます。



【基本施策】

市民参加と協働によるまちづくりを、すべての施策を推進するうえの基本的な考え方とし、必要な取組を示す施策

【戦略的施策】

定住人口や交流人口の増加に向け、本市の魅力を高め、効果的に発信していく取組を、分野横断的な展開により、戦略的に推進するための施策

【分野別施策】

まちづくりの各分野別に、今後必要な取組を示す施策

【経営的施策】

人口減少や少子高齢化が進行する中で、まちづくりを円滑に進めていくため、将来を見据えた持続可能な行財政運営を推進するために必要な取組を示す施策

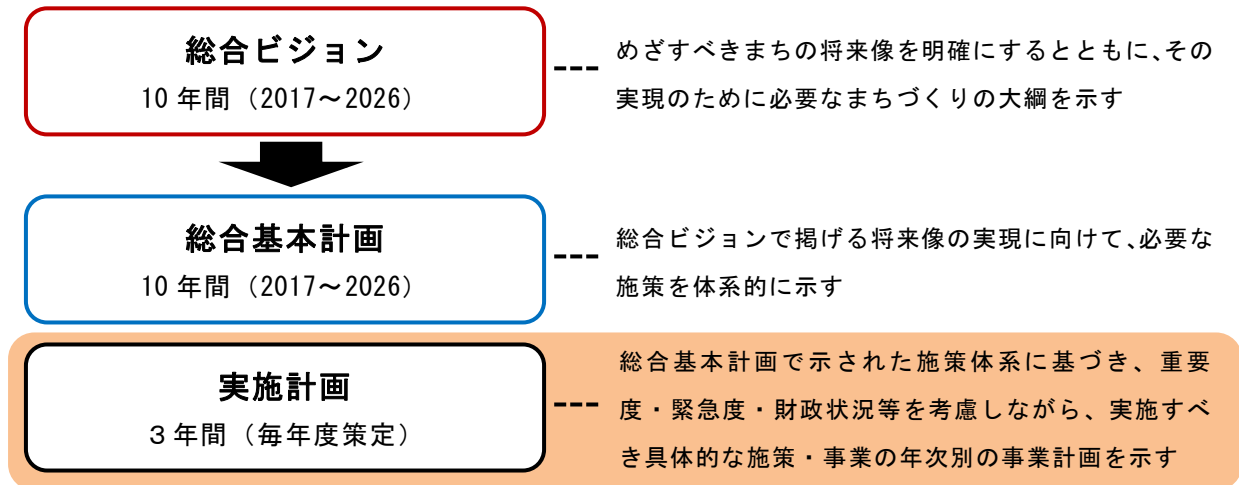
4. 施策体系

施策体系	
基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり	
	基本施策1 参加と協働のためのしくみづくり
	基本施策2 参加と協働によるまちづくり
戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成	
分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育	(1) 親と子を支える子育て環境づくり
	(2) 未来の担い手を育む教育
	(3) 学び続けるための環境づくり
	(1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療
	(2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり
	(3) 多様性の尊重による共生社会の形成
分野別施策3 魅力のあふれるまちなぎわいづくり	(1) 産業活性化によるにぎわいの創出
	(2) 多くの人を訪れるにぎわいの創出
	(1) 安全・安心な暮らしの確保
	(2) 快適に暮らせる環境づくり
	(3) 環境にやさしく美しい地域づくり
	経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進
経営的施策2 計画的な財産管理	
経営的施策3 明日を担う職員の育成	

II 実施計画

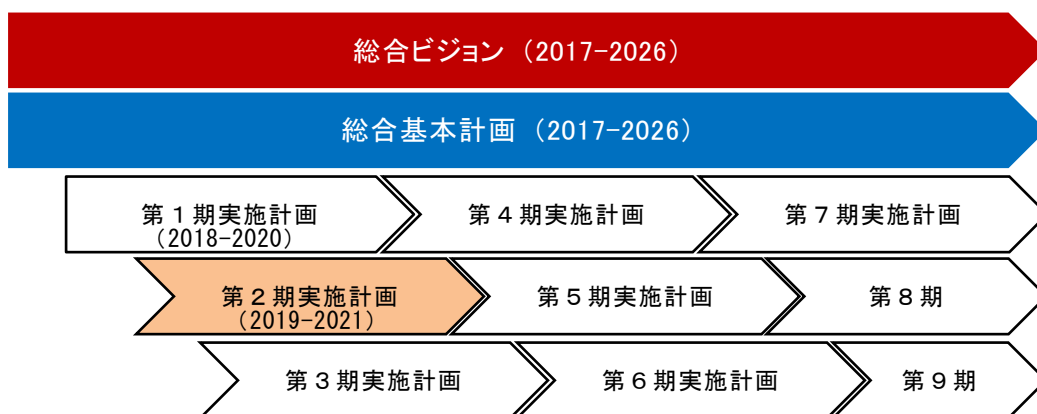
1. 実施計画の役割

実施計画は、総合基本計画で示された施策体系に基づき、重要度・緊急度・財政状況等を勘案しながら効果的に選択し、毎年度ローリング方式により、計画期間（3年間）に実施すべき具体的な施策・事業を事業計画としてとりまとめたものです。



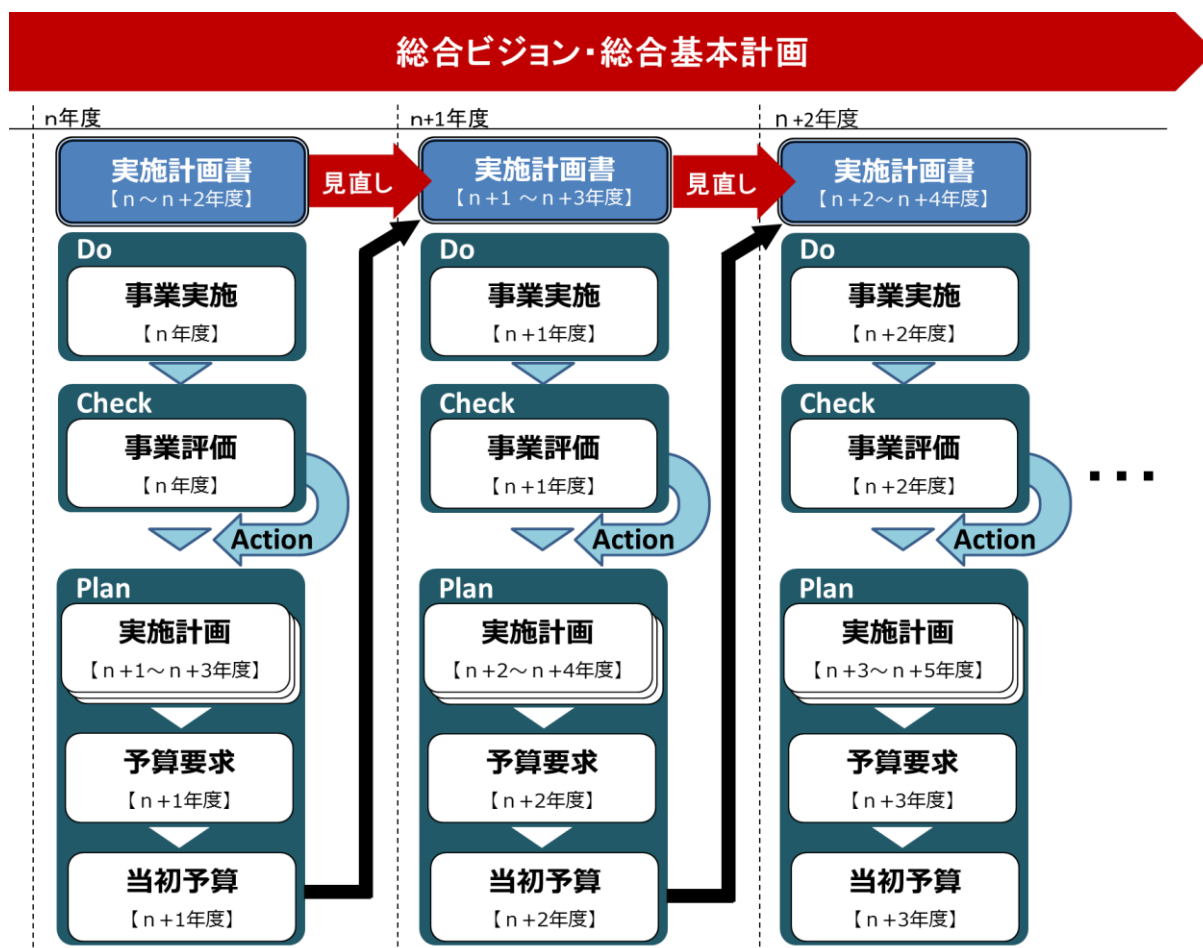
2. 第2期実施計画の期間

第2期実施計画の期間は、2019（令和元）年度から 2021（令和3）年度までの3年間とします。



3. 実施計画によるPDCAサイクル

総合基本計画の着実な推進に向けては、社会情勢の変化等を踏まえながら、毎年度向こう3年間の実施計画を作成(Plan)するとともに、事業実施(Do)、事業評価(Check)、改善(Action)までの一連の流れを不断のサイクルとして繰り返すことで、業務を継続的に改善しながら、めざすべきまちの将来像の実現につなげていきます。



4. 計画書の掲載事業

実施計画書では、各施策の展開がより明確になるよう、施策を構成する事業のうち、新たに取り組む事業（新規事業）や内容を充実して取り組む事業（拡充事業）、内容を見直して取り組む事業（見直し事業）のほか、主な継続事業について掲載することとしています。

5. 各施策における SDGs の反映

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、全世界共通の国際目標として、2015 (平成 27) 年に国連サミットで採択されたもので、2030 (令和 12) 年に達成すべき 17 のゴールと 169 のターゲットが掲げられています。

SDGs の実現に向けては、国レベルだけでなく、市民の暮らしに密着した地域発の取組が重要であるとともに、環境・社会・経済を一体的に推し進め、「地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind)」とする SDGs の理念は、住民の福祉の増進を図ることを目的とする地方自治体においても、非常に共感できるものであり、市が進める施策・事業と親和性が高いものと考えられます。

そこで、この SDGs の要素を市政に取り入れ、最大限に活用することで、総合ビジョンに掲げた「ひとがきらめく！ 自然がきらめく！ 歴史がきらめく！ みんなでつくる笑顔あふれるまち 富田林」の実現につなげるため、「富田林版 SDGs 取組方針」を策定し、下記のとおり本市が独自で取り組む 3 つの基本的方向を定めています。



この取組方針における基本的方向 2「市政における SDGs 要素の反映」に基づき、市政の各分野に関連する SDGs のゴールを整理することで、SDGs の達成も見据えながら、各施策・事業の着実な推進につなげていきます。

なお、本実施計画書の各施策ページには、関連するロゴマークを掲載しています。

【SDGs の 17 の目標 (ゴール)】

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための 17 の目標




6. 実施計画書の見方

各施策に関連するSDGs（持続可能な開発目標）のゴールを記載しています。

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり

基本施策
1 参加と協働のためのしくみづくり

関連するSDGs



総合基本計画策定時（2016年度）に設定した、各施策の進め方や目的など、基本的な方向性を記載しています。

基本的な方向

い環境づくりや、適切な情報公開・発信を推進するとともに、まちづくりの担いさまざまな主体によるネットワークの充実を図ります。

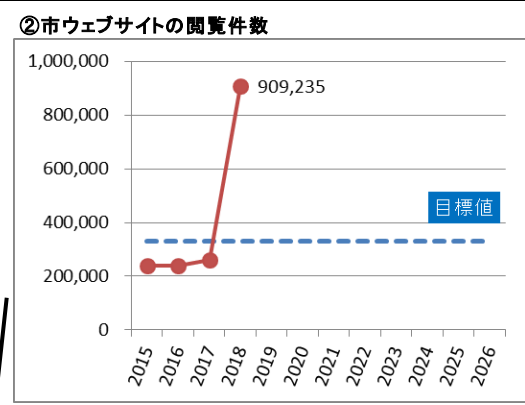
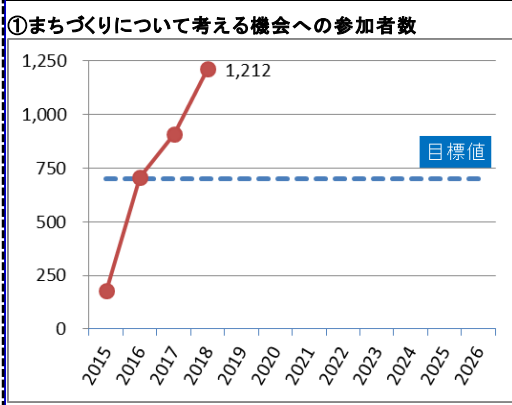
総合基本計画策定時（2016年度）に設定した、各施策の推進によりめざすべきまちの姿を記載しています。

めざすべき姿

まちづくりについて話し合う場が身近にあり、一人ひとりが地域の抱える課題の解決に向けて考えることで、市られています。また、必要とする情報を知ることができる環境が整い、話し合いや交流、まちづくりを進める人材として、地域の中で活躍しています。

施策に関する指標

	単位	現状値	目標値
① まちづくりについて考える機会への参加者数	人	1,212 (2018年度)	700 (2026年度)
② 市ウェブサイトの閲覧件数	件	909,235 (2018年度)	330,000 (2026年度)



総合基本計画策定時（2016年度）に設定した、各施策の成果を評価するための主な指標を記載しています。

また、直近の現状値を記載するとともに、指標の推移をグラフで表しています。

1	市民進事	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性			
			市民協働課	市民参加によるワークショップ形式のグループ討議を開催し、既存の公			
		担当課 事業の予算を所管する担当課を記載しています。事業の中には、複数の課が連携して取り組むものもあります。		計画期間における事業の方向性 計画期間（3年間）における取組内容や事業の方向性を記載しています。			
				実績値	-		
2	広報事務	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性			
			情報公開課	市政情報発信のために公共施設等に掲示板設置を進めます。また、2020			
		2019予算(千円)	年度の市制70周年事業の実施に向け、市政要覧等を作成するとともに、市民参加による事業企画の検討を進めます。				
		29,653					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	285,000
		拡充	市ウェブサイトの閲覧件数	件	2018年度	目標値	258,000
						実績値	909,235
3	市民	事業名	担当課	計画期間における事業の方向性			
		区分（対前年度） 前年度と比較した事業の方向性について、次のいずれかを記載しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・新規…新たに取り組む事業 ・拡充…内容を充実して取り組む事業 ・見直し…内容を見直して取り組む事業 ・継続…引き続き取り組む事業 		成果指標 総合基本計画策定後（2017年度）に設定した、事業の成果を評価するための主な指標を記載しています。直近の現状値（目標値・実績値）を記載するとともに、計画期間における目標値を示しています。			
実施計画の計画期間に取り組む主な事業を、事業番号順に掲載しています。							

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり

基本施策

1

参加と協働のためのしくみづくり

関連するSDGs



基本的な方向

市民がまちづくりに参加しやすい環境づくりや、適切な情報公開・発信を推進するとともに、まちづくりの担い手となる地域人材の育成や、さまざまな主体によるネットワークの充実を図ります。

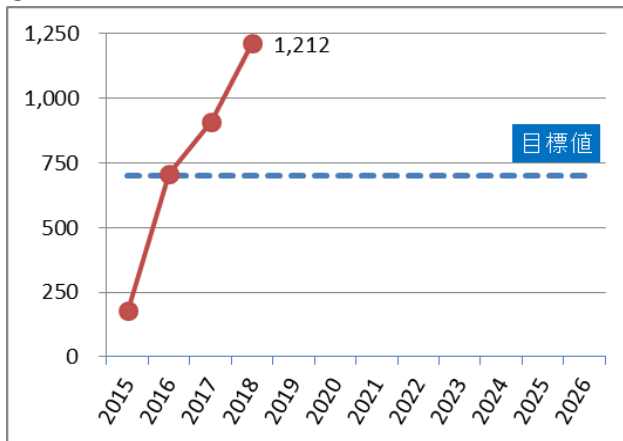
めざすべき姿

まちづくりについて話し合う場が身近にあり、一人ひとりが地域の抱える課題の解決に向けて考えることで、市民の想いがまちづくりに活かされています。また、必要とする情報を知ることができる環境が整い、話し合いや交流、学習の場に参加した市民が、まちづくりを進める人材として、地域の中で活躍しています。

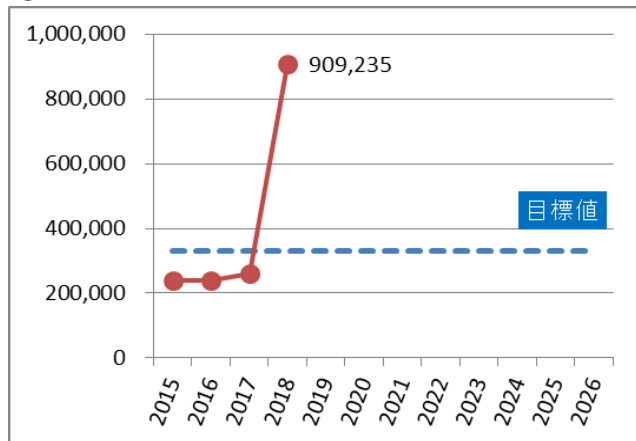
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① まちづくりについて考える機会への参加者数	人	1,212 (2018年度)	700 (2026年度)
② 市ウェブサイトの閲覧件数	件	909,235 (2018年度)	330,000 (2026年度)

①まちづくりについて考える機会への参加者数



②市ウェブサイトの閲覧件数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	市民公益活動推進事務	市民協働課	市民参加によるワークショップ形式のグループ討議を開催し、既存の公益活動団体等との連携につなげながら、今後の地域活動を担う、新たな人材の発掘・育成に努めます。また、より多くの公益活動団体を支援するため、「元気なまちづくりモデル事業（市民提案型協働事業）」を引き続き実施します。					
		2019予算(千円)						
		3,453	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
		拡充	-	-	2018年度	目標値	-	
						実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	広報事務	情報公開課	市政情報発信のために公共施設等に掲示板設置を進めます。また、2020年度の市制70周年事業の実施に向け、市勢要覧等を作成するとともに、事業企画の検討を進めます。					
		2019予算(千円)						
		29,653	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	285,000
		拡充	市ウェブサイトの閲覧件数	件	2018年度	目標値	258,000	
						実績値	909,235	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
3	市民相談事務	情報公開課	市民ニーズの把握や、市が抱える課題の解決に向けた検討につなげるため、各分野におけるアンケート調査の実施や、公共施設への意見ポスターの設置、市政に関する意見や提案について市民と市長が直接話す機会の創出など、広聴の機会の充実を図ります。					
		2019予算(千円)						
		12,128	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	690
		拡充	市民アンケートの回答人数	-	2018年度	目標値	690	
						実績値	-	

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり	
基本施策	
2	参加と協働によるまちづくり

関連するSDGs



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

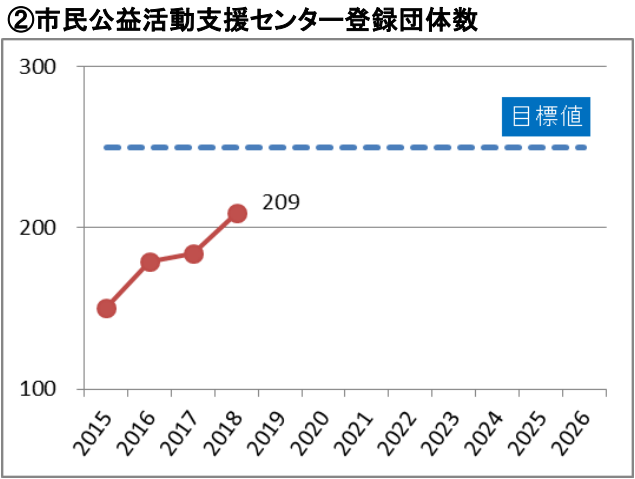
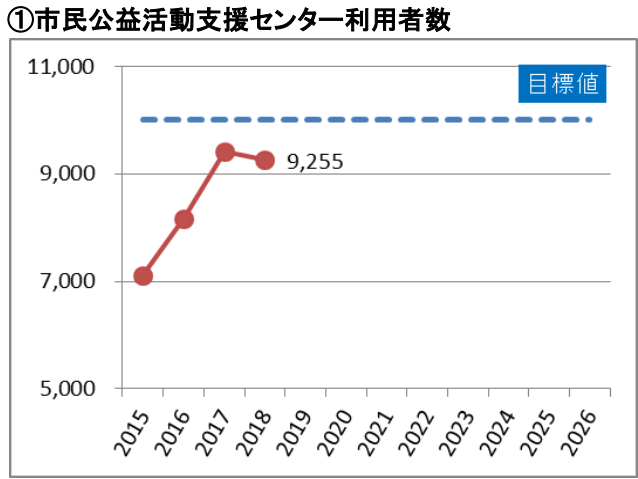
市民公益活動や地域コミュニティ活動の活性化に向けた支援を行うとともに、地域課題の解決に向けた多様な主体との連携・協働を推進し、参加と協働を基本としたまちづくりをあらゆる分野で進めます。

めざすべき姿

多くの市民が地域の課題解決に向けた活動や町会・自治会の活動に参加することで、地域の絆が強くなり、「自分たちのまちは自分たちで良くする」という考えを持った人たちがまちづくりを進めています。また、NPOや地域の団体、大学や企業などが得意分野を活かしながら、市民とともに活動することで、地域づくりのための多くの交流やアイデアが生まれるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民公益活動支援センター利用者数	人	9,255 (2018年度)	10,000 (2026年度)
② 市民公益活動支援センター登録団体数	団体	209 (2018年度)	250 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	市民公益活動支援センター管理運営事務	市民協働課	市民公益活動支援センターによる相談支援等を通じて、市民団体やNPO等による公益活動の活性化を図る中で、地域活動を支える人材の発掘につなげます。また、SNS等を活用した効果的な地域情報の発信とともに、市民や各団体などの情報発信の取組を支援します。				
		2019予算(千円)					
		7,042					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	10,000
		継続	市民公益活動支援センター利用者数	人	2018年度	目標値	9,000
				実績値	9,255		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	市民公益活動推進事務(再掲)	市民協働課	市民参加によるワークショップ形式のグループ討議を開催し、既存の公益活動団体等との連携につなげながら、今後の地域活動を担う、新たな人材の発掘・育成に努めます。また、より多くの公益活動団体を支援するため、「元気なまちづくりモデル事業(市民提案型協働事業)」を引き続き実施します。				
		2019予算(千円)					
		3,453					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	40
		拡充	市内NPO団体数	団体	2018年度	目標値	35
				実績値	42		

戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成

戦略的施策

1

都市魅力の創生と効果的な情報発信

関連するSDGs



基本的な方向

産官学金労言（産業・行政・教育・金融・労働・メディア）の各分野が相互に連携・協力し、市民とともに暮らしやすさや子育てのしやすさ、訪れる楽しみ等、本市の魅力の発掘と磨き上げを行い、その魅力を都市ブランドとして市内外に効果的に発信するとともに、市民のふるさと富田林に対する愛着を醸成する取組を分野横断的に推進します。

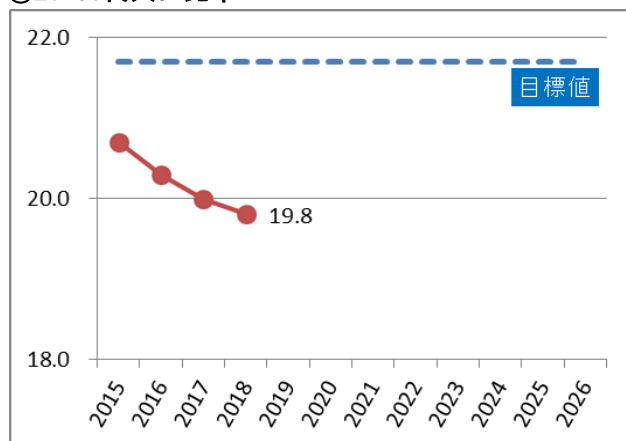
めざすべき姿

多くの方が、暮らしやすさや子育てのしやすさに魅力を感じ、新たに移り住んできています。また、観光客にとって訪れる楽しみがたくさんあり、訪れてみたい、住んでみたい魅力的なまちに、市民にとって誇りに思えるふるさととして、住み続けたいまちとなっています。

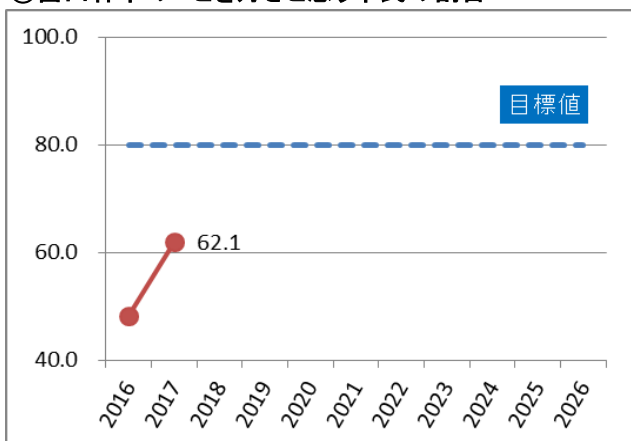
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 20・30代人口比率	%	19.8 (2018年度)	21.7 (2026年度)
② 富田林市のことを好きと思う市民の割合	%	62.1 (2017年度)	80.0 (2026年度)

①20・30代人口比率



②富田林市のことを好きと思う市民の割合



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	シティセールス事業	都市魅力創生課	本市の知名度向上や都市ブランドの醸成に向け、民間企業等との協働による情報発信や市民主体のシティセールスを促進するための担い手発掘・育成に取り組み、官民協働による効果的な本市の魅力発信を促進します。また、本市にご縁のある市外在住の人とのつながりを作り、より多くの人々に富田林市を愛し、応援してもらえる仕組みとして「ふるさと富田林応援団」の創設に向けた取組を進めます。					
		2019予算(千円)						
		4,648	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	21.8
		継続	20・30代人口比率	%	2018年度	目標値	21.4	
						実績値	19.8	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	広報事務(再掲)	情報公開課	市政情報発信のために公共施設等に掲示板設置を進めます。また、2020年度の市制70周年事業の実施に向け、市勢要覧等を作成するとともに、事業企画の検討を進めます。					
		2019予算(千円)						
		29,653	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	285,000
		拡充	市ウェブサイトの閲覧件数	件	2018年度	目標値	258,000	
						実績値	909,235	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育	
(1) 親と子を支える子育て環境づくり	
個別施策	
1	結婚・妊娠・出産の支援

関連するSDGs



3 すべての人に健康と福祉を



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

若い世代に子どもを産み育てる地として選ばれるまちとなるよう、結婚から妊娠、出産までを切れ目なく支援し、若い世代の「子どもを持ちたい」という希望をかなえます。

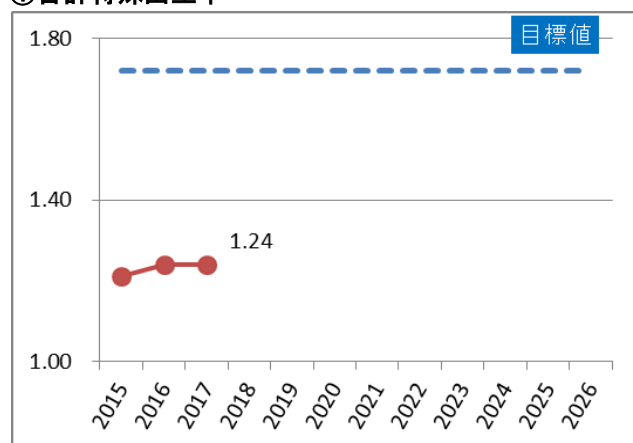
めざすべき姿

多くの若い世代が、結婚に対して希望を持ち、富田林市を縁にたくさんの新しい家庭が生まれています。また、妊娠・出産についてのさまざまな支援を受けることで、子どもを持ちたいと願う誰もが安心して出産できるまちとなっています。

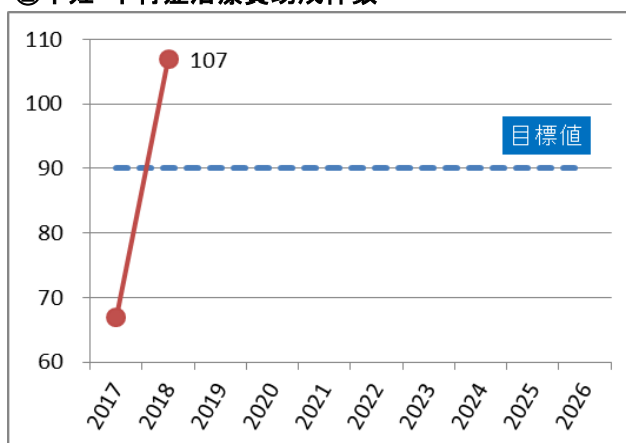
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 合計特殊出生率	-	1.24 (2017年度)	1.72 (2026年度)
② 不妊・不育症治療費助成件数	件	107 (2018年度)	90 (2026年度)

①合計特殊出生率



②不妊・不育症治療費助成件数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 母子保健事業	健康づくり推進課	子育て世代包括支援センター（ゆにぞん）や、妊産婦・乳児の健康診査に係る助成、こんにちは赤ちゃん訪問、各種教室や健診等について、面談の機会や広報による周知を図り、参加率や利用率の向上につなげることで、引き続き妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援に取り組めます。また、不妊・不育治療助成についても周知を図り、利用促進につなげます。				
	2019予算(千円)					
	119,582					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	98
	継続	こんにちは赤ちゃん訪問実施率	%	2018年度	目標値	97
				実績値	97	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育
 (1) 親と子を支える子育て環境づくり

個別施策

2 子ども・子育て支援の充実



基本的な方向

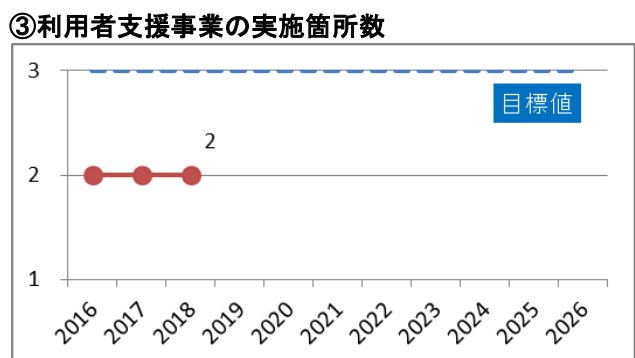
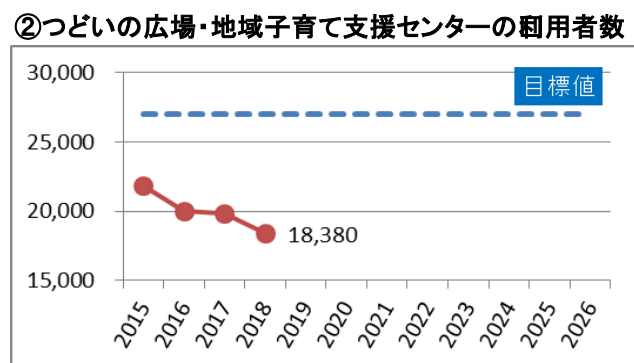
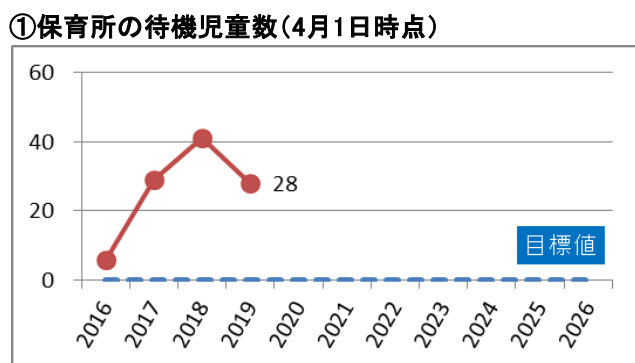
本市がこれまで積極的に進めてきた子育て支援施策のさらなる充実や、子育て・定住の地としての魅力を高める多様なニーズに応じた保育サービスの提供、子育て家庭に対する包括的な支援体制づくりを行うとともに、地域で子育てを支える取組の充実を図ります。

めざすべき姿

子育て家庭が安心して子どもを預けられる場所があることで、希望する子育てや働き方が可能となっています。また、子育て家庭への支援が行き届き、すべての子どもが健やかに成長しています。さらに、多くの人が子育て支援や交流の場に協力・参加することで、地域ぐるみで子育てを応援するまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 保育所の待機児童数(4月1日時点)	人	28 (2019年度)	0 (2026年度)
② つどいの広場・地域子育て支援センターの利用者数	人	18,380 (2018年度)	27,000 (2026年度)
③ 利用者支援事業の実施箇所数	箇所	2 (2018年度)	3 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 民間保育所等運営費補助事業	こども未来室	民間保育所における保育内容の充実を図るため、補助金を引き続き交付します。また、今後開設予定の民間認定こども園に対する支援についても検討を行います。				
	2019予算(千円)					
	199,423					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	14,856
	継続	市内民間保育所延べ入所児童数	人	2018年度	目標値	12,432
				実績値	13,670	
2 児童家庭相談事務	こども未来室	児童を養育する保護者から、育児に関する様々な相談が増加していることから、専門職員が知識と相談技術を深めながら、適切な相談対応を実施することにより、児童の健全な育成を図ります。				
	2019予算(千円)					
	6,087					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	3,400
	継続	相談延べ件数(件)	件	2018年度	目標値	3,400
				実績値	5,613	
3 病児保育事業	こども未来室	富田林病院事業所内保育施設(なでしこ)における病児対応型病児保育事業について、対象者に適切にサービスが届くよう、広く周知に努めるとともに、2019年度にアンケート調査等を実施し、利用者の利便性向上に向けた検討を行います。また、在園児対象の体調不良児対応型病児保育事業を引き続き実施します。				
	2019予算(千円)					
	19,969					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	200
	継続	病児対応型病児保育事業年間延べ利用数	人	2018年度	目標値	200
				実績値	105	
4 地域子育て支援拠点事業	こども未来室	つどいの広場・地域子育て支援センターの事業者間の連携を強化し、効果的な事業展開を図ります。				
	2019予算(千円)					
	63,562					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	25,456
	継続	つどいの広場・地域子育て支援センターの利用者数	人	2018年度	目標値	23,988
				実績値	18,380	
5 要保護児童対策地域協議会事業	こども未来室	要保護児童対策地域協議会を中心とした関係機関による連携により、児童虐待の予防、早期発見に努めるとともに、適切な支援を実施します。また、児童福祉法に規定された「市区町村子ども家庭総合支援拠点」の設置について検討を進めます。				
	2019予算(千円)					
	3,612					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	継続	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
6 ひとり親家庭自立支援対策事業	子ども未来室	母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭の自立のための相談、情報提供など総合的な支援を実施します。また、母子及び父子並びに寡婦福祉法の改正により、高等職業訓練促進給付金等事業について、2019年度から給付期間が拡大されるなど、変更が生じたことから市民への周知を行い、看護師や保育士、介護福祉士、社会福祉士等の資格取得者の増加につなげます。					
	2019予算(千円)						
	32,625	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	12
	拡充	資格等取得者数	人	2018年度	目標値	11	
					実績値	19	
7 学童クラブ事業	子ども未来室	学童クラブについて、基準条例に基づき年次的にクラスの分割と運営体制の整備を図るとともに、今後も児童数の推移を見ながら、計画的に整備を進めます。また、2019年度については、寺池台学童クラブと向陽台学童クラブを分割します。					
	2019予算(千円)						
	240,134	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	1,128
	拡充	学童クラブ利用児童数	人	2018年度	目標値	1,058	
					実績値	1,072	
8 育児支援家庭訪問事業	子ども未来室	支援を必要としながら、自ら積極的に支援を求めることが困難な家庭に支援員を派遣し、育児支援や養育相談等を行います。また、育児ヘルパー事業については、妊娠中や産後の支援が必要な方を対象に、より多くの方に利用していただけるよう、引き続き広報等に取り組みます。					
	2019予算(千円)						
	2,097	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	70
	継続	育児ヘルパー利用家庭数	件	2018年度	目標値	70	
					実績値	38	
9 市立保育所民間活力導入事業	子ども未来室	2018年に示した「市立幼稚園・保育所のあり方基本方針(素案)」について、ゼロベースで見直しを行います。また、待機児童解消に向けて、引き続き、民間保育施設の誘致・整備に取り組みます。					
	2019予算(千円)						
	368,556	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	1,389
	継続	民間保育施設定員	人	2018年度	目標値	1,138	
					実績値	1,036	
10 子育て支援ネットワーク事業	子ども未来室	保育士を中心とした未就園児・妊婦に対する訪問事業や園庭開放等を実施します。また、子育て世代包括支援センター(ゆにぞん)の機能を活かし、保健センター等関係機関との連携・ネットワークを強化しながら、妊娠・出産から子育て期までの切れ目ない支援を行います。					
	2019予算(千円)						
	765	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	10,000
	継続	園庭開放延べ利用者数	人	2018年度	目標値	10,000	
					実績値	8,074	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
11 保育所整備事業	こども未来室	市立保育所施設の老朽化に対応するため、2019年度においては、若葉保育園園舎塗装改修工事を実施するとともに、計画的な整備を引き続き行います。また、備品等については、経年劣化や故障等に対応するため、緊急度の高いものから計画的に更新を行います。				
	2019予算(千円)					
	7,950					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
12 学童クラブ施設整備事業	こども未来室	児童1人につき1.65㎡以上の広さの確保と1クラスあたりおおむね40名以下の学童クラブ事業が運営できるよう、学校施設の利用も検討しながら必要な施設整備を実施します。また、施設の老朽化部分については、緊急度の高いものから計画的に整備を進めます。				
	2019予算(千円)					
	41,469					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	29
	拡充	学童クラブのクラス数	クラス	2018年度	目標値	26
				実績値	26	
13 親子ふれあい事業	児童館	科学、芸術、スポーツ等をテーマに、講座・講習を開催し、参加者相互の交流や子どもの健全育成を図ります。				
	2019予算(千円)					
	1,231					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	2,000
	継続	親子ふれあい事業の延べ参加人数	人	2018年度	目標値	2,000
				実績値	1,437	
14 乳幼児クラブ事業	児童館	乳幼児と保護者の集いの場を提供し、保護者同士の交流を進めます。				
	2019予算(千円)					
	2,054					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	100
	継続	乳幼児クラブに参加した保護者の満足度	%	2018年度	目標値	100
				実績値	100	
15 放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	全市立小学校において、地域ボランティア指導員の協力を得ながら、放課後・週末等におけるスポーツ・文化活動や交流活動などを実施します。また、プロ選手によるスポーツ教室など、引き続き企業や各団体と協力しながら内容の充実に努めます。				
	2019予算(千円)					
	3,745					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	12,000
	継続	放課後子ども教室参加児童数	人	2018年度	目標値	12,000
				実績値	10,302	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育
 (2) 未来の担い手を育む教育
 個別施策
3 学校園における教育の充実



基本的な方向

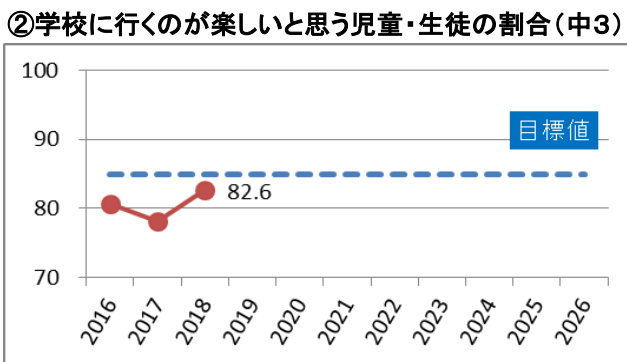
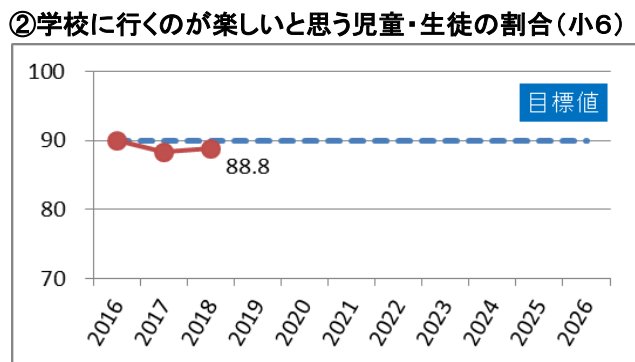
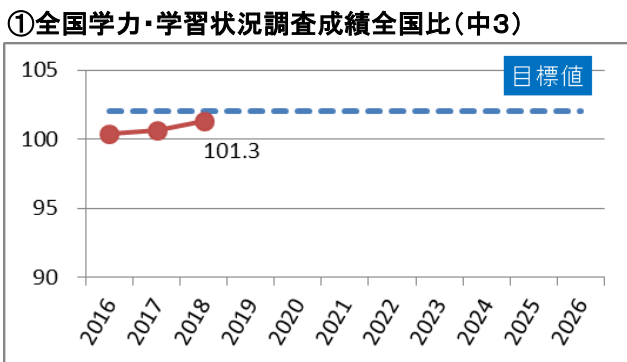
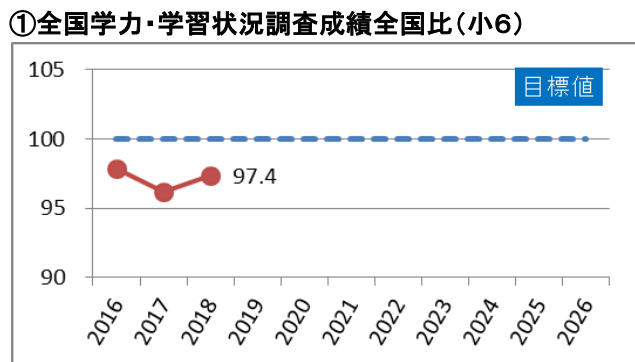
学校園において、子どもたちが「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を身につけ、自らの可能性を広く伸ばすことができるよう、主体的に学び、活かしていくことができる知識や技能を身につける教育を推進します。

めざすべき姿

子どもが安全・安心で、快適な環境で教育を受けることで、子どもの元気な笑顔がまちじゅうにあふれています。また、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、子どもが自ら考え、行動に移すことができる能力を身につけることで、子どもたちの未来への可能性が広がり、夢の実現を後押しするまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 全国学力・学習状況調査成績全国比	%	小6: 97.4 中3: 101.3 (2018年度)	小6: 100以上 中3: 102以上 (2026年度)
② 学校に行くのが楽しいと思う児童・生徒の割合	%	小6: 88.8 中3: 82.6 (2018年度)	小6: 90以上 中3: 85以上 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 生徒指導事業	教育指導室	2019年度において、不登校児童・生徒を対象にタブレット端末等を配布することで、自宅でのインターネット学習の支援に取り組みます。また、生徒指導においては、子どもの背景を踏まえた学校全体での対応や、関係機関との連携強化を目的に、引き続きスクールソーシャルワーカーの活用を進めるとともに、学習サポーター等による学習や活動のサポートも継続します。					
	2019予算(千円)						
	42,215	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	86
	拡充	学校に行くのが楽しいと思う児童・生徒の割合(小6・中3)	%	2018年度	目標値	85	
					実績値	85.7	
2 きめ細かな指導推進事業	教育指導室	児童・生徒の一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行い、これからの時代に求められる資質・能力を育成するため、引き続き小学校6年生、中学校3年生で、本市独自の教員加配による少人数指導を行います。					
	2019予算(千円)						
	48,380	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	99.5
	継続	全国学力・学習状況調査成績全国比(小6・中3)	%	2018年度	目標値	98.6	
					実績値	99.4	
3 小学校教育用パソコン管理事業	教育指導室	学校ICT機器の環境整備として、2019年度に学習用タブレット端末を導入し、わかりやすい授業づくりや主体的・対話的で深い学びの実現につなげることで、情報活用能力や論理的思考力等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に取り組みます。					
	2019予算(千円)						
	21,760	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	99.2
	拡充	全国学力・学習状況調査成績全国比(算数)	%	2018年度	目標値	98.6	
					実績値	99.2	
4 中学校教育用パソコン管理事業	教育指導室	わかりやすい授業づくりや主体的・対話的で深い学びの実現を図り、情報活用能力や論理的思考力等、これからの時代に求められる資質・能力の育成につなげるため、学習用タブレット端末の導入検討を進めます。					
	2019予算(千円)						
	340	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	101.1
	継続	全国学力・学習状況調査成績全国比(数学)	%	2018年度	目標値	100.8	
					実績値	103.6	
5 学校給食管理運営事業	学校給食課	小学校給食において、アレルギー対応食の調理開始に向けた検討や、保護者等への試食会を通じた食育の理解促進など、引き続き安全・安心な給食の提供に努めます。					
	2019予算(千円)						
	597,618	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	3.0
	継続	給食の残渣率(牛乳以外)	%	2018年度	目標値	3.0	
					実績値	6.2	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 中学校給食事業	学校給食課	安定的な中学校給食事業の運営に取り組むとともに、中学校給食調理場における設備等について、修繕・更新・改良などの老朽化対策を計画的に進めます。				
	2019予算(千円)					
	193,789					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	48.8
	継続	給食喫食率	%	2018年度	目標値	48.0
				実績値	50.6	
7 学校給食施設整備事業	学校給食課	旧第一給食センターについて、2019年度に除却を行います。				
	2019予算(千円)					
	105,513					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
8 教育委員会事務局事務	教育総務課	学校施設の長寿命化を図るため、2019年度に建物耐力度調査及び劣化状況調査を実施し、2020年度末を目標に、長寿命化計画の策定に取り組めます。また、小学校区における地域活動拠点としての活用等、余裕教室の活用について、余裕教室活用指針の見直しも含め検討を進めます。さらに、学校園等の高濃度PCB廃棄物(蛍光灯安定器)などについて、2019年度に処分を行います。				
	2019予算(千円)					
	66,807					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	教育委員会事務局内の連携を図る部課長会議での年間調整件数(実績のみ把握)	件	2018年度	目標値	-
				実績値	72	
9 小学校管理事務	教育総務課	教育環境の向上や校務の情報化を進めるため、教職員用コンピュータの整備など、学校におけるICT環境整備を進めるとともに、情報セキュリティの確保に取り組めます。				
	2019予算(千円)					
	224,663					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
10 中学校管理事務	教育総務課	教育環境の向上や校務の情報化を進めるため、教職員用コンピュータの整備など、学校におけるICT環境整備を進めるとともに、情報セキュリティの確保に取り組めます。				
	2019予算(千円)					
	127,010					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
11 小学校空調設備整備事業	教育総務課	児童の熱中症対策など、安全で快適な学校生活を送り、集中して学習できる教育環境を整えるため、2019年度に全小学校の普通教室等に空調設備を整備します。				
	2019予算(千円)					
	1,086,023					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	100
	拡充	空調設備新規整備率	%	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
12 小学校大規模改造事業	教育総務課	児童が、明るく、清潔で、快適に使い続けることができる学校トイレの環境づくりに向け、トイレの洋式化・乾式化を進めます。				
	2019予算(千円)					
	51,289					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	38
	継続	小学校トイレの洋式化率	%	2018年度	目標値	32
				実績値	32.5	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
13 中学校大規模改造事業	教育総務課	生徒が、明るく、清潔で、快適に使い続けることができる学校トイレの環境づくりに向け、トイレの洋式化・乾式化を進めます。				
	2019予算(千円)					
	19,448					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	37
	継続	中学校トイレの洋式化率	%	2018年度	目標値	31
				実績値	31.7	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
14 幼稚園施設改修事業	教育総務課	園児の安全・安心な学習環境の整備を図るため、老朽化した施設における屋上防水改修等の老朽化対策を進め、教育環境・安全性確保への取組を進めます。				
	2019予算(千円)					
	6,390					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育
 (2) 未来の担い手を育む教育

個別施策

4 未来の担い手の育成



基本的な方向

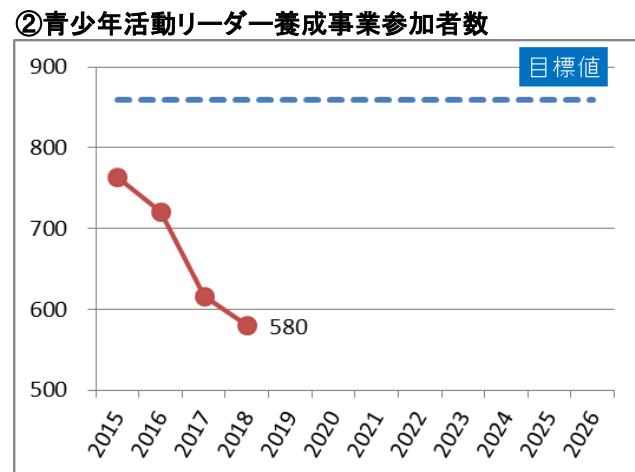
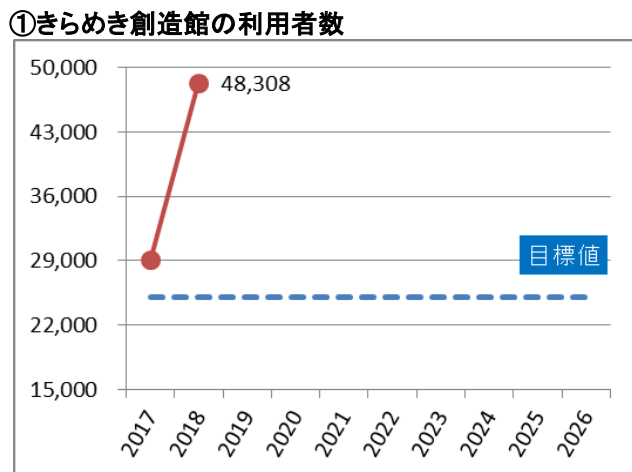
子ども・若者が心身ともに健やかに成長し、社会の一員として活躍できるよう、家庭・地域・学校・行政等の連携を深め、子ども・若者の居場所づくりや主体的な活動の促進を図ります。

めざすべき姿

若者が地域でのさまざまな体験・交流の場へ参加することで、豊かな心や夢と希望を持ち、地域を支える新たな担い手やリーダーとなって活躍しています。また、ひきこもりやニートなど困難を抱える子ども・若者が、地域で気軽に相談でき、支援を受けることができる場所があり、自立に向けた道が開かれたまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① きらめき創造館の利用者数	人	48,308 (2018年度)	25,000 (2026年度)
② 青少年活動リーダー養成事業参加者数	人	580 (2018年度)	860 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 小学生育成事業	児童館	小学生の放課後等における生活と安全を守り、遊び、スポーツ、友達づくりなどの場を提供します。				
	2019予算(千円)					
	5,591					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	17,500
	継続	小学生活動参加者延べ人数	人	2018年度	目標値	16,000
				実績値	13,806	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 中学生育成事業	児童館	中学生の仲間づくりを進めるとともに、多様な学習の場を提供し、青少年相互の交流を図ります。				
	2019予算(千円)					
	280					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	600
	継続	中学生活動参加者延べ人数	人	2018年度	目標値	150
				実績値	41	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 青少年対策管理事務	生涯学習課	青少年の健全育成を支援するため、「愛の一声運動」などの啓発活動や地域の巡回指導を実施するとともに、ひきこもり相談やひきこもり支援のためのシンポジウム等を開催します。また、すばるキッズフェスティバルへの参加協力や、学校や団体との連携によるもちつき大会・たこあげ大会等を開催します。				
	2019予算(千円)					
	2,568					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	3,100
	継続	青少年事業の参加者数	人	2018年度	目標値	3,100
				実績値	1,390	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 生涯学習施設管理運営事業	生涯学習課	きらめき創造館における若者相談や居場所づくりを実施するとともに、多彩な講座等の実施により、次代を担う青少年の育成を図ります。また、イベントの企画運営やルールづくり等、青少年委員会の取組を推進します。さらに、多世代向けの「学びのきっかけ」や「学び直しのきっかけ」となる事業を展開し、市民の新たな生涯学習拠点としての充実をめざします。				
	2019予算(千円)					
	28,077					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	25,000
	継続	きらめき創造館の利用者数	人	2018年度	目標値	25,000
				実績値	48,308	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育
 (3) 学び続けるための環境づくり
 個別施策
5 生涯を通じた学びの推進



基本的な方向

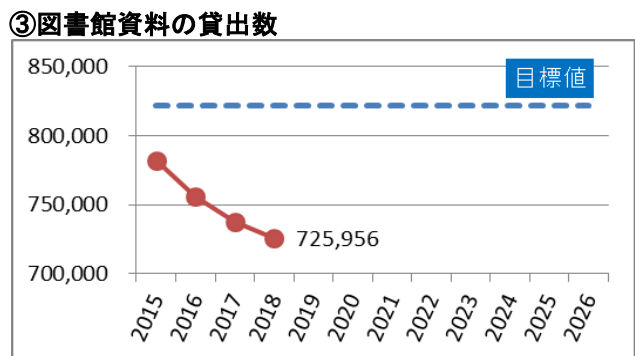
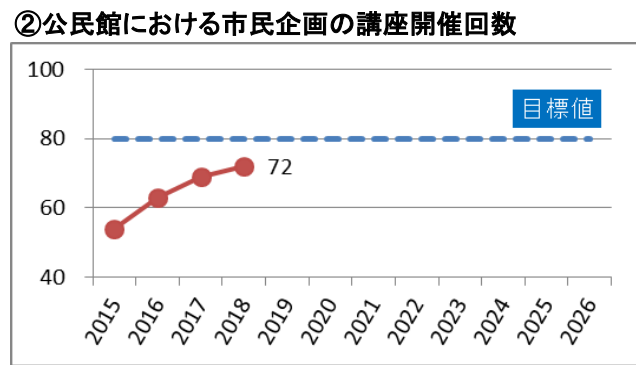
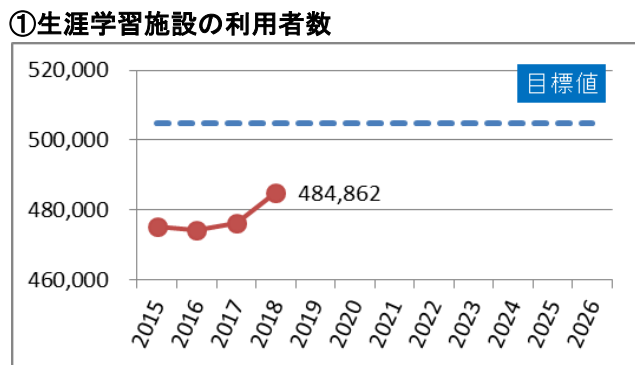
市民の多様な学びに対するニーズに対応するとともに、指導者の育成や関係機関とのネットワークの充実により、誰もが学び、活かすことができる生涯学習環境づくりを推進します。

めざすべき姿

市民が興味・関心のあるさまざまな分野で、活動や仲間づくりの場が提供されていることで、生涯を通じて楽しみながら学び続けています。また、学びを通じて得た知識や能力を活かし、市民が元気にさまざまな場面で活躍できるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 生涯学習施設の利用者数	人	484,862 (2018年度)	505,000 (2026年度)
② 公民館における市民企画の講座開催回数	回	72 (2018年度)	80 (2026年度)
③ 図書館資料の貸出数	件	725,956 (2018年度)	822,000 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 中央図書館事業	中央図書館	子どもの読書環境のさらなる充実に向け、新車両による自動車文庫「つつじ号」を活用し、2019年度から市立幼稚園へ巡回貸出を開始します。また、利用が増加する高齢者世代を対象とした新たなサービスの提供に向けた検討を行います。さらに、快適で安全な読書環境の整備のため、災害時の図書落下防止等の対策に取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	28,418					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	7.4
	拡充	市民一人当たりの貸出冊数	冊	2018年度	目標値	7.1
				実績値	6.5	
2 ブックスタート事業	中央図書館	第2次子ども読書活動推進計画に基づき、図書館でのフォローアップ事業「あかちゃんのおはなし会」に引き続き取り組むとともに、成長段階にあわせた乳幼児サービスの検討を行います。				
	2019予算(千円)					
	608					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	42.4
	継続	0歳児一人当たりの小さい絵本(乳幼児向け)の貸出冊数	冊	2018年度	目標値	40.2
				実績値	43.0	
3 金剛図書館事業	金剛図書館	利用者の多様化・高度化するニーズを把握・理解し、図書(資料)の充実をめめます。また、安全で快適な読書環境を整備するため、災害時の図書落下防止等の対策に取り組みます。さらに、第2次子ども読書活動推進計画に基づき、市民や関連部署と連携しながら、子どもの読書環境の充実に取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	27,874					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	7.4
	拡充	市民一人当たりの貸出冊数	冊	2018年度	目標値	7.1
				実績値	6.5	
4 生涯学習施設管理運営事業(再掲)	生涯学習課	きらめき創造館における若者相談や居場所づくりを実施するとともに、多彩な講座等の実施により、次代を担う青少年の育成を図ります。また、イベントの企画運営やルールづくり等、青少年委員会の取組を推進します。さらに、多世代向けの「学びのきっかけ」や「学び直しのきっかけ」となる事業を展開し、市民の新たな生涯学習拠点としての充実をめざします。				
	2019予算(千円)					
	28,077					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	25,000
	継続	きらめき創造館の利用者数	人	2018年度	目標値	25,000
				実績値	48,308	
5 中央公民館事業 金剛公民館事業 東公民館事業	中央公民館	地域に根ざした生涯学習施設として、適切な施設管理や計画的な修繕・更新を行います。また、社会教育事業においては、クラブ連絡会と連携・協力し、市民企画講座の開催など、学習を通じた地域社会的交流を促進することで、豊かな社会環境の醸成に努めます。				
	2019予算(千円)					
	27,395					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	72
	継続	公民館における市民企画の講座開催回数	回	2018年度	目標値	63
				実績値	72	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育
 (3) 学び続けるための環境づくり

個別施策

6 市民文化・スポーツの推進

関連するSDGs



基本的な方向

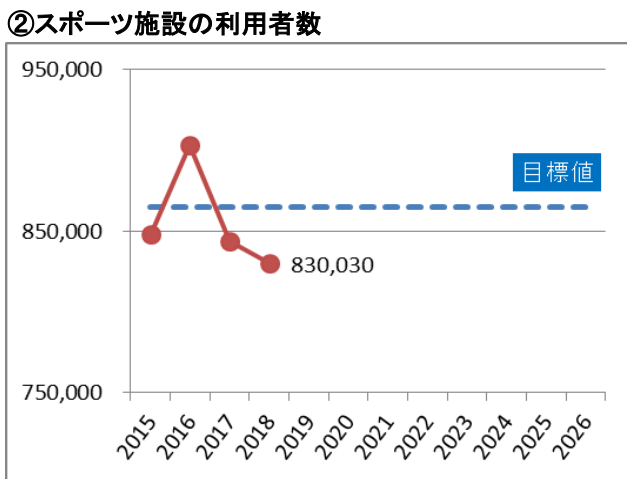
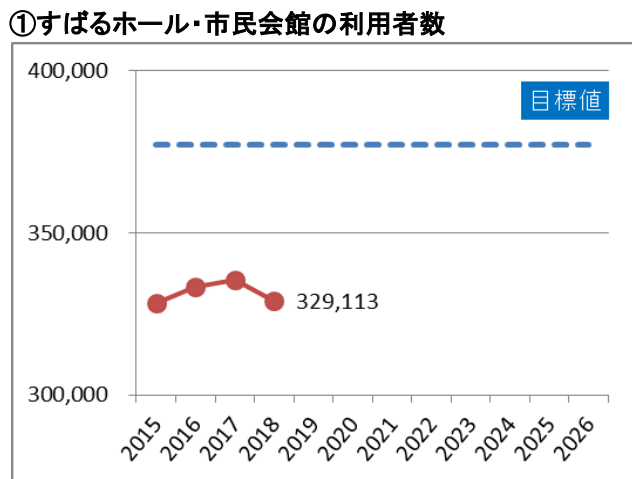
市民一人ひとりが、健康で充実した生活を送ることができるよう、文化・芸術にふれる機会やスポーツを楽しむ機会の充実を図るとともに、地域における文化・芸術活動やスポーツ活動を推進します。

めざすべき姿

市民が日常の中で文化・芸術にふれる場があり、文化・芸術活動を通じた体験や交流に参加することで、心豊かで文化的な、質の高い生活を送っています。また、スポーツを通じて、人々との交流が深まり、市民がいきいきと暮らすことができるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① すばるホール・市民会館の利用者数	人	329,113 (2018年度)	377,000 (2026年度)
② スポーツ施設の利用者数	人	830,030 (2018年度)	865,000 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	市民スポーツ活動推進事業	生涯学習課	市民体育大会や市民マラソン大会等、多くの市民が幅広く参加できる事業を引き続き実施するとともに、「富田林ドリームフェスティバル」を近隣市町村との広域連携により開催します。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを機会に、市民スポーツ・障がい者スポーツに対する関心を高め、スポーツによる地域活性化とスポーツを楽しむことができる環境づくり・地域づくりを進めます。				
		2019予算(千円)					
		4,924					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	14,700
		継続	スポーツ事業参加者数	人	2018年度	目標値	14,400
					実績値	17,559	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	プール開放事業	生涯学習課	利用者が安全・快適に施設を利用できるよう、市民プールの運営や環境整備について、引き続き指定管理者と協議して取り組みます。				
		2019予算(千円)					
		17,423					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	27,000
		継続	市民プール入場者数	人	2018年度	目標値	22,000
					実績値	20,661	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	スポーツ施設管理運営事業	生涯学習課	2019年度から市内全てのスポーツ施設における管理・運營業務を同一指定管理者へ統合し、窓口における利用申請手続きの一括処理など、市民サービスの向上や業務効率化につなげます。				
		2019予算(千円)					
		116,168					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	830,074
		見直し	施設利用者人数	人	2018年度	目標値	831,992
					実績値	809,369	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり

(1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療

個別施策

7 主体的な健康づくりの推進

関連するSDGs



基本的な方向

市民一人ひとりの主体的な健康づくりの促進や、生活習慣病等の予防に向けた指導の充実を図るとともに、社会保障制度の安定的な運営を推進します。

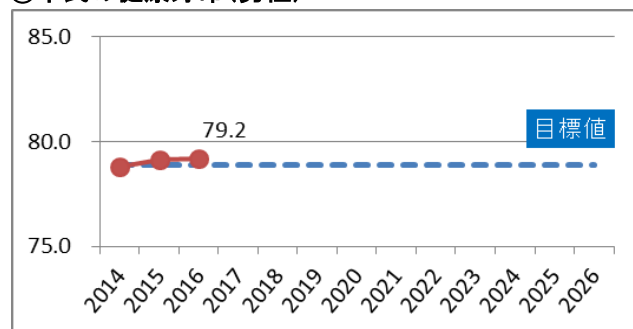
めざすべき姿

市民が運動や食事など、健康的な生活習慣を身につけ、健康診断などを定期的を受診するなど、多くの人が「自分の健康は自分で守る」意識を持って生活しています。また、予防接種やがん検診の受診など、病気の予防や早期発見により、誰もが健康で、長生きできるまちとなっています。

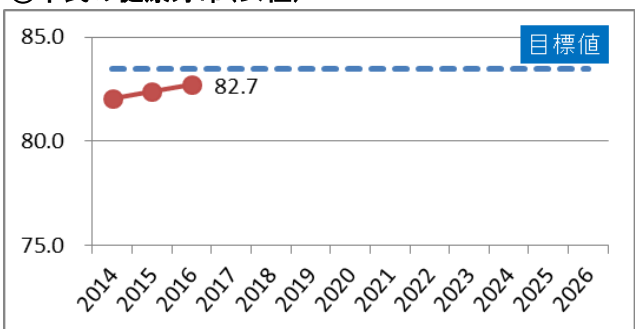
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民の健康寿命	歳	男性: 79.2 女性: 82.7 (2016年)	男性: 78.9以上 女性: 83.5以上 (2026年)
② がん検診受診率	%	12.0 (2018年度)	17.0 (2026年度)
③ 特定健診受診率	%	38.7 (2017年度)	60.0 (2026年度)

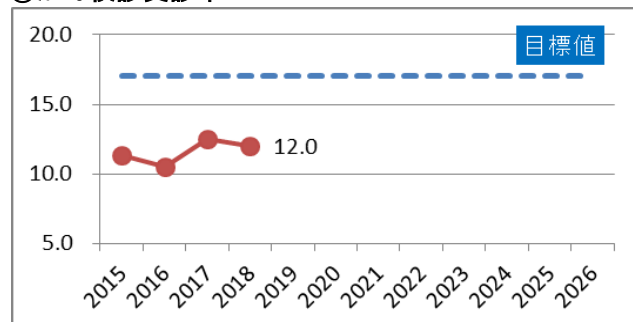
①市民の健康寿命(男性)



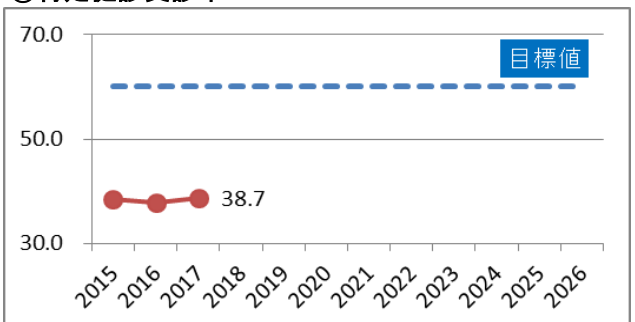
①市民の健康寿命(女性)



②がん検診受診率



③特定健診受診率



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 予防接種事業	健康づくり推進課	子どもを対象とした第1・2期麻疹風しん予防接種に引き続き取り組むとともに、2019年度からの3年間、成人男性を対象とした風しん予防接種について、受診クーポンの送付等による接種勧奨を行い、感染拡大の防止に努めます。				
	2019予算(千円)					
	263,595					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	97
	拡充	第1・2期麻疹風しん接種率	%	2018年度	目標値	95
				実績値	95	
2 母子保健事業(再掲)	健康づくり推進課	子育て世代包括支援センター(ゆにぞん)や、妊産婦・乳児の健康診査に係る助成、こんにちは赤ちゃん訪問、各種教室や健診等について、面談の機会や広報による周知を図り、参加率や利用率の向上につなげることで、引き続き妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援に取り組みます。また、不妊・不育治療助成についても周知を図り、利用促進につなげます。				
	2019予算(千円)					
	119,582					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	95
	継続	3歳6か月児健診受診率	%	2018年度	目標値	95
				実績値	91.6	
3 市民検診事業	健康づくり推進課	がん検診の受診率向上に向けた普及・啓発に努めるとともに、対象者のニーズを踏まえながら、特定保健指導の利用率向上を図ります。				
	2019予算(千円)					
	130,563					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	14.8
	継続	がん検診受診率	%	2018年度	目標値	13.3
				実績値	12.0	
4 健康指導事業	健康づくり推進課	生活習慣病等を予防し、健康寿命の延伸を図るため、健康教育や相談事業を充実し、運動習慣の定着をめざします。また、自殺予防を図るため、自殺対策総合計画に基づき、庁内外の相談窓口職員や教職員を対象としたゲートキーパー養成等の研修実施や、関係機関とのネットワーク構築に取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	1,310					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	4,420
	継続	健康教育の参加者数	人	2018年度	目標値	4,390
				実績値	3,794	
5 若年層の健康づくり事業	健康づくり推進課	20代・30代を対象とした健診受診の普及・啓発活動を重点的に行い、受診者の増加を図るとともに、受診後のフォローについても、健康相談等の利用促進に努めます。また、食生活改善推進協議会との協働により、引き続き食育推進に向けた取組を実施します。				
	2019予算(千円)					
	1,934					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	2.1
	継続	20代・30代の健康診査受診率	%	2018年度	目標値	2.0
				実績値	1.4	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 国民健康保険管 理事務	保険年金課	広域化された国民健康保険事業について、医療費適正化に努めながら、被保険者への迅速かつ丁寧なサービスを引き続き提供するとともに、将来にわたって安定した財政運営や効率的な事業の確保に努めます。				
	2019予算(千円)					
	43,228					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	0
	継続	実質収支金額	千円	2018年度	目標値	0
				実績値	11,798	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
7 その他保健事業	保険年金課	国民健康保険第2期データヘルス計画に基づき、特定健康診査の受診結果やレセプト情報を活用した健康づくり、疾病予防、重症化予防などの対策を継続するとともに、2019年度においては、薬剤併用禁忌の防止対策として、該当者への服薬情報通知を新たに実施します。また、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用を促進するため、対象者へ差額通知を引き続き送付します。				
	2019予算(千円)					
	3,067					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	80
	拡充	後発医薬品利用率	%	2018年度	目標値	67
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
8 特定健康診査等 事業	保険年金課	特定健康診査等実施計画（第3期）に基づき、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施するとともに、特定保健指導該当者に対して、一人ひとりに合った生活習慣の改善支援に取り組みます。また、レセプト分析により、個別性を高めた受診勧奨通知の早期発送に取り組むなど、特定健診の受診率向上や特定保健指導の利用促進に努めます。				
	2019予算(千円)					
	89,569					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	23
	拡充	特定保健指導対象者割合の減少率	%	2018年度	目標値	20
				実績値	-	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり

(1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療

個別施策

8

医療体制の充実

関連するSDGs



基本的な方向

医師会・歯科医師会・薬剤師会や大阪府、周辺自治体との連携強化を図りながら、富田林病院を中核とした地域完結型の医療を提供するとともに、救急医療体制の充実を含め、市民が安心できる医療体制の充実に向けた取組を推進します。

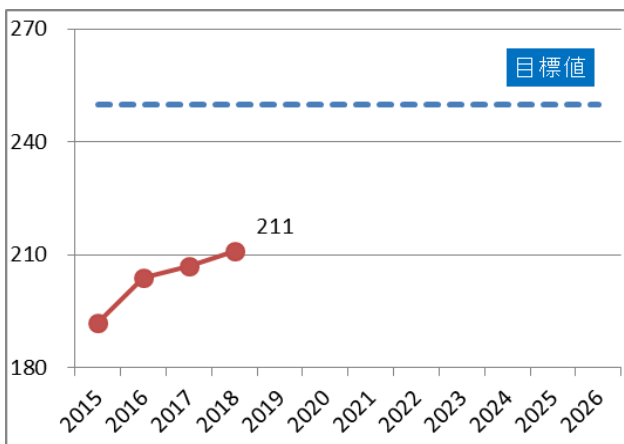
めざすべき姿

地域で良質な医療サービスが提供され、また、市民一人ひとりがかかりつけ医を持ち、身近で適切な医療を受けることができ、休日や夜間、子どもの急病などの緊急時にも対応できる医療の体制が整っていることで、誰もが安心して暮らすことのできるまちとなっています。

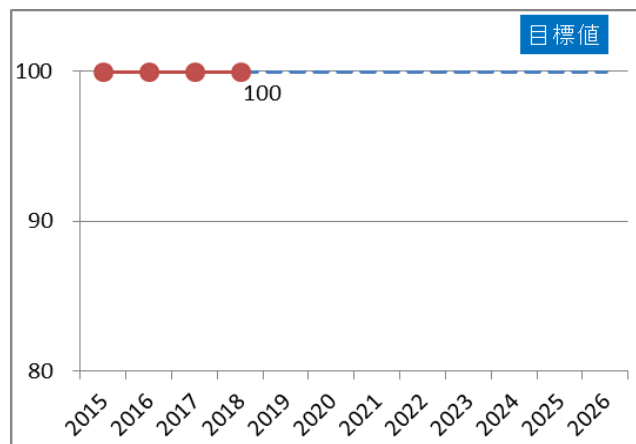
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 富田林病院と連携する医療機関数	箇所	211 (2018年度)	250 (2026年度)
② 二次救急・準夜初期救急医療および南河内南部広域小児急病診療の年間稼働率	%	100 (2018年度)	100 (2026年度)

① 富田林病院と連携する医療機関数



② 二次救急・準夜初期救急医療および南河内南部広域小児急病診療の年間稼働率



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性									
1 休日診療所事業	健康づくり推進課	日曜、祝日及び年末年始における急病人の応急的な医療を提供するため、引き続き休日診療体制の確保に努めます。									
	2019予算(千円)										
	51,322										
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	2,000					
	継続	休日診療所年間患者数	人	2018年度	目標値	2,000					
				実績値	2,981						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性									
2 小児救急医療事業	健康づくり推進課	小児救急医療体制の継続的な確保に努めます。									
	2019予算(千円)										
	81,264										
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	2,900					
	継続	小児救急年間患者数(富田林市民分)	人	2018年度	目標値	2,900					
				実績値	2,988						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性									
3 二次救急医療体制整備補助事業	健康づくり推進課	二次救急医療体制の継続的な確保に努めます。									
	2019予算(千円)										
	42,418										
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	53,000					
	継続	二次救急年間受入れ患者数(19病院)	人	2018年度	目標値	53,000					
				実績値	55,002						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性									
4 富田林病院建替事業	健康づくり推進課	「富田林病院の譲渡等に関する基本協定書」に基づき、南河内地域の中核医療機関として、適切な医療サービスが提供されるよう、富田林病院建替えの補助を行い、2021年秋のオープンをめざします。									
	2019予算(千円)										
	2,127,087										
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-					
	継続	-	-	2018年度	目標値	-					
				実績値	-						

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり	
(2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
9	地域福祉の推進

関連するSDGs		
3 すべての人に健康と福祉を	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

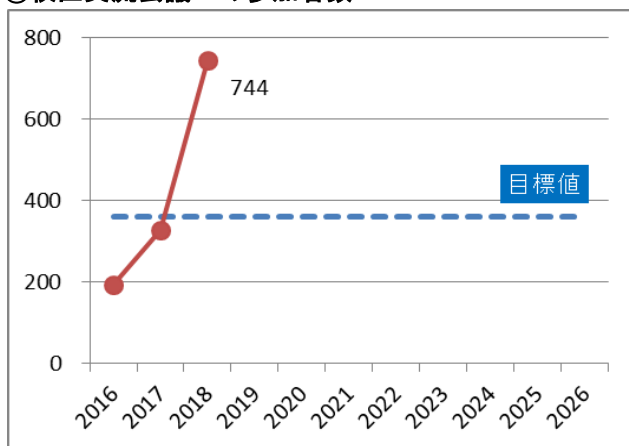
誰もが支え合いと助け合いのしくみの中で活躍できる地域づくりに向けたネットワークの強化や、地域福祉に関する市民の活動の場やきっかけづくりを進めるなど、「増進型の地域福祉」を推進します。

めざすべき姿

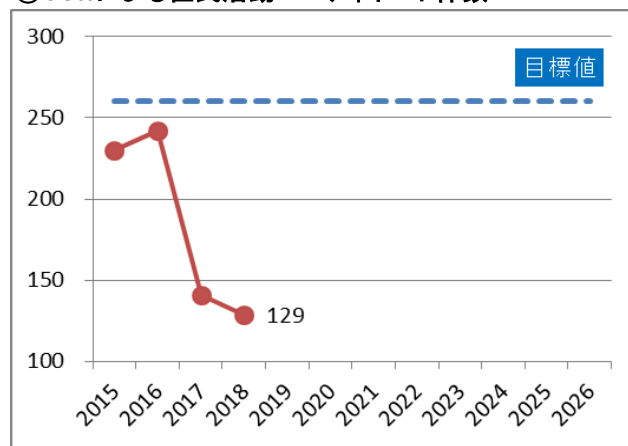
市民が地域のさまざまな活動を通じて交流することでつながりが生まれ、隣近所で見守りや支え合いが自然に行われる関係ができています。また、地域コミュニティ組織や関係団体、民生委員・児童委員などの活動、市民によるボランティア活動が活発に行われることで、地域の中で支援が必要な人に、必要な支援が行き届く、支え合い、助け合えるまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 校区交流会議への参加者数	人	744 (2018年度)	360 (2026年度)
② CSWによる住民活動コーディネート件数	件	129 (2018年度)	260 (2026年度)

①校区交流会議への参加者数



②CSWによる住民活動コーディネート件数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 福祉コミュニティ 推進事業	地域福祉課	コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、地域における高齢者、障がい者、ひとり親家庭等に対する見守りや相談支援に取り組むとともに、小地域ネットワーク等と連携を図りながら、地域におけるセーフティネット体制づくりを行い、安心して暮らせる地域をめざします。				
	2019予算(千円)					
	35,970					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	245
	継続	CSWによる住民活動コーディネート件数	件	2018年度	目標値	236
				実績値	129	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 地域福祉管理事務	地域福祉課	第3期地域福祉計画を推進し、自分たちの地域の理想実現に向け、市民が助け合い、主体性を育みながら取り組んでいけるよう、「増進型地域福祉づくり・一人ひとりがその人らしい生き方を実現することのできる富田林」をめざします。また、校区交流会議を引き続き開催するとともに、新たに広報紙を発行し、市民に広く周知します。				
	2019予算(千円)					
	3,069					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	277
	継続	校区交流会議参加者数	人	2018年度	目標値	225
				実績値	744	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 総合福祉会館改修事業	地域福祉課	施設の長寿命化や利用者の安全性、利便性を考慮しながら、指定管理者と協議を行い、早期に必要な設備の整備を行うとともに、必要な改修を実施します。また、福祉避難所としての活用に向けて検討を進めます。				
	2019予算(千円)					
	65,250					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 ケアセンター施設改修事業	地域福祉課	エネルギー設備の更新に備え、より効率的で費用対効果に優れた設備更新の検討を行うため、計画策定を行います。				
	2019予算(千円)					
	25,863					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり
 (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり

個別施策

10 高齢者福祉の推進

関連するSDGs



基本的な方向

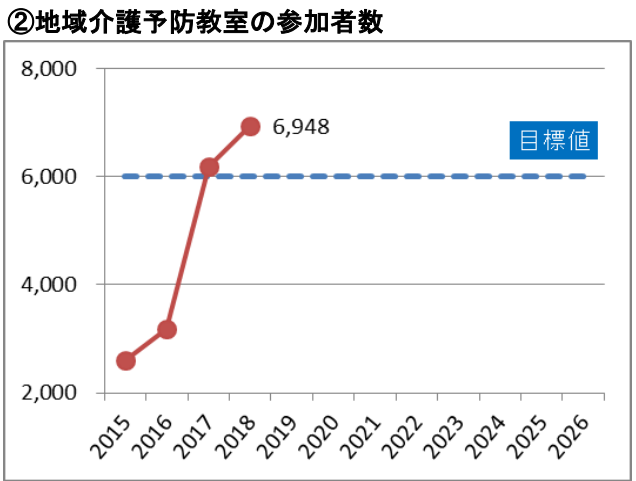
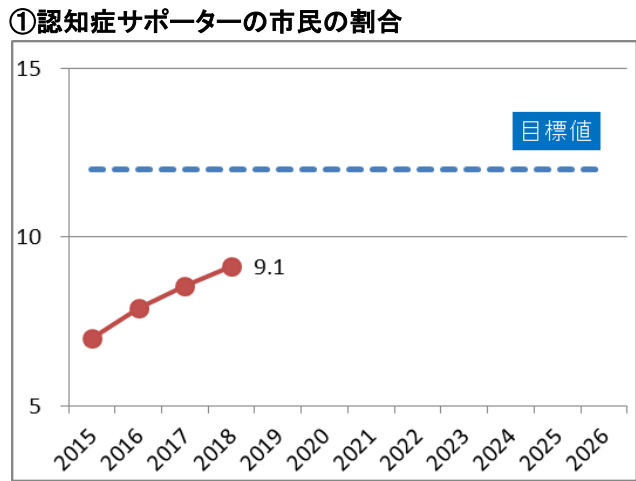
地域の実情に即した地域包括ケアシステムを推進することにより、高齢者が安心して住み続けることができる環境づくりを進めるとともに、介護予防や生きがいつくりの取組を通じて、元気な高齢者が地域の担い手として参加できるしくみづくりを推進します。

めざすべき姿

要介護状態や認知症になっても、医療・介護サービスや生活の手助けなど必要な支援を受けながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができています。また、高齢者の知識や経験を活かせる場があることで、まちづくりの担い手として活躍でき、本人のいきがいと健康にもつながっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 認知症サポーターの市民の割合	%	9.1 (2018年度)	12 (2026年度)
② 地域介護予防教室の参加者数	人	6,948 (2018年度)	6,000 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 包括的支援事業	高齢介護課	地域包括支援センター（ほんわかセンター）の機能を高め、「地域ケア会議」を推進するとともに、医療・介護連携の推進や、地域における日常生活支援体制の整備を図ります。				
	2019予算(千円)					
	101,794					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	12,188
	継続	地域包括支援センター相談対応件数	件	2018年度	目標値	12,188
				実績値	13,809	
2 介護相談員派遣事業	高齢介護課	介護保険サービス利用における苦情や、事故を未然に防止する介護相談員を引き続き派遣するとともに、派遣体制の確保に向けた、計画的な相談員の養成に取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	2,417					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	4
	継続	ぴあ介護相談員新規養成人数	人	2018年度	目標値	4
				実績値	2	
3 認知症サポーター等養成事業	高齢介護課	認知症サポーターを引き続き養成するとともに、サポーターが地域で活躍できる場の創出に取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	115					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	750
	継続	認知症サポーター養成数	人	2018年度	目標値	750
				実績値	558	
4 生活支援体制整備事業	高齢介護課	地域で行われている活動等の地域資源の把握・発掘に努めるとともに、住民主体の自主活動として行う生活援助や通いの場の創設に向けた検討を進めます。				
	2019予算(千円)					
	2,857					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	6
	継続	地域活動の立ち上げ及び継続支援を行った団体数	団体	2018年度	目標値	3
				実績値	10	
5 介護予防普及啓発事業	高齢介護課	運動機能向上や栄養改善、口腔機能向上に係る健康づくり教室や、認知症予防等に関する教室を開催するなど、介護予防の普及啓発を図ります。				
	2019予算(千円)					
	11,728					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	1,755
	継続	健康づくり教室への延べ参加者数	人	2018年度	目標値	1,755
				実績値	817	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	地域介護予防活動支援事業	高齢介護課	住民による主体的・継続的な介護予防教室である「笑顔はつらつ教室」の普及・啓発に努めるとともに、市内全域に展開されるよう支援します。				
		2019予算(千円)					
		3,942					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	31
		継続	笑顔はつらつ教室の開催箇所数	箇所	2018年度	目標値	25
				実績値	26		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
7	地域リハビリテーション活動支援事業	高齢介護課	リハビリテーションの専門職等が地域包括支援センターと連携しながら、通所介護や訪問介護、地域ケア会議、住民による通いの場等の介護予防の取組を支援します。また、2019年度から、管理栄養士を派遣し、栄養指導による介護予防の取組を推進します。				
		2019予算(千円)					
		500					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	9
		拡充	活動派遣箇所数	箇所	2018年度	目標値	6
				実績値	9		

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり
 (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり

個別施策

11 障がい者福祉の推進



基本的な方向

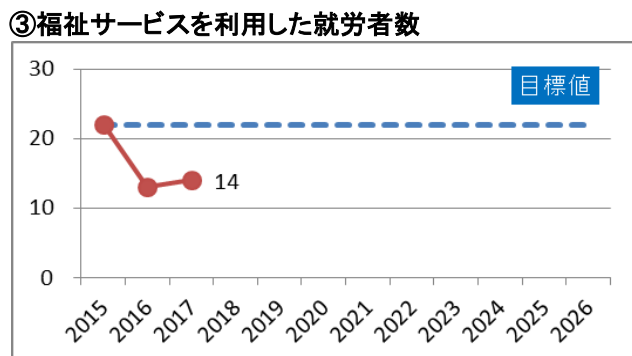
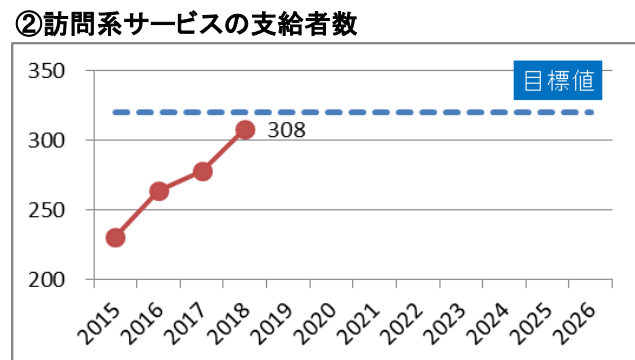
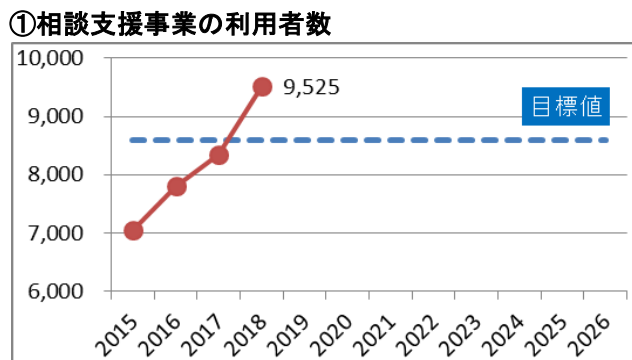
障がい児者の特性に応じた自立と社会参加を促進するとともに、障がい児者に対する地域の理解促進に向けた取組を推進します。

めざすべき姿

障がいのある人やその家族が、地域の中で相談支援や必要なサービスを利用して、仕事や生きがいを持つことができ、充実した暮らしを送っています。また、障がいのある人とない人が、同じまちに暮らす住民として理解し合うまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 相談支援事業の利用者数	人	9,525 (2018年度)	8,600 (2026年度)
② 訪問系サービスの支給者数	人	308 (2018年度)	320 (2026年度)
③ 福祉サービスを利用した就労者数	人	14 (2017年度)	22以上 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 障害者虐待防止 対策支援事業	障がい福祉課	障がい者虐待防止センターを中心として、関係機関とも連携をしながら、引き続き障がい者虐待の防止と、緊急時を含めた虐待事案に対する適切な支援に取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	1,934					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	継続	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 意思疎通支援事業	障がい福祉課	手話言語条例に基づき、ろう者があらゆる場面で手話による意思疎通ができ、自立した日常生活や地域における社会参加を保障するため、手話の普及や理解促進に取り組みます。また、手話通訳者の確保に向けた養成講座の実施とともに、要約筆記者の確保に向けた広域的な養成に引き続き取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	3,991					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	540
	拡充	手話・要約筆記派遣決定件数	件	2018年度	目標値	480
				実績値	515	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 地域生活拠点等 事業	障がい福祉課	障がい者の高齢化や親亡き後を見据え、自立した生活の場としてのグループホームへの移行を支援するため、広域的な体験の場の提供に引き続き取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	4,200					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	2
	継続	在宅からグループホームへの移行者数	人	2018年度	目標値	1
				実績値	3	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 介護・訓練等給 付費事業	障がい福祉課	障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護給付費等の障がい福祉サービスを提供します。				
	2019予算(千円)					
	2,032,682					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	2,200
	継続	訪問系サービス延べ利用者数	人	2018年度	目標値	2,200
				実績値	2,561	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 障害児通所給付 費事業	障がい福祉課	障がい児の健やかな育成を支援するため、障がい児とその家族に対し、通所支援や相談支援を提供します。				
	2019予算(千円)					
	449,380					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	3,000
	継続	障がい児通所支援給付延べ利用者数	人	2018年度	目標値	3,000
				実績値	4,368	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	地域生活支援事業	障がい福祉課	障がいのある人が、地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、気軽に相談できる場の確保等、地域実情に応じた障がい福祉サービスを提供するとともに、障がいに対する理解促進に努めます。				
		2019予算(千円)					
		169,124					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	8,100
		継続	相談支援事業の利用者数	人	2018年度	目標値	8,000
				実績値	9,525		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
7	発達障がい児等療育支援事業	こども未来室	発達障がいのある子どもたちが自尊心をもって自立した生活ができるよう、拠点施設（こども発達支援センターSun）において、個別プログラムに基づく療育を実施し、子どもとその保護者を支援します。また、発達障がい児への認知度の高まりや、子どもの特性に合わせた児童発達支援のニーズが急速に増加している中、2019年度から新たに拠点施設における市独自の受け皿の拡充を図ります。				
		2019予算(千円)					
		9,146					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	55
		拡充	こども発達支援センターSunの利用者数	人	2018年度	目標値	35
				実績値	30		

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
12	生活の自立に向けた支援



基本的な方向

関係機関や地域とのネットワークを強化し、生活に困難を抱える人の、生活保護に至る前の段階からの早期把握・対応を図るとともに、一人ひとりの状況に応じた相談支援・就労支援等、自立に向けた個別的・包括的な支援体制づくりを推進します。

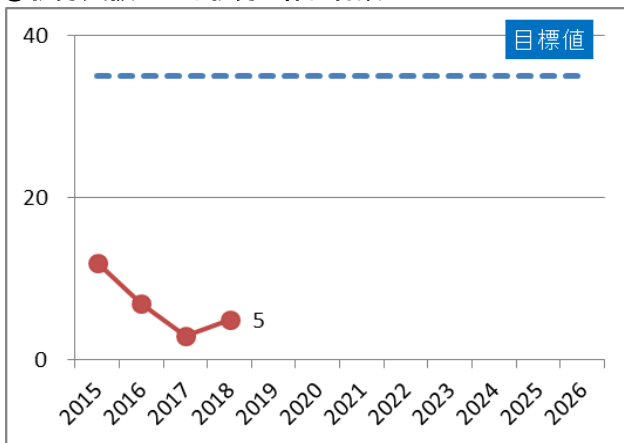
めざすべき姿

生活にさまざまな困難を抱える人が、一人ひとりの状況に応じた、きめ細やかな相談や就労の支援を受けることで、安定的で自立した生活を送ることができています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 就労支援による就労・増収者数(生活困窮者自立支援事業)	人	5 (2018年度)	35 (2026年度)

①就労支援による就労・増収者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 生活困窮者自立支援事業	地域福祉課	自立相談支援について、2019年4月から社会福祉協議会へ委託し、専門性の強化を図るとともに、同協議会で実施している相談も受け付けるなど、生活困窮者の自立促進に向けた包括的な支援の充実を図ります。				
	2019予算(千円)					
	36,741					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	250
	見直し	自立相談支援事業新規相談者数	人	2018年度	目標値	185
				実績値	188	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 生活保護事業	生活支援課	生活保護制度の適正な実施に努めるとともに、就労が可能な人の生活の自立に向けた就労支援に取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	3,838,814					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	50
	継続	就労支援事業による就労率	%	2018年度	目標値	35
				実績値	60	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 プレミアム付商品券事業	政策推進課	2019年10月に予定されている消費税率の引き上げに伴い、低所得者や子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費喚起を図ることを目的に、低所得者及び子育て世帯を対象としたプレミアム付商品券の発行・販売を行います。				
	2019予算(千円)					
	212,627					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	新規	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり

(3) 多様性の尊重による共生社会の形成

個別施策

13 人権の尊重と平和の希求

関連するSDGs



基本的な方向

人権に関する相談体制の充実や、関係団体等との連携による人権教育・啓発活動を進め、多様な人権課題に対応するとともに、戦争の悲惨さを風化させず、平和の大切さを次の世代に語り継ぐ取組を推進します。

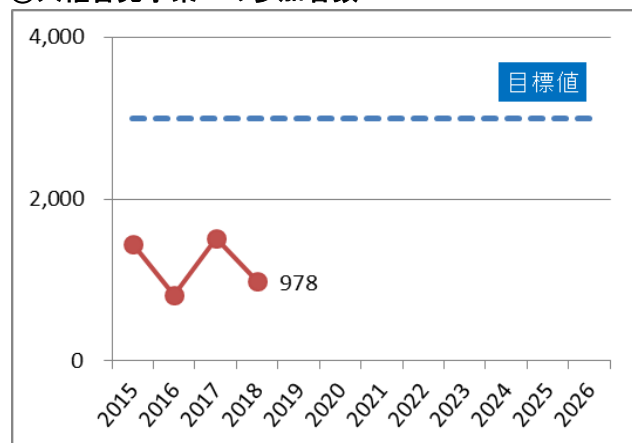
めざすべき姿

市民が人権について学ぶ場に参加し、さまざまな人権に関する理解を深めており、地域や家庭、職場などで、誰もがお互いを尊重し合えるまちとなっています。また、子どもや若い世代が戦争の悲惨さを理解することで、みんなで平和を守っていく意識が受け継がれています。

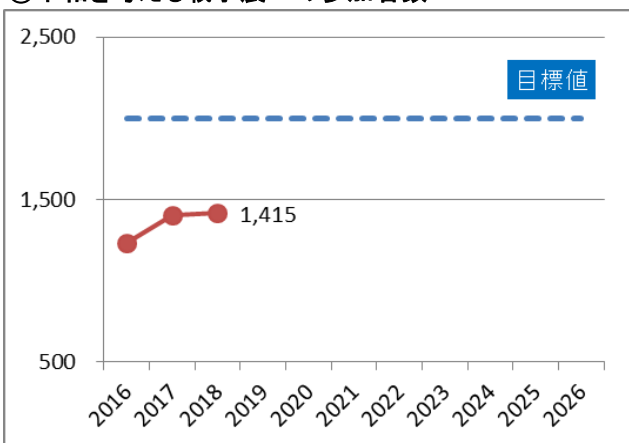
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 人権啓発事業への参加者数	人	978 (2018年度)	3,000 (2026年度)
② 平和を考える戦争展への参加者数	人	1,415 (2018年度)	2,000 (2026年度)

①人権啓発事業への参加者数



②平和を考える戦争展への参加者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 人権啓発事業	人権政策課	複雑・多様化する人権課題に対応するため、第2次富田田市人権行政推進基本計画に基づき、職員や市民に対する研修や映像ライブラリーの貸出し、人権啓発冊子の配布等の人権教育・啓発を行うことで、人権に対する正しい認識を深め、人権課題の解決に寄与できる人材の養成を図ります。また、人権相談の利用促進を図ることで、市民の人権課題の解決に引き続き取り組みます。					
	2019予算(千円)						
	2,537	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	800
	継続	人権フェア・人権啓発講座の参加者数	人	2018年度	目標値	500	
					実績値	376	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 平和のつどい	人権政策課	戦争体験者が少なくなっている中、「平和を考える戦争展」や広島平和記念式典に市民代表を派遣する「親子平和の旅」を引き続き実施するとともに、学校や市民に対して、平和に関する映像ライブラリーを貸出すなど、平和学習の支援を継続します。また、2020年に戦後75年を迎えることから、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代へ継承する企画についても検討を進めます。					
	2019予算(千円)						
	2,452	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	2,000
	継続	平和を考える戦争展の参加者数	人	2018年度	目標値	1,200	
					実績値	1,415	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 こども食堂運営支援事業	こども未来室	「こども食堂」を運営する団体に対して食材費等の経費を補助するとともに、ボランティアの養成や団体間の情報共有の場としてネットワーク会議を開催するなど、地域における子どもの居場所づくりに取り組みます。					
	2019予算(千円)						
	5,557	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	6,300
	継続	こども食堂の参加者数	人	2018年度	目標値	6,140	
					実績値	5,378	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
4 人権文化センター事業	人権文化センター	人権尊重の開かれたコミュニティセンターとして、引き続き各種講座や総合相談事業を実施します。					
	2019予算(千円)						
	8,612	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	350
	継続	相談対応件数	人	2018年度	目標値	340	
					実績値	298	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり

(3) 多様性の尊重による共生社会の形成

個別施策

14 男女共同参画と女性の活躍の推進

関連するSDGs



基本的な方向

男女共同参画社会の形成をめざし、市民や地域、事業所等への啓発活動や意識改革を図るとともに、あらゆる場において女性が活躍できる環境づくりを推進します。

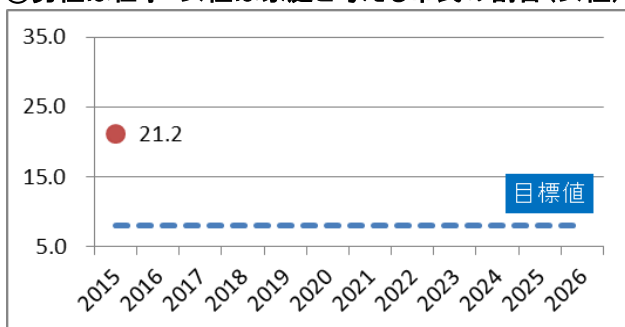
めざすべき姿

地域や家庭、職場などのさまざまな場面で、男女ともに家事や育児、仕事などの役割を担っており、男女がお互いを尊重し、誰もが意欲や希望に応じて、自分らしく活躍することができるまちとなっています。

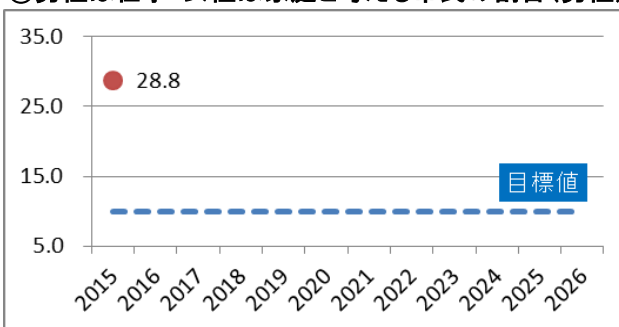
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合	%	女性:21.2 男性:28.8 (2015年度)	女性: 8.0 男性:10.0 (2026年度)
② 市審議会等における女性委員の登用率	%	26.0 (2017年度)	30.0以上 (2026年度)
③ 男女共同参画リーダー養成講座の修了生数	人	133 (2018年度)	150 (2026年度)

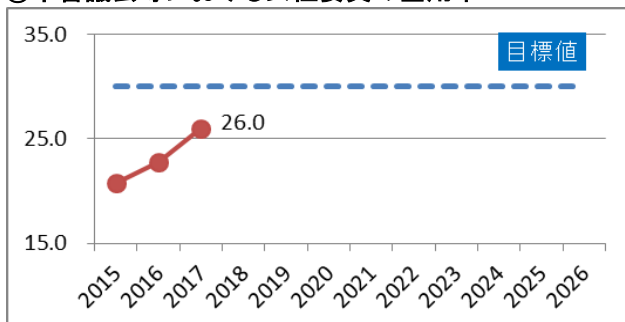
①男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合(女性)



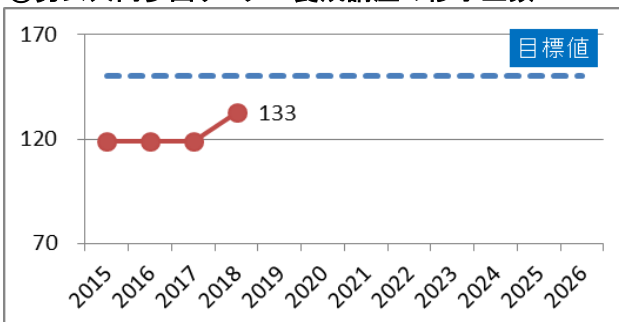
①男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合(男性)



②市審議会等における女性委員の登用率



③男女共同参画リーダー養成講座の修了生数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 男女共同参画推進事務	人権政策課	第3次男女共同参画計画に基づき、フォーラムや講座、啓発冊子など様々な手法とテーマ設定で男女共同参画や女性活躍推進への意識啓発に努めるとともに、男女共同参画センターの運営を通じて、グループ活動や交流を支援します。また、女性のための相談事業の実施やDV対策連絡会議の連携強化を図りながら、女性が直面する課題の解決をサポートし、必要な支援につなげます。				
	2019予算(千円)					
	2,001					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	30
	継続	市審議会等における女性委員の登用率	%	2018年度	目標値	30
				実績値	-	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり

(3) 多様性の尊重による共生社会の形成

個別施策

15

多文化共生と
国際交流のまちづくり

関連するSDGs



基本的な方向

市民と外国人市民が互いの文化や習慣の違いを認め合い、ともに生活を営むことができるよう、多文化共生のまちづくりを進めるとともに、姉妹都市をはじめ、多様な交流機会の充実を図るなど、国際交流を推進します。

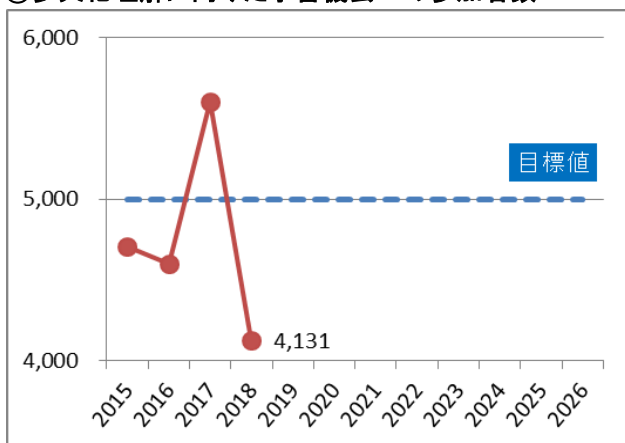
めざすべき姿

市民と外国人市民がさまざまな交流を通じて、国籍や文化的なルーツに関わらず、お互いを知り、認め合うことで、外国人市民にとっても、市民にとっても暮らしやすいまちとなっています。また、国際的な都市間の交流が進み、グローバル感覚を身につけた市民が増えています。

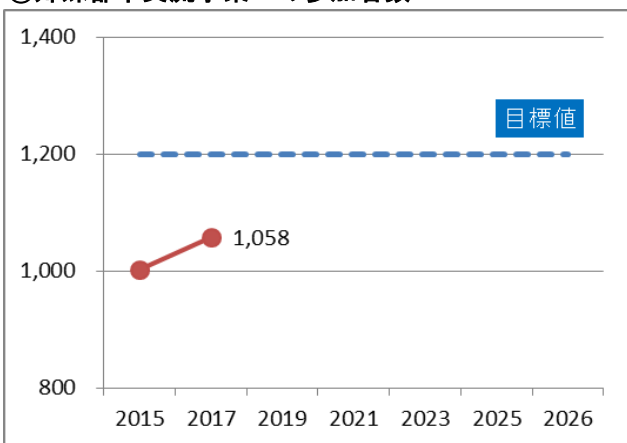
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 多文化理解に向けた学習機会への参加者数	人	4,131 (2018年度)	5,000 (2026年度)
② 姉妹都市交流事業への参加者数	人	1,058 (2017年度)	1,200 (2026年度)

①多文化理解に向けた学習機会への参加者数



②姉妹都市交流事業への参加者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	姉妹都市・友好都市交流推進事業	市民協働課	交換学生事業や英語弁論大会をはじめとする取組を通じて姉妹都市である米国ベスレヘム市との交流を深めます。また、中国彭州市との交流については、民間交流への移行について検討するとともに、韓国益山市との交流については、今後の方向性について検討します。				
		2019予算(千円)					
		794					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	1,210
		継続	姉妹都市交流事業への参加者数(2年毎に集計)	人	2018年度	目標値	-
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	国際化施策推進事業	市民協働課	多文化共生推進指針の改定に取り組むとともに、窓口業務案内多言語版の改定・翻訳を行います。また、とんだばやし国際交流協会と協働し、地域に暮らす外国人市民、中国残留邦人等が円滑な市民生活を送れるよう支援するとともに、多文化理解に向けた市民講座を継続して実施します。				
		2019予算(千円)					
		5,705					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	4,990
		拡充	多文化理解に向けた市民講座参加者数	人	2018年度	目標値	4,930
					実績値	4,131	

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり
 (1) 産業活性化によるにぎわいの創出
 個別施策
16 雇用の促進



基本的な方向

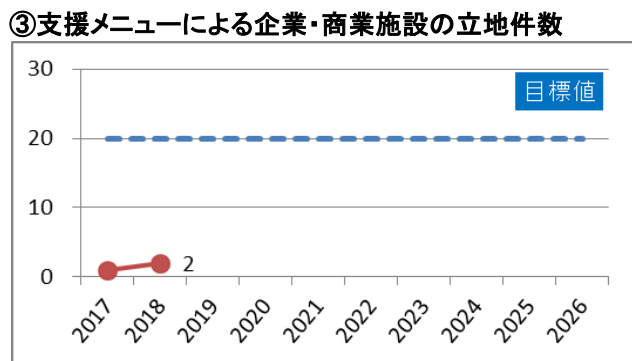
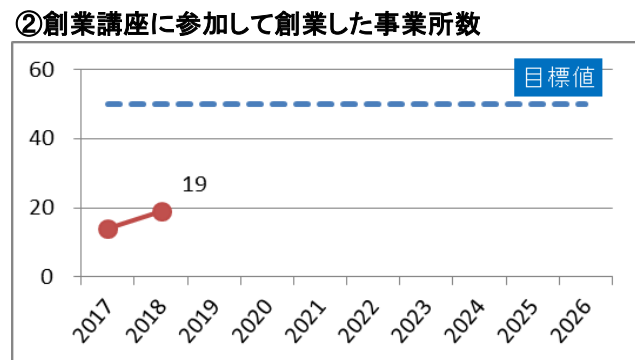
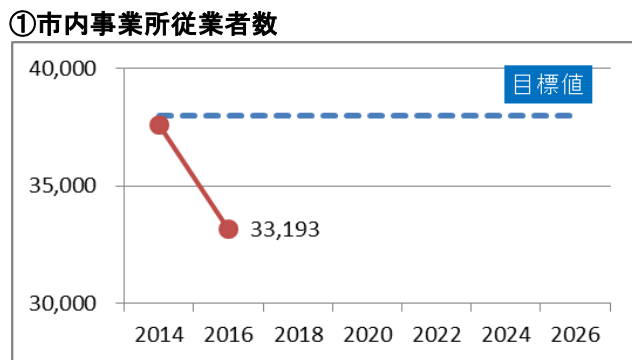
安定した雇用の確保に向け、市内で起業・創業を希望する人への支援や、企業や商業施設の本市への立地促進による新たな雇用の創出に取り組むとともに、市内企業および就労希望者に対する支援を進めます。

めざすべき姿

企業・商業施設の誘致や起業・創業へのサポートにより、市内で働く場所や買い物ができる場所が増えています。また、市民が仕事に必要な能力を高める場や、企業との出会いの場を持つことができ、希望する仕事に就くことができる働きやすいまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市内事業所従業者数	人	33,193 (2016年)	38,000以上 (2026年)
② 創業講座に参加して創業した事業所数(10年間合計)	事業所	19 (2018年度)	50 (2026年度)
③ 支援メニューによる企業・商業施設の立地件数(10年間合計)	件	2 (2018年度)	20 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	就労支援事業	商工観光課	市内における雇用環境の充実に向けた取組など、引き続き地元企業との連携による雇用促進に努めます。				
		2019予算(千円)					
		5,996					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年	目標値	37,825
		継続	市内事業所従業者数	人	2018年	目標値	37,720
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	創業支援事業	商工観光課	創業支援事業計画に基づき、近隣市町村との連携によるセミナー開催等に取り組みます。また、本市独自の創業支援補助金制度を継続するとともに、日本政策金融公庫の創業融資に係る利子補給の利用を促進します。				
		2019予算(千円)					
		5,259					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	5
		継続	創業支援セミナー受講による市内創業者数	人	2018年度	目標値	5
				実績値	5		

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり
 (1) 産業活性化によるにぎわいの創出
 個別施策
17 商工業の活性化



基本的な方向

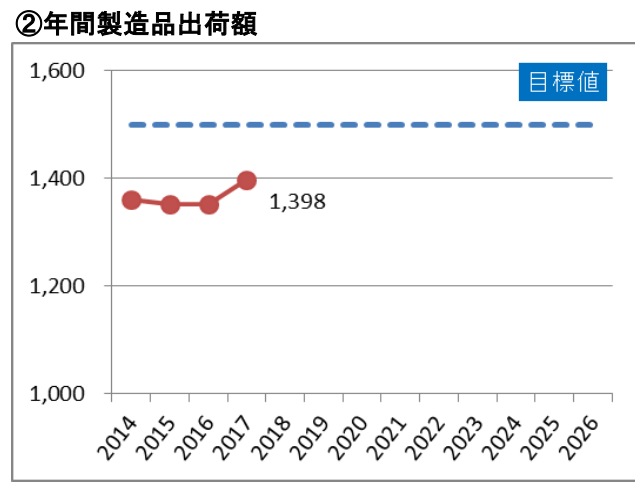
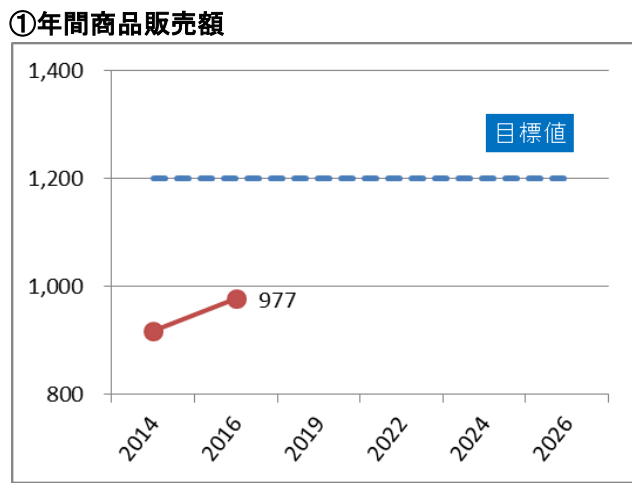
商工業の活性化に向けて、商工会・商店会等の活動への支援や、中小企業の競争力強化・事業承継等に向けた支援に取り組みます。また、伝統工芸品産業への支援にも取り組み、地域経済の活性化を図ります。

めざすべき姿

市内の商店・商店街が魅力的な商品を販売することで、市内での消費が活発になっています。また、工場などの経営が安定し、地域経済が活性化しています。さらに、伝統工芸品が富田林ブランドとして多くの人に知られることで、伝統工芸品産業が次の世代にも引き継がれています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 年間商品販売額	億円	977 (2016年)	1,200 (2026年)
② 年間製造品出荷額	億円	1,398 (2017年)	1,500以上 (2026年)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 商業活性化総合支援事業	商工観光課	市内の中小小売商業者で構成される団体による、商店街の魅力向上等の商業活性化に向けた事業に対し、引き続き経費の一部補助に取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	3,600					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	254
	継続	商店会会員数	人	2018年度	目標値	248
				実績値	212	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 商工祭	商工観光課	地域の消費喚起や経済の発展に加え、市内小規模商店と市民が身近にふれあえる機会として、富田林商工会主催の商工祭を引き続き支援します。また、本市のものづくり企業のPR等にもつなげるため、事業実施にあたり、企業団地をはじめとする中小企業との連携についても検討を進めます。				
	2019予算(千円)					
	1,000					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	3,100
	拡充	商工祭来場者数	人	2018年度	目標値	2,800
				実績値	2,400	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 産業活性化事業	商工観光課	ものづくり企業の経営力・産業競争力の強化に向け、企業団地内組合等との連携を深めながら、新製品や技術の研究・開発に対する補助・支援に引き続き取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	5,760					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	継続	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 プレミアム付商品券事業(再掲)	政策推進課	2019年10月に予定されている消費税率の引き上げに伴い、低所得者や子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費喚起を図ることを目的に、低所得者及び子育て世帯を対象としたプレミアム付商品券の発行・販売を行います。				
	2019予算(千円)					
	212,627					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	新規	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり
 (1) 産業活性化によるにぎわいの創出
 個別施策
18 農業の活性化



基本的な方向

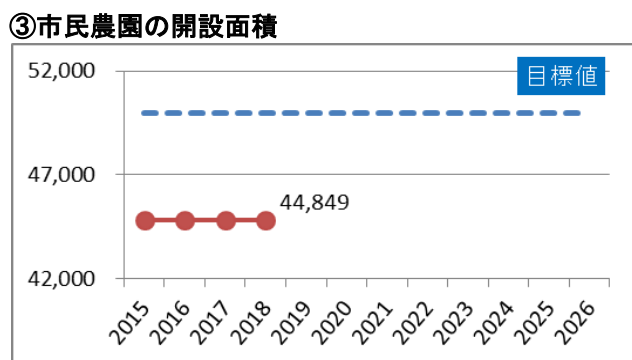
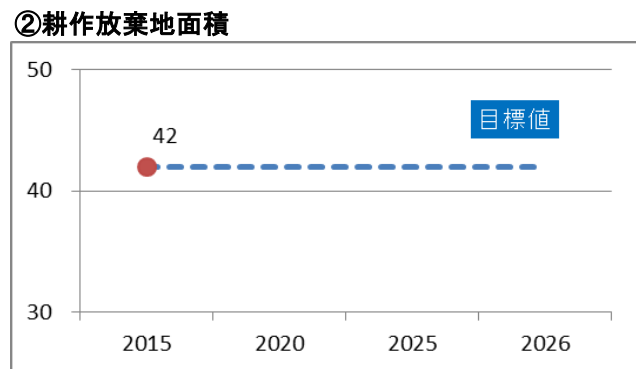
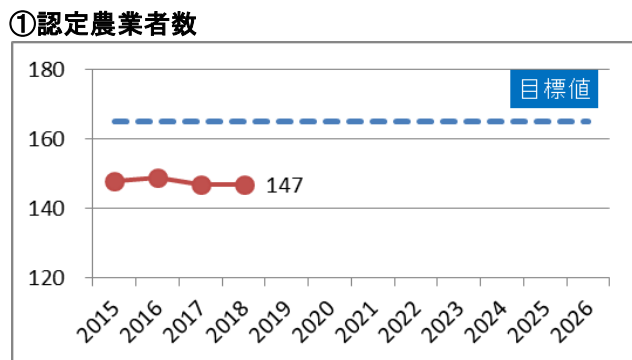
6次産業化や農産物特産品のブランド化等による生産価値の向上や、新規就農者・後継者の確保に向けた取組を進めるとともに、商工業や観光との連携による地域の活性化を図り、農業の成長産業化を推進します。

めざすべき姿

農産物の特産品がブランドとして、販売される場所や量が増えることで、多くの人が、本市の新鮮・安全で美味しい農産物を味わうことができます。また、農業に携わる人や、新たに農業をはじめたい人への支援が行き届き、農業が地域の産業として維持されています。さらに、農を活かした体験や交流に参加する場があることで、市民にとって農業が身近なものとして感じられるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 認定農業者数	人	147 (2018年度)	165 (2026年度)
② 耕作放棄地面積	ha	42 (2015年)	42 (2026年)
③ 市民農園の開設面積	m ²	44,849 (2018年度)	50,000 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 中核農家総合支援事業	農業振興課	農家の高齢化や農家数の減少が進む中、担い手となる国版認定農業者の発掘に取り組むとともに、大阪版認定農業者における農業経営計画の実現に向けた支援を行います。また、農業への新規参入者や企業参入を促進し、多様な担い手の育成を図ることで、地域農業の維持発展に努めます。				
	2019予算(千円)					
	185					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	82
	継続	大阪版認定農業者数(国版を除く)	人	2018年度	目標値	83
実績値	66					
2 農を活かした産業連携による仕事創出事業	農業振興課	新たな仕事の創出や農産物の消費拡大、六次産業化等に向け、特産のえび芋をはじめとする本市農産物を活用した名物料理などの開発・普及に取り組むため、2019年度においては、事業主体となる株式会社の設立支援を行うとともに、生産・加工・販売を市内で完結するよう、新たな加工施設を整備します。また、農業公園サバーファームとの連携により、地域産品を使った新たな商品開発に取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	31,316					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	10
	拡充	本事業により創出された雇用者数	人	2018年度	目標値	-
実績値	10					
3 新規就農総合支援事業	農業振興課	農業の担い手の発掘・育成に向け、新規就農者への資金交付を行うとともに、交付終了後に国版認定農業者への誘導を図ります。また、2019年度から、大阪府及びJAとの連携により、新規就農希望者の育成に向けた「富田林版はじめの一步村」の取組を実施し、職業としての農業を就農前に体験することで、新たな担い手の就農・定着につなげます。				
	2019予算(千円)					
	10,322					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	11
	拡充	新規参入の資金交付を受け、農業を継続している人(累計)	人	2018年度	目標値	9
実績値	9					
4 遊休農地対策事業	農業振興課	担い手への農地の集積・集約化を進めるため、伏見堂地区において、農地中間管理機構による農地整備事業の事業採択に向け、大阪府と連携しながら、地権者への制度説明や手続き支援等の取組を進めます。				
	2019予算(千円)					
	8,325					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	464
	拡充	遊休農地面積	a	2018年度	目標値	464
実績値	68					

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり (2) 多くの人が訪れるにぎわいの創出	
個別施策	
19	地域資源を活かした 観光の振興

関連するSDGs			
8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう

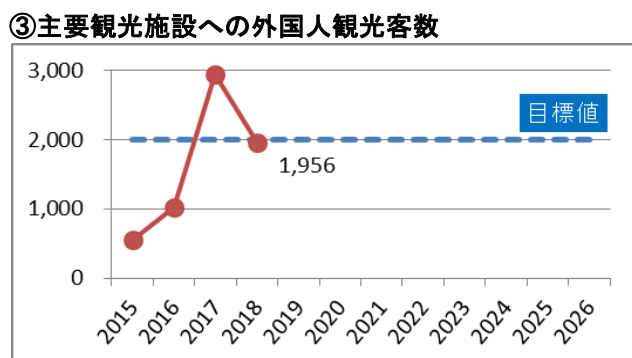
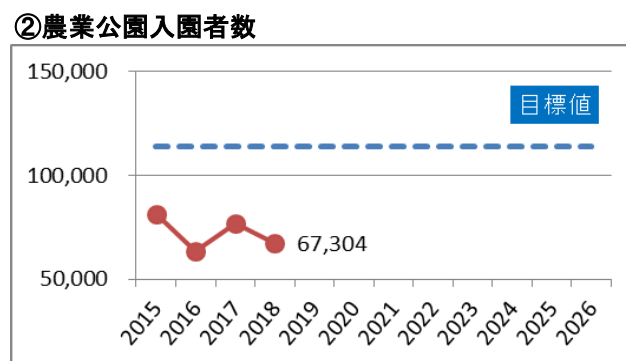
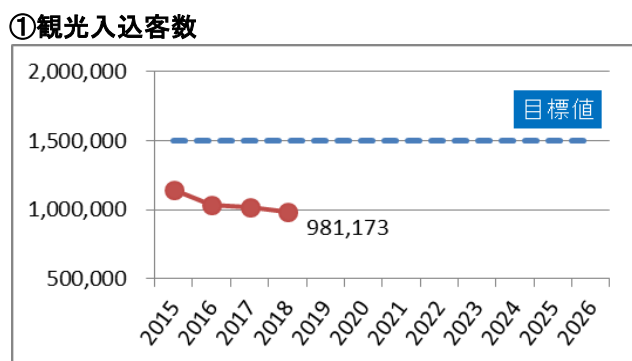
基本的な方向

市民や団体、民間事業者等との連携により、寺内町を中心とした歴史的資源や豊かな自然環境の観光面での有効活用を図るとともに、インバウンドの獲得に向けた環境整備や情報発信の強化、周辺の観光拠点との結び付けによる広域的な取組等、観光振興を推進します。

めざすべき姿

訪れ、ふれあい、感じることができる本市の歴史や自然の魅力が市内外に広く知られ、観光で訪れる人が増えています。また、外国語の案内などが整備されていることで、外国人観光客が本市の魅力を体感し、存分に楽しむことができるまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 観光入込客数	人	981,173 (2018年度)	1,500,000 (2026年度)
② 農業公園入園者数	人	67,304 (2018年度)	114,000 (2026年度)
③ 主要観光施設への外国人観光客数	人	1,956 (2018年度)	2,000 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	農業公園管理運営事業	農業振興課	農業公園サバーファームにおける施設運営の自立性を高めるため、施設の魅力向上や集客力強化に向け、収穫体験等のイベント事業の充実に取り組みます。また、開園から25年を経過する中で、老朽化した施設の修繕・更新を進めます。				
		2019予算(千円)					
		100,944					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	104,000
		拡充	農業公園入園者数(有料)	人	2018年度	目標値	90,000
				実績値	67,304		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	観光振興事業	商工観光課	市の観光施策の方向性を定め、さらなる推進を図るため、観光ビジョンの策定に取り組みます。また、交流人口のさらなる増加に向け、「金剛きらめきイルミネーション」を引き続き実施するとともに、地域イベントとの連携を図ります。				
		2019予算(千円)					
		14,607					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	1,500
		継続	観光入込客数	千人	2018年度	目標値	1,400
				実績値	981		

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり (2) 多くの人が訪れるにぎわいの創出	
個別施策	
20	人が集まる機会の創出

関連するSDGs	
16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 

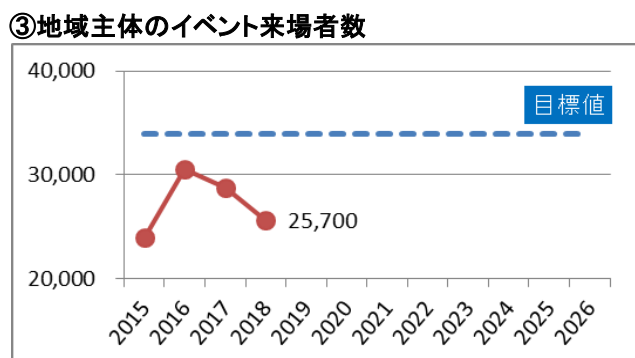
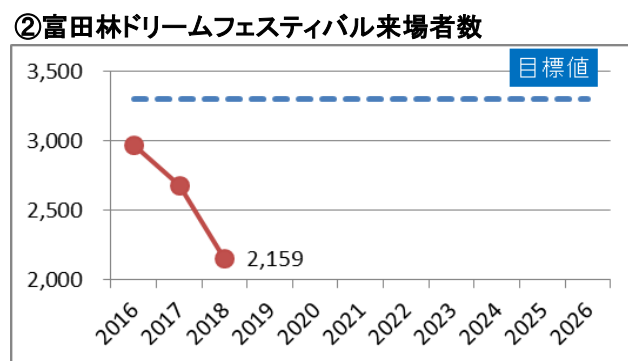
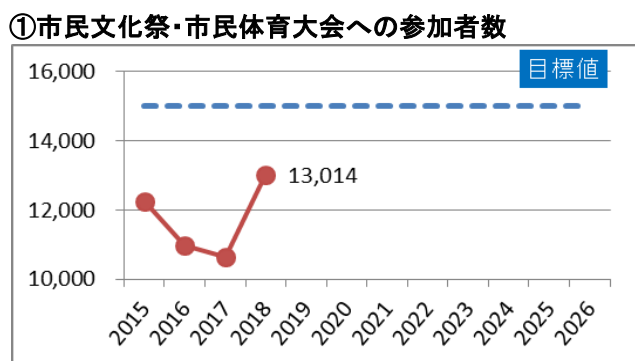
基本的な方向

文化・スポーツに関するイベントの開催や、地域主体で取り組むイベント等への支援を通じて、多くの人が集まる機会を創出し、市内外からの交流人口の増加を図ることで、地域のにぎわいづくりを推進します。

めざすべき姿

市民が文化・スポーツイベントなどに参加することで、さまざまな出会いや交流が生まれています。また、イベント等を地域が主催で行うことで、地域が元気になり、市内外から訪れた人たちに本市の魅力が伝わり、ふたたび訪れてみたい、住んでみたい、住み続けたいと思えるまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 市民文化祭・市民体育大会への参加者数	人	13,014 (2018年度)	15,000 (2026年度)
② 富田林ドリームフェスティバル来場者数	人	2,159 (2018年度)	3,300 (2026年度)
③ 地域主体のイベント来場者数	人	25,700 (2018年度)	34,000 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 観光振興事業 (再掲)	商工観光課	市の観光施策の方向性を定め、さらなる推進を図るため、観光ビジョンの策定に取り組みます。また、交流人口のさらなる増加に向け、「金剛さらめきイルミネーション」を引き続き実施するとともに、地域イベントとの連携を図ります。					
	2019予算(千円)						
	14,607	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	32,000
	継続	地域主体のイベント来場者数 (じないまち四季物語・金剛バル)	人	2018年度	目標値	28,700	
					実績値	25,700	
2 市民スポーツ活動推進事業(再掲)	生涯学習課	市民体育大会や市民マラソン大会等、多くの市民が幅広く参加できる事業を引き続き実施するとともに、「富田林ドリームフェスティバル」を近隣市町村との広域連携により開催します。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを機会に、市民スポーツ・障がい者スポーツに対する関心を高め、スポーツによる地域活性化とスポーツを楽しむことができる環境づくり・地域づくりを進めます。					
	2019予算(千円)						
	4,924	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	3,100
	継続	富田林ドリームフェスティバル来場者数	人	2018年度	目標値	3,000	
					実績値	2,159	
3 すばるホール管理運営事業	生涯学習課	すばるホールの安全・快適な施設運営に取り組みます。また、優れた文化芸術鑑賞機会の提供を行うとともに、市民が主体となる文化芸術活動の機会を増やし、地域に根ざした文化の振興を図ります。					
	2019予算(千円)						
	210,697	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	260,000
	見直し	すばるホール施設利用者数	人	2018年度	目標値	260,000	
					実績値	211,685	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (1) 安全・安心な暮らしの確保
 個別施策
21 防災対策の推進



基本的な方向

防災訓練等を通じた市民の防災意識の高揚や、自主防災組織等の設置促進などにより、地域防災力の向上を図るとともに、情報伝達手段の確保や、食料品・生活必需品等の備蓄、耐震化を進めるなど、災害に強いまちづくりを推進します。

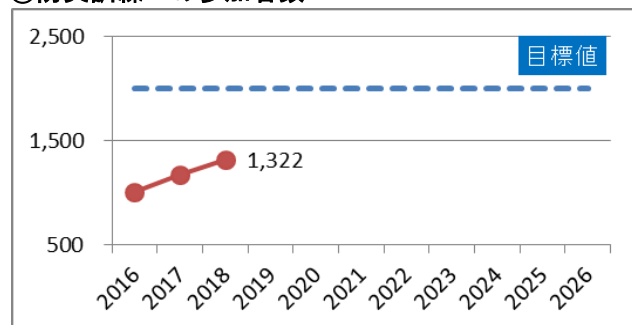
めざすべき姿

市民が防災訓練に積極的に参加し、家庭で食料を備蓄するなど、災害発生に備えた取組が地域に根付いています。また、避難所や防災拠点となる公共施設、民間住宅の耐震化が進んでいるほか、地域ごとに自主防災組織があり、災害時に自力で避難することが困難な人を支援するしくみが整い、災害に強く安全・安心なまちとなっています。

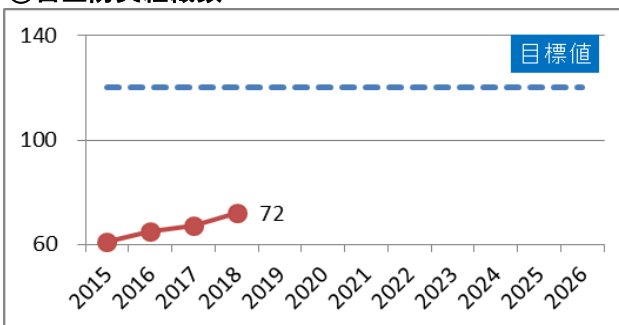
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 防災訓練への参加者数	人	1,322 (2018年度)	2,000 (2026年度)
② 自主防災組織数	組織	72 (2018年度)	120 (2026年度)
③ 避難行動要支援者地域支援組織数	組織	48 (2018年度)	62 (2026年度)

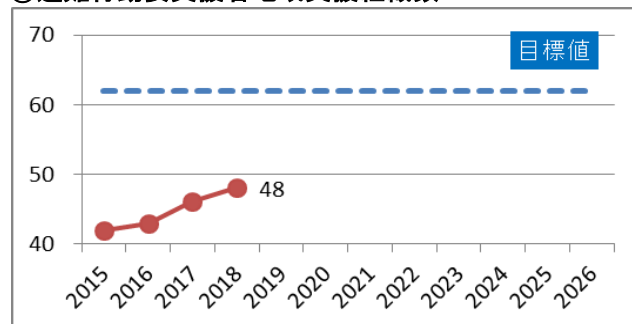
①防災訓練への参加者数



②自主防災組織数



③避難行動要支援者地域支援組織数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 防災対策事務	危機管理室	2019年度に地域防災計画の改定を行い、計画に基づいた防災対策を進めます。また、災害時に地域住民の生命や財産を守るため、実践的な総合防災訓練を実施するとともに、食料等の必要品目やブルーシート等の備蓄品配備を行います。さらに、避難看板の更新や、地域で実施される防災訓練への補助、町会自治会単位の地域防災マップ作成支援を継続し、地域防災力の向上を図ります。					
	2019予算(千円)						
	25,603	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	1,500
	継続	富田林市防災訓練の参加者数	人	2018年度	目標値	1,200	
				実績値	1,322		
2 防災対策施設整備事業	危機管理室	河川浸水想定区域における情報伝達の強化を図るため、防災無線拡声子局の整備を継続するとともに、可聴範囲の拡大が必要な地区においては、順次既存の防災無線拡声子局を高性能のスピーカーに更新します。					
	2019予算(千円)						
	30,396	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	50
	拡充	防災無線拡声子局数	基	2018年度	目標値	46	
				実績値	46		
3 避難行動要支援者支援対策事業	地域福祉課	災害に強い地域づくりを進めるため、引き続き避難行動要支援者名簿の定期的な更新や地域支援組織の設置促進に取り組むなど、避難行動要支援者対策の充実を図ります。					
	2019予算(千円)						
	1,129	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	53
	継続	避難行動要支援者地域支援組織数	組織	2018年度	目標値	49	
				実績値	48		
4 既存民間建築物耐震化推進事業	住宅政策課	市民の生命や財産を守るため、民間建物の耐震診断や耐震改修に係る費用の補助を行うとともに、さらなる耐震化の促進に向けた啓発等を進めます。					
	2019予算(千円)						
	16,702	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	90.2
	継続	市内住宅の耐震化率	%	2018年度	目標値	86.6	
				実績値	-		
5 防災情報事務	みどり環境課	2019年度から、土砂災害特別警戒区域内にある住宅の移転や補強費用等を対象とした、新たな補助金制度を創設します。					
	2019予算(千円)						
	6,165	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-	
				実績値	-		

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	常備消防活動事業	警備救急課	災害に強い地域づくりに向け、自主防災組織に対する消防訓練等の活動支援を行うことで、組織の充実や活性化を促進するとともに、さらなる組織の設置に向けた取組を進めます。また、高機能な消防用ドローンを導入し、災害状況等の情報収集を行い、迅速で安全な消防活動による減災活動に努めます。さらに、全市立小学校への救急授業や、市民への応急手当の普及啓発に引き続き取り組めます。				
		2019予算(千円)					
		34,795					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	92
		拡充	自主防災組織数	組織	2018年度	目標値	74.0
				実績値	72.0		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
7	小学校防災機能強化事業	教育総務課	児童の安全・安心な学習環境の整備や、災害発生時における地域の避難所としての安全性確保を図るため、照明器具等の落下防止対策など、市立小学校の屋内運動場における非構造部材の耐震化を進めるとともに、内外装の老朽化対策についても取組を進めます。				
		2019予算(千円)					
		125,382					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	100
		継続	屋内運動場非構造部材耐震化率	%	2018年度	目標値	52.9
				実績値	52.9		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
8	中学校防災機能強化事業	教育総務課	生徒の安全・安心な学習環境の整備や、災害発生時における地域の避難所としての安全性確保を図るため、照明器具等の落下防止対策など、市立中学校の屋内運動場における非構造部材の耐震化を進めるとともに、内外装の老朽化対策についても取組を進めます。				
		2019予算(千円)					
		73,333					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	100.0
		継続	屋内運動場非構造部材耐震化率	%	2018年度	目標値	50.0
				実績値	50.0		

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (1) 安全・安心な暮らしの確保

個別施策

22 防犯対策の推進

関連するSDGs

11 住み続けられるまちづくりを

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

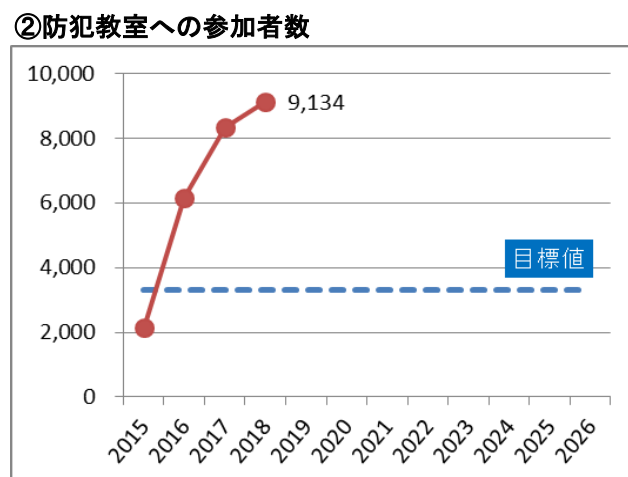
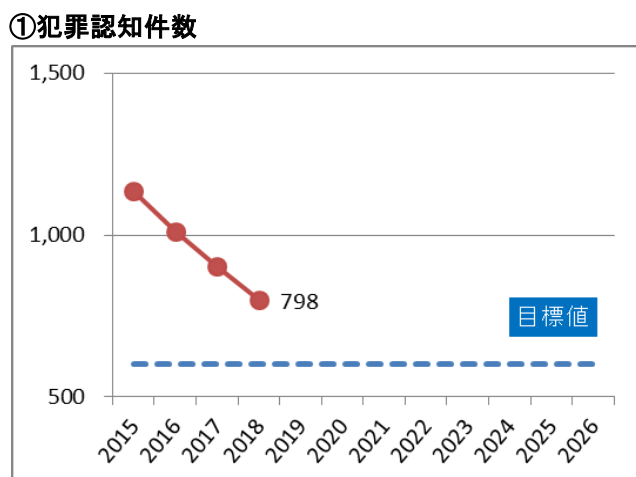
市民や関係団体、警察等との連携を強化し、市民一人ひとりの防犯意識の向上を図るとともに、地域ぐるみでの見守り体制の強化や防犯環境の整備により、犯罪のない地域づくりを推進します。

めざすべき姿

市民が子どもの見守り活動や地域主体の防犯活動に積極的に参加することで、地域の防犯力が高まっています。また、地域で犯罪を防ぐための環境が整備され、誰もが安心して暮らせるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 犯罪認知件数	件	798 (2018年)	600 (2026年)
② 防犯教室への参加者数	人	9,134 (2018年度)	3,300 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 防犯対策事業	総務課	地域防犯力の向上に向け、防犯委員会等との連携強化を図るとともに、防犯教室や街頭キャンペーンを通じた市民防犯意識の高揚に取り組みます。また、青色回転灯パトロールカー運行助成金の制度周知に努め、全小学校区における地域参加型の取組を促進します。さらに、緊急時においては、警察との連携を図りながら、庁内における速やかな情報共有、市民への情報発信、注意喚起が行える体制を整えます。					
	2019予算(千円)						
	6,244	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年	目標値	849
	継続	犯罪認知件数	件	2018年	目標値	993	
					実績値	798	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 防犯灯補助事業	市民協働課	町会・自治会が設置する防犯灯の設置等に関する経費を引き続き補助するとともに、LED化を促進します。					
	2019予算(千円)						
	38,117	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	11,032
	継続	防犯灯市内全灯数	灯	2018年度	目標値	10,879	
					実績値	10,922	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 地縁団体防犯カメラ整備補助事業	市民協働課	安全・安心のまちづくりに向け、町会・自治会による防犯カメラの設置をさらに促進するため、2019年度から経費補助の補助率を拡充します。					
	2019予算(千円)						
	11,700	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	180
	拡充	町会等による防犯カメラ総設置台数	台	2018年度	目標値	131	
					実績値	127	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (1) 安全・安心な暮らしの確保

個別施策

23 消防・救急体制の強化



基本的な方向

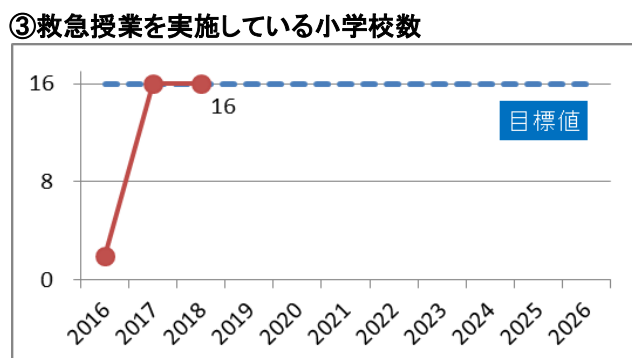
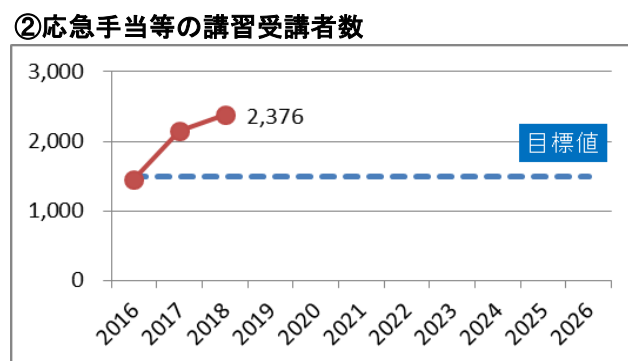
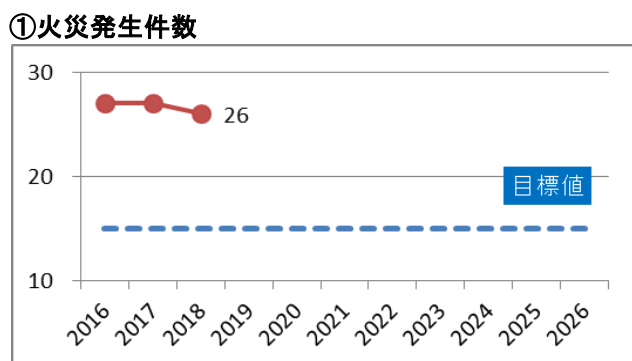
緊急時における迅速・的確な対応により、市民の生命・身体・財産を守るため、消防・救急体制の充実を図るとともに、関係団体等との連携強化や、地域での啓発活動を通じて、市民の防火意識高揚や応急手当等の知識普及を推進します。

めざすべき姿

消防・救急体制が強化され、災害時も含めて安心できるまちとなっています。また、多くの人が消防団活動や消防訓練に参加することで、防火意識や地域の消防力が高まっています。さらに、子どもの頃から救急講習等を受け、緊急時に的確に対応できる市民が育ったまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 火災発生件数	件	26 (2018年)	15 (2026年)
② 応急手当等の講習受講者数	人	2,376 (2018年)	1,500 (2026年)
③ 救急授業を実施している小学校数	校	16 (2018年度)	16(全市立小学校) (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 非常備消防事業	消防総務課	地域防災の要となる消防団の活動支援を行い、地域防災力のさらなる強化を図ります。				
	2019予算(千円)					
	27,808					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	継続	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 火災予防事業	予防課	防火標語の募集等、市民の防火意識の高揚につながる取組を行うとともに、火災予防に向け、住宅用火災警報器と感震ブレーカーの設置を促進します。また、重大違反対象物の公表制度を活用し、市民の安全・安心の確保に努めます。さらに、消防法令により義務化された消火器の設置促進に向け、対象の小規模飲食店等への周知を行います。				
	2019予算(千円)					
	1,261					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年	目標値	20
	継続	火災発生件数	件	2018年	目標値	23
				実績値	26	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 消防施設整備事業	消防総務課	消防団車庫や消防・救急車両の計画的な整備に取り組みます。2019年度においては、消防ポンプ車の更新を行い、消防救急体制の充実を図ります。				
	2019予算(千円)					
	39,177					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 常備消防活動事業(再掲)	警備救急課	災害に強い地域づくりに向け、自主防災組織に対する消防訓練等の活動支援を行うことで、組織の充実や活性化を促進するとともに、さらなる組織の設置に向けた取組を進めます。また、高機能な消防用ドローンを導入し、災害状況等の情報収集を行い、迅速で安全な消防活動による減災活動に努めます。さらに、全市立小学校への救急授業や、市民への応急手当の普及啓発に引き続き取り組みます。				
	2019予算(千円)					
	34,795					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (2) 快適に暮らせる環境づくり
 個別施策
24 快適な都市空間づくり



基本的な方向

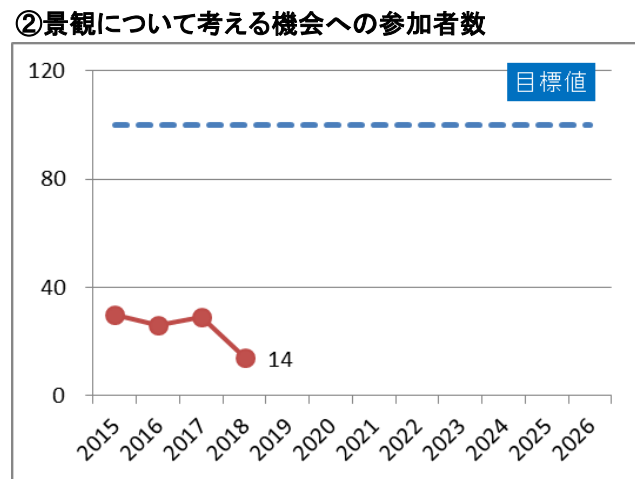
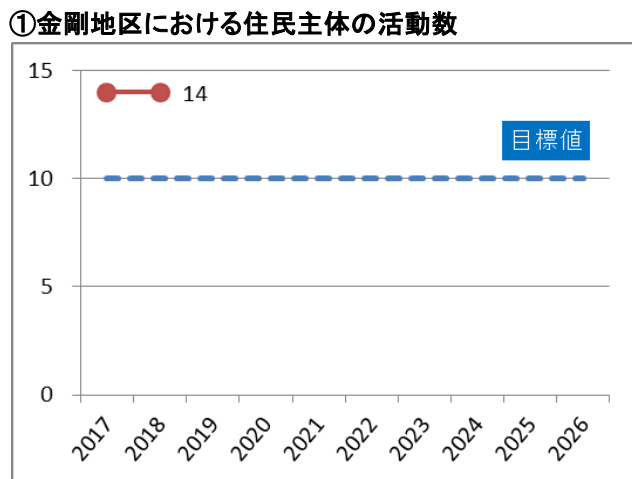
富田林らしいまち並みを将来に引き継ぐことができる、計画的な土地利用を推進するとともに、地域の実情に応じた活性化を図り、すべての市民が快適に暮らせるまちづくりを進めます。

めざすべき姿

良好な住環境や景観等が整い、地域ごとの特性を活かしたまちづくりが行われることで、市民が憩い、暮らしやすさを感じる、富田林らしいまち並みが形成されています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 金剛地区における住民主体の活動数	件	14 (2018年度)	10 (2026年度)
② 景観について考える機会への参加者数	人	14 (2018年度)	100 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	都市計画管理事務	まちづくり推進課	都市計画マスタープランに掲げる、まちの将来像の実現に向け、各種事業の施策を推進します。また、広域幹線道路沿い等の市街化調整区域では、地区の特性にふさわしい良好な都市環境の形成を図るよう、集客施設の立地等、有効な土地利用を検討します。さらに、生産緑地について、2022年までに、所有者等の意向を基に、特定生産緑地の指定に向けた取組を進めます。					
		2019予算(千円)						
		1,585	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	6
		継続	都市計画決定の数(市街化調整区域における地区計画)	件	2018年度	目標値	5	
						実績値	6	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	金剛地区再生指針推進事業	まちづくり推進課	金剛地区再生指針に基づき、住民主体の取組を進める「まちづくり会議」について、自立した活動が展開できるよう、組織づくり等の支援を行うとともに、地域住民の意向把握を行います。また、公園等のハード整備については、民間事業者との官民連携手法などについても検討を行います。					
		2019予算(千円)						
		2,198	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	5
		継続	金剛地区における住民主体(金剛地区まちづくり会議)の活動数	件	2018年度	目標値	2	
						実績値	14	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (2) 快適に暮らせる環境づくり
 個別施策
25 暮らしを支える都市基盤の整備



基本的な方向

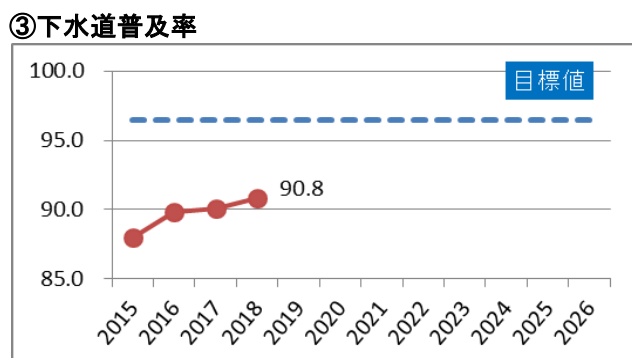
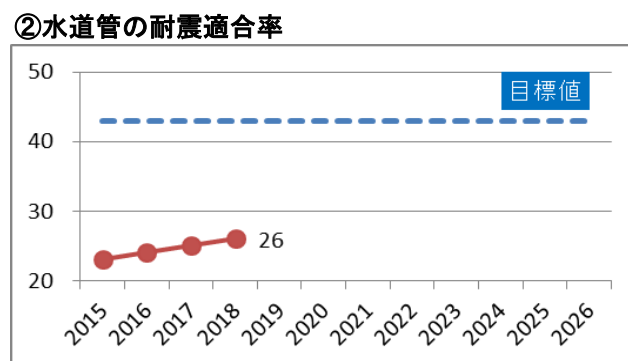
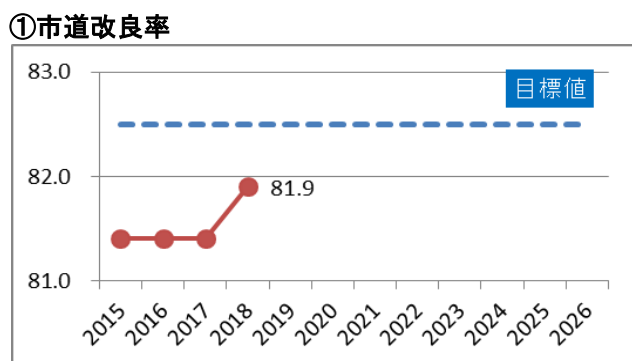
老朽化が進む道路・上下水道等の都市基盤について、計画的な維持管理・更新に取り組むとともに、災害発生時の備えとしての耐震化や、上下水道事業の経営安定化に向けた取組を推進します。

めざすべき姿

安全でアクセス性の良い道路や、安全で安心な水、生活排水処理施設を利用することで、市民が暮らしの中で快適さを感じることができる生活環境が整ったまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市道改良率	%	81.9 (2018年度)	82.5 (2026年度)
② 水道管の耐震適合率	%	26 (2018年度)	43 (2026年度)
③ 下水道普及率	%	90.8 (2018年度)	96.5 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 広域幹線道路調査事務	道路交通課	八尾富田林線の早期整備や、大阪南部高速道路、狭山河南線の事業化促進に向け、関係機関と連携しながら取組を進めます。				
	2019予算(千円)					
	79					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	継続	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
2 橋梁維持補修事業	道路交通課	2017年度に実施した市内橋梁の総点検結果に基づき、橋梁の計画的な整備を進めます。				
	2019予算(千円)					
	178,670					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	21
	継続	橋梁長寿命化対策進捗率	%	2018年度	目標値	8
				実績値	13	
3 交通安全施設整備事業	道路交通課	通学路など市内16カ所でのガードレール、転落防止柵の設置等の交通安全施設の整備を行います。				
	2019予算(千円)					
	50,096					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	交通安全施策の課題に対する整備件数(実績のみ把握)	件	2018年度	目標値	-
				実績値	13	
4 桜井1号線鉄道高架事業	道路交通課	府道美原太子線(粟ヶ池バイパス)の早期完成に向け、近鉄長野線の鉄道高架事業に大阪府と共同で取り組み、2019年に暫定踏切による供用開始を行い、2022年の高架化工事完了をめざします。				
	2019予算(千円)					
	216,796					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	89
	継続	鉄道高架化工事の整備率	%	2018年度	目標値	49
				実績値	49	
5 通学路整備事業	道路交通課	通学路の整備について、教育委員会との連携により、各小学校からの要望を踏まえながら、通学路の危険個所について、安全対策に向けた整備を行うなど、通学路の安全確保を図ります。				
	2019予算(千円)					
	14,800					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	継続	通学路の課題に対する整備件数(実績のみ把握)	件	2018年度	目標値	-
				実績値	2	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 公共下水道維持 管理事業	下水道課	南河内4市町村における下水道事務の広域化・共同化により、適切な技術継承や事務効率化による市民サービスの向上に努めます。また、雨水の汚水管浸入対策を進めるため、PFI方式による管渠を長寿命化するとともに、市民による排水設備改善工事に係る助成制度を新たに創設します。さらに、下水道ビジョンを策定し、計画的な下水道設備の維持管理を行います。				
	2019予算(千円)					
	175,653					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
7 下水道普及促進 事業	下水道課	公共下水道における未普及地の解消に向け、接続啓発や接続相談に取り組みます。また、市民による水洗化工事に係る助成制度を新たに創設します。				
	2019予算(千円)					
	990					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	97
	継続	水洗化率	%	2018年度	目標値	94
				実績値	95.3	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
8 浄化槽市町村整備 推進事業	下水道課	BOD数値の高い浄化槽について、住民への使用状況の確認・指導や、市設置型浄化槽の適切な維持管理を実施し、水質向上に努めるとともに、本体不良については積極的な入替工事を行います。				
	2019予算(千円)					
	52,237					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	5.0
	継続	管理浄化槽排水BOD平均値	mg/l	2018年度	目標値	5.0
				実績値	5.8	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
9 流域関連公共下 水道整備事業	下水道課	下水道が未接続の市街化調整区域（喜志新家町、平町、伏山、南別井）を中心に、下水道管の計画的な布設を進めます。				
	2019予算(千円)					
	791,675					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	94
	継続	下水道普及率	%	2018年度	目標値	92
				実績値	91	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
10 管路更新耐震化 事業	水道工務課	水道事業財務及び事業計画に基づき、計画的な管路の更新・耐震化を進めます。				
	2019予算(千円)					
	741,446					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	34.0
	継続	水道管の耐震適合率	%	2018年度	目標値	28.0
				実績値	26.0	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
11 アセットマネジメントに基づいた 施設の機能維持	水道工務課	水道事業財務及び事業計画において抽出した更新対象施設について、点検記録・事故記録及び修繕履歴等の分析によるアセットマネジメントのレベルアップを図り、実態に即した更新基準年数の見直しを検討するとともに、結果に基づく施設の更新に取り組みます。また、配水池については、劣化調査結果に基づく塗装を行い、予防保全による長寿命化を図ります。					
	2019予算(千円)						
	510,485	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	65.7
	継続	法定耐用年数超過設備率	%	2018年度	目標値	70.2	
					実績値	69.7	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (2) 快適に暮らせる環境づくり
 個別施策
26 住宅政策の推進



基本的な方向

誰もが安心して快適に住み続けられる良好な住環境づくりを推進するとともに、市営住宅の計画的な建替えや改修、空き家の適正管理や有効活用、移住・定住者のさらなる確保に向けた取組を推進します。

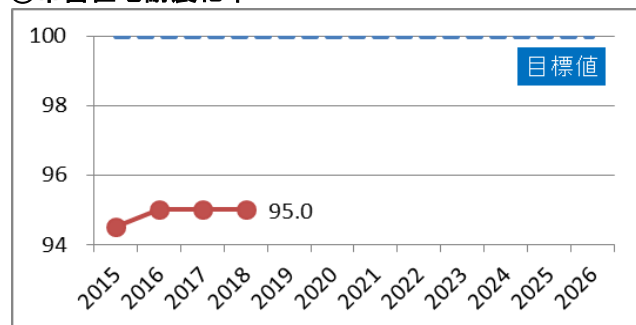
めざすべき姿

若い世代から高齢者まで、あらゆる世代の市民が暮らしやすい良好な住環境となっており、暮らしの場としての魅力が高まっていることで、市外の人にとっては移住先として、市民にとっては定住の地として、本市を選ぶ人が増えています。

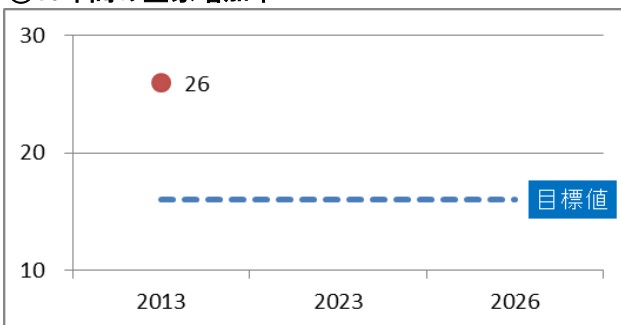
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市営住宅耐震化率	%	95.0 (2018年度)	100 (2026年度)
② 10年間の空家増加率	%	26 (2013年)	16 (2026年度)
③ 年間転出超過人数	人	385 (2018年度)	0 (2026年度)

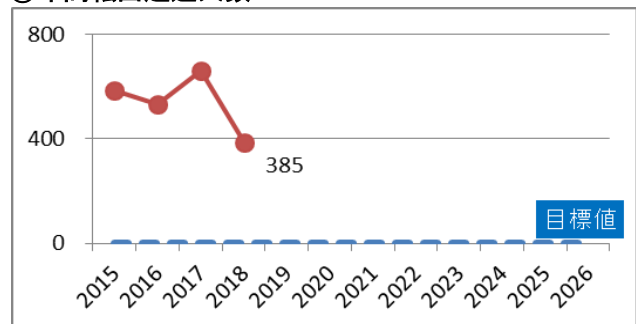
①市営住宅耐震化率



②10年間の空家増加率



③年間転出超過人数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	空家対策事業	住宅政策課	空家等の適正管理に関する条例に基づき、空き家放置による周辺環境への悪影響を防ぐため、空き家の所有者に対して適正管理を促します。また、特定空き家認定や相続財産管理人選任申立の活用など、本市独自の空き家対策を引き続き実施します。				
		2019予算(千円)					
		4,602					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	8
		継続	空家増加率(過去の増加率を抑制する指標)	%	2018年度	目標値	3
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	若松地区公共施設再整備事業	住宅政策課	若松地区における老朽化した市営住宅の第2期建替工事に引き続き取り組みとともに、住宅以外の公共施設の計画的な整備を進めます。				
		2019予算(千円)					
		976,758					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	43
		継続	若松地区における公共施設等再整備の進捗率	%	2018年度	目標値	28.6
				実績値	29.0		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	近居同居促進事業	住宅政策課	親世帯との近居・同居を目的とした住宅取得に対する補助を引き続き行うことで、市内への移住・定住を促進するとともに、子育てや介護等において、親子世帯で支え合い、互いに安心して暮らせる環境づくりにつなげます。				
		2019予算(千円)					
		39,800					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	250
		継続	本給付金制度を活用された転入世帯数	世帯	2018年度	目標値	100
				実績値	240		

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり (2) 快適に暮らせる環境づくり	
個別施策	
27	交通政策の推進

関連するSDGs

3 すべての人に健康と福祉を	11 住み続けられるまちづくりを	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナースhipで目標を達成しよう
----------------	------------------	-----------------	-----------------------

基本的な方向

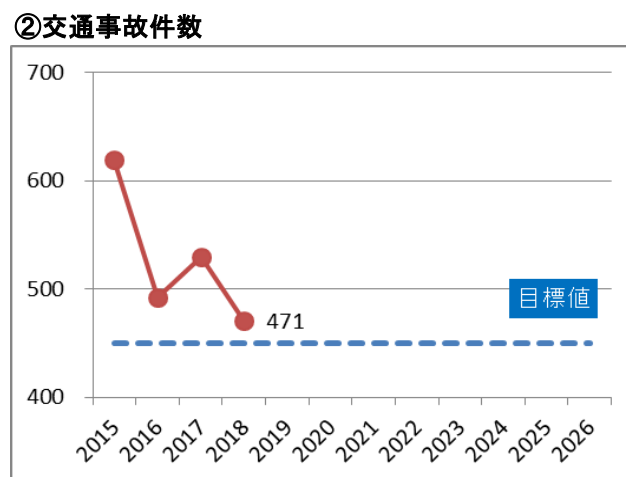
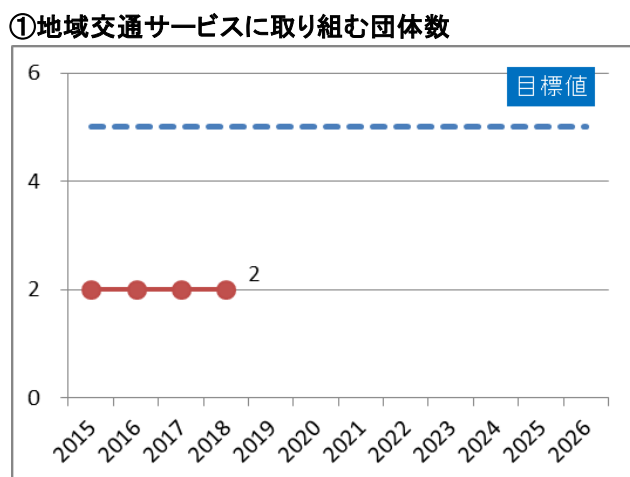
高齢者をはじめ、誰もが利用しやすい公共交通網の形成や、移動しやすい環境づくりのためのバリアフリー化を進めるとともに、交通マナーの啓発や、交通安全対策の充実にに向けた取組を推進します。

めざすべき姿

市内の電車・バスなどの公共交通等の利用が活発になり、交通環境のバリアフリー化が進むことで、誰にとっても利用しやすく、移動しやすいまちとなっています。また、市民の交通マナーや安全意識が高まり、交通事故が起りにくいまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 地域交通サービスに取り組む団体数	団体	2 (2018年度)	5 (2026年度)
② 交通事故件数	件	471 (2018年度)	450 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	レインボーバス等運行事業	道路交通課	老朽化したレインボーバス車両について、2019年度に新車両の導入を行います。また、すべての市民が移動しやすい環境を整備するため、レインボーバス利用者や市民にアンケートを実施し、レインボーバスを含めた地域公共交通網のあり方の検討を行います。				
		2019予算(千円)					
		18,847					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	57
		拡充	コミュニティバス(レインボーバス)利用者数	千人	2018年度	目標値	57
				実績値	61		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	交通政策検討事務事業	道路交通課	モータリゼーションの進展や人口減少の進行に伴い公共交通の衰退が進む一方で、高齢化のさらなる進行に伴い移動に困難を抱える人の増加が懸念される中、交通不便地域の住民が主体となった地域公共交通の取組支援を引き続き行います。また、2019年度から交通会議を法定協議会へ移行し、不便地域での公共交通のあり方や既存公共交通網の維持に向け、交通事業者とさらなる協議を行います。				
		2019予算(千円)					
		1,221					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	2,437
		拡充	路線バス乗降者数(近鉄バス、南海バス)	千人	2018年度	目標値	2,437
				実績値	2,256		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	交通等バリアフリー基本構想推進事業	まちづくり推進課	高齢者や障がい者、妊婦、ベビーカー等を使用する子育て中の人などが安全に移動できるよう、市内全駅のバリアフリー化に向け、近鉄川西駅の整備を事業者とともに進めます。				
		2019予算(千円)					
		33,778					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	100
		継続	バリアフリー化された市内の鉄道駅舎の割合	%	2018年度	目標値	85
				実績値	85		

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (3) 環境にやさしく美しい地域づくり

個別施策

28 低炭素社会の構築



基本的な方向

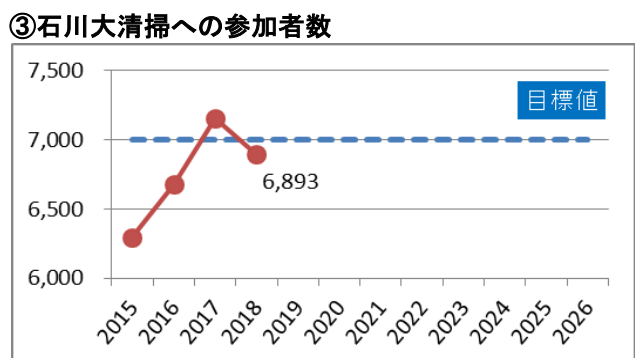
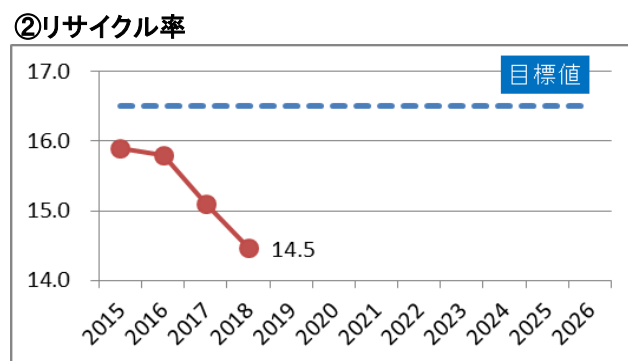
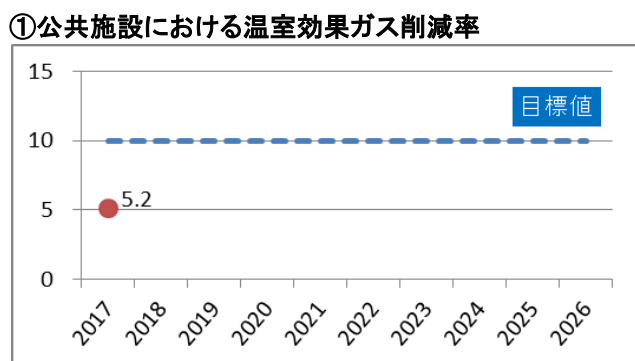
低炭素社会の実現に向けた取組を全市的に進めるため、省エネルギー化やクリーンエネルギーの利用促進、4Rの推進等、環境負荷の少ない地域づくりを進めるとともに、市民や事業所等との協働により、環境美化に向けた取組を推進します。

めざすべき姿

市民や事業所が省エネルギー化やクリーンエネルギーの利用、ごみの減量やリサイクルに取り組み、市全体で環境に配慮した地球にやさしい暮らし方や事業活動が行われています。また、多くの市民が市内の河川などの自然環境を美化する活動に参加しており、まちの美しさが維持されています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 公共施設における温室効果ガス削減率	%	5.2 (2017年度)	10 (2026年度)
② リサイクル率	%	14.5 (2018年度)	16.5 (2026年度)
③ 石川大清掃への参加者数	人	6,893 (2018年度)	7,000 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 公害対策事業	みどり環境課	低炭素社会の実現に向けた取組を全市的に進めるため、第4次地球温暖化対策実行計画を策定するとともに、家庭用燃料電池エネファームや住宅用太陽光発電システムの設置補助によるクリーンエネルギーの利用促進や、公共施設等における省エネルギー化の推進等、引き続き市民や事業所等との協働による環境保全に向けた取組を進めます。				
	2019予算(千円)					
	13,221					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	261
	継続	太陽光発電システム及び家庭用燃料電池(エネファーム)の設置費補助金交付件数	件	2018年度	目標値	251
				実績値	157	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 環境美化推進事業	みどり環境課	「環境にやさしく美しい地域づくり」の実現に向け、2019年度に「とんだばやしプラスチックごみゼロ宣言」を公表し意識啓発に取り組みます。また、石川大清掃をはじめ、市民や団体、事業所等との協働による環境美化活動を推進します。				
	2019予算(千円)					
	888					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
	拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 ごみ収集事業	衛生課	今後も安定した持続可能なごみ処理業務の維持に向け、2019年度にプラスチックごみ回収業務において民間活力の導入を行うとともに、引き続きごみ収集業務のさらなる効率化に努めます。				
	2019予算(千円)					
	729,796					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	310
	見直し	年間ごみ収集日数	日	2018年度	目標値	310
				実績値	309	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 ごみ減量対策事業	衛生課	リサイクル率向上のため、引き続きリユース展の開催をはじめとする啓発活動等に取り組み、市民意識の向上を図ります。				
	2019予算(千円)					
	6,526					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	16.2
	継続	リサイクル率	%	2018年度	目標値	16.0
				実績値	14.5	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (3) 環境にやさしく美しい地域づくり

個別施策

29 自然・歴史環境の保全



基本的な方向

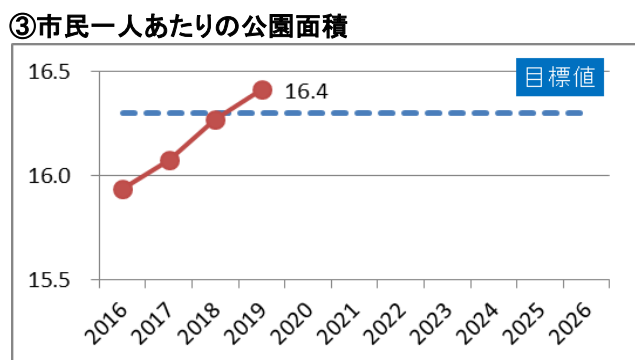
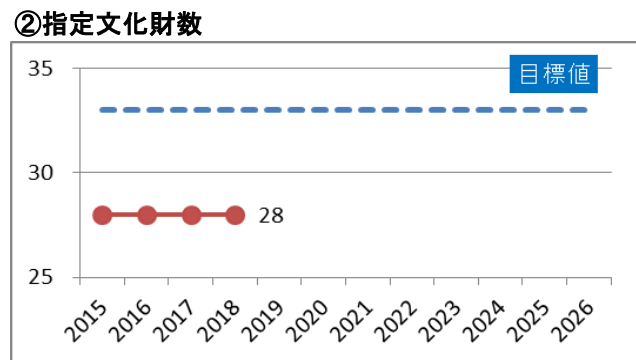
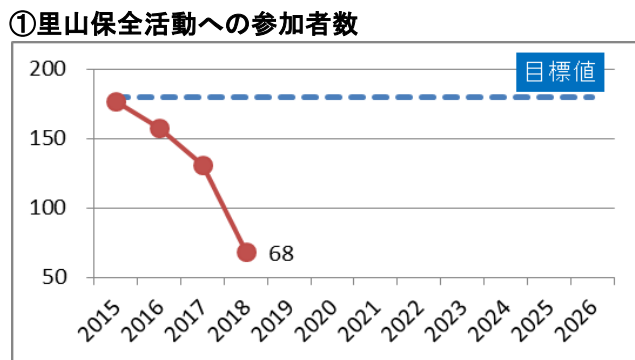
過去から受け継がれてきた豊かな自然環境や歴史的資源を、将来へ継承していくため、市民や団体等との協働による保全活動などに取り組むとともに、身近な緑の維持・管理を進めます。

めざすべき姿

多くの市民が自然を守る活動や身近な緑化活動、文化財などの歴史・文化を保護する活動に参加しており、誰もが豊かな自然・歴史・文化にふれ、癒しを感じながら暮らすことができるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 里山保全活動への参加者数	人	68 (2018年度)	180以上 (2026年度)
② 指定文化財数	件	28 (2018年度)	33 (2026年度)
③ 市民一人あたりの公園面積	m ² /人	16.4 (2019年度)	16.3 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 グリーンハーモニー事業	みどり環境課	緑化フェアの開催等を通じ、緑の大切さへの関心を高め、緑豊かな富田林市を次世代へ引き継ぐことができるよう、市民の緑化意識の高揚に努めます。				
	2019予算(千円)					
	5,859					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	7,000
	継続	緑化フェアの延べ来園者数	人	2018年度	目標値	6,500
				実績値	6,500	
2 文化財管理事業	文化財課	文化財保護条例に基づき、歴史的資源の保全を図るため、市内の文化財等について維持管理を適切に行い、市指定文化財の指定作業を進めます。また、文化財等の説明看板について、計画的に修繕や新設を行います。				
	2019予算(千円)					
	10,366					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	2
	継続	市指定文化財件数	件	2018年度	目標値	1
				実績値	0	
3 埋蔵文化財調査事業	文化財課	開発等により失う可能性のある市内の埋蔵文化財について、文化財保護法に基づき、埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、その調査成果の記録保存を行います。また、国指定史跡である新堂廃寺跡等については、大阪府等の関係機関と整備に向けた協議を進めます。				
	2019予算(千円)					
	14,123					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	5
	継続	埋蔵文化財調査実施件数	件	2018年度	目標値	5
				実績値	3	
4 寺内町保存事業	文化財課	重要伝統的建造物群保存地区「富田林寺内町」の保存を図るとともに、地元関係団体等と連携・協働しながら、エリア内の空き家対策や興正寺別院修理に向けた取組を進めます。また、災害に強い地域づくりに向け、富田林寺内町に特化した防災計画の策定に向けた取組を進めます。				
	2019予算(千円)					
	5,258					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	37,000
	拡充	富田林寺内町への来訪者数(じないまち交流館来館者数)	人	2018年度	目標値	35,000
				実績値	29,139	
5 じないまち交流館管理事業	文化財課	じないまち交流館における指定管理期間の更新時期となる2020年度に、他の寺内町施設(旧杉山家住宅、寺内町センター、じないまち展望広場)についても指定管理者制度を導入し、4施設の一体的な運営を開始するため、2019年度に施設設置条例等の改正などの取組を進めます。				
	2019予算(千円)					
	5,695					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	37,000
	継続	富田林寺内町への来訪者数(じないまち交流館来館者数)	人	2018年度	目標値	35,000
				実績値	29,139	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 寺内町整備事業	文化財課	重要伝統的建造物群保存地区「富田林寺内町」内における伝統的建造物の修理及び一般建造物の修景を進め、歴史的な景観保全に努めるとともに、富田林寺内町の文化財的価値の向上を図ります。				
	2019予算(千円)					
	66,691					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	13
	継続	修理・修景物件の件数	件	2018年度	目標値	7
				実績値	3	

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

1 効率的・効果的な行財政運営

関連するSDGs



基本的な方向

多様化する市民ニーズや社会状況の変化に対応しながら、行政事務の効率化や健全な財政運営、都市間連携等により、将来にわたって持続可能な行財政運営を推進するとともに、市民サービスの向上を図ります。

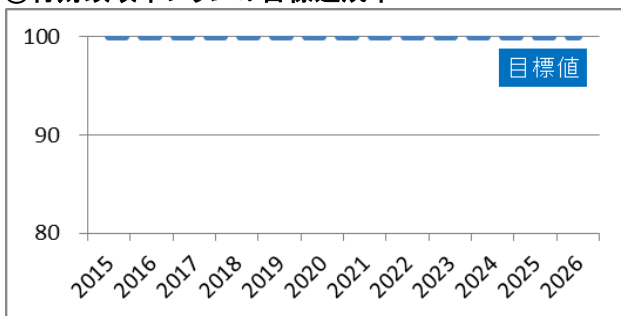
めざすべき姿

ICTや民間企業のノウハウが有効活用され、財政状況の見える化が進んでいるなど、透明性の高い、効率的・効果的な行財政運営が行われることで、市民のニーズに応えることができる質の高い行政サービスが持続的に提供されています。

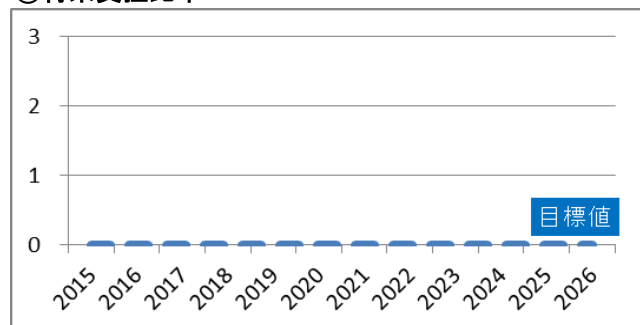
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 行財政改革プランの目標達成率	%	-	100 (2026年度)
② 将来負担比率	%	—(※) (2018年度)	—(※) (2026年度)
③ 新たな都市間連携の取組数(10年間合計)	件	6 (2018年度)	10 (2026年度)

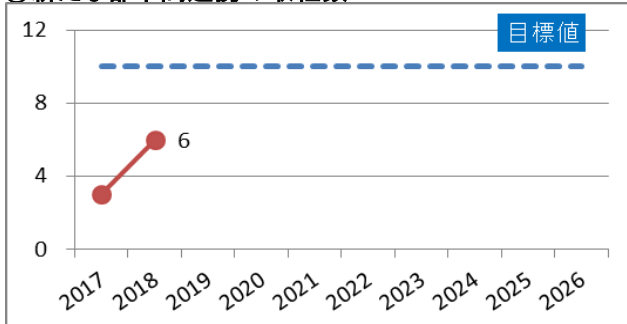
①行財政改革プランの目標達成率



②将来負担比率



③新たな都市間連携の取組数



※現状値・目標値の「—」は、将来負担比率が算定されず、現時点において今後支払うべき負担等が将来の財政を圧迫する可能性が低いことを示す

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	とんだばやしふるさと寄附金事務	都市魅力創生課	令和元年6月の地方税法改正による返礼品の一部廃止に伴い、ふるさと寄附金額の減少が予想される中、民間のふるさと納税ポータルサイトのさらなる活用を行うとともに、地域の特産品である返礼品の発掘や効果的なPR方法について検討を進めることで、引き続きふるさと寄附金の獲得につなげます。					
		2019予算(千円)						
		79,967	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	30,000
		拡充	ふるさと寄附金額の増加	千円	2018年度	目標値	60,000	
						実績値	62,707	
2	地方創生総合戦略実施事務	都市魅力創生課	市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、2019年度に計画期間の終期を迎えることから、外部有識者等の活用により進捗状況の検証を行うとともに、国版総合戦略の改定状況を踏まえ、本市総合戦略についても改定・見直しなどの検討を進めます。					
		2019予算(千円)						
		228	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
		継続	総合戦略における数値目標の達成率	%	2018年度	目標値	80	
						実績値	-	
3	文書管理事務	総務課	市政情報へのさらなるアクセス向上を図るため、2019年度に例規データベースシステムを更新し、条例・規則に加えて新たに要綱の公表を行います。また、業務の効率化や文書の削減などのメリットがある電子決裁の導入に向けた検討を進めます。					
		2019予算(千円)						
		33,130	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
		拡充	-	-	2018年度	目標値	-	
						実績値	-	
4	財政管理事務	財政課	今後更新時期を迎える老朽化した公共施設やインフラにかかる将来費用を踏まえ、様々な財源の確保と、税等の一般財源の適切な配分を行います。また、地方公会計による財務書類及びその基礎データとなる固定資産台帳について、毎年度決算を基に作成及び更新作業を行うとともに、作成した財務書類等のより効果的な活用に引き続き取り組みます。					
		2019予算(千円)						
		11,703	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
		継続	財源を超えない予算査定(実績のみ把握)	千円	2018年度	目標値	-	
						実績値	40,246,000	
5	総合調整事務	政策推進課	窓口部門を中心に、事務の流れを整理し、処理に要する時間や人員等を含め、市民サービス向上や事務効率化、担い手最適化の観点から調査・分析を行います。また、「富田林版SDGs取組方針」を策定・公表し、理念の周知や様々な主体との連携につなげます。さらに、市民との協働によるまちづくりに向け、地域担当職員制度や若者条例等、新たな施策について、関係課と調整しながら検討を進めます。					
		2019予算(千円)						
		24,373	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	1.18
		拡充	人口千人当たりの職員数の全国類似団体平均比	-	2018年度	目標値	1.18	
						実績値	-	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
6 行政管理事務	行政管理課	公の施設の管理運営について、指定管理者制度の継続と、第三者による業務評価を引き続き実施し、さらなる業務改善や市民サービスの向上につなげます。また、事業評価をより有効なものとするため、施策評価の導入を検討するとともに、事業の新設や見直しを促し、効果的な事業展開をめざします。さらに、持続可能で健全な行財政運営を堅持するため、次期行財政改革プランの検討を進めます。					
	2019予算(千円)						
	324	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	0
	継続	将来負担比率	%	2018年度	目標値	0	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
7 電子計算機運用事務	政策推進課	本市の行政事務に直結する基幹システムの安定的な運用のため、各機器の更新を計画的に実施します。また、2019年度からマイナンバーカードを用いた電子申請である「子育てワンストップ」サービスに対応し、市民の利便性向上に向けて取り組みます。さらに、2020年度末に、現行基幹システムの契約が満了するため、次期基幹システムのあり方を検討します。					
	2019予算(千円)						
	63,162	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	0
	拡充	開庁時間内における基幹システムのシステムダウン回数	回	2018年度	目標値	0	
					実績値	0	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
8 電子市役所基盤整備事業	政策推進課	庁内のICT環境を適切に維持するための機器更新を計画的に実施するとともに、AIを活用した音声の文字変換サービスを導入し、議事録作成業務の効率化を図ります。また、さらなる業務効率化や情報セキュリティ向上を図るため、新たなICT技術の活用策について、費用対効果を踏まえ、研究を行います。					
	2019予算(千円)						
	54,025	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	0
	拡充	内部事務処理を行う情報システムのシステムダウン回数	回	2018年度	目標値	0	
					実績値	0	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
9 市民税課税事務	課税課	個人住民税に係る給与支払い報告書、確定申告書、市府民税申告書の収集・確認を行い、引き続き適正な課税を推進します。また、民間活力を活かしたさらなる事務効率化に向けた検討を行います。					
	2019予算(千円)						
	24,533	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	5,799,840
	継続	市民税(個人分)課税額	千円	2018年度	目標値	5,937,060	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
10 市税徴収事務	納税課	適正な市税確保のため、引き続きコールセンターの活用による新たな滞納発生を抑制するとともに、厳正な滞納処分による早期解決に努めます。また、モバイルレジや口座振替の継続周知に努め、納税者の利便性向上による自主納付の促進につなげます。					
	2019予算(千円)						
	86,178	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	96
	継続	市税徴収率	%	2018年度	目標値	96	
					実績値	98	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
11	債権管理事務	債権管理課	市民負担の公平性を確保するため、高度の専門知識・経験を有する職員を活用した適正な債権管理を推進するとともに、研修等を通じた債権所管課における回収ノウハウの構築に努めます。				
		2019予算(千円)					
		1,196					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	1,130
		継続	一般会計及び国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療保険事業の未収額	百万円	2018年度	目標値	1,220
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
12	人事課管理事務	人事課	2020年度における会計年度任用職員制度の導入に向け、2019年度に条例の制定等に取り組みます。				
		2019予算(千円)					
		122,449					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
		拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
13	広域福祉事業	地域福祉課(広域福祉課)	南河内6市町村による円滑な福祉分野のスケールメリットを活かした共同処理を推進し、早期の身体障害者手帳の交付等、市民サービスの向上に努めます。				
		2019予算(千円)					
		96,921					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
		継続	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
14	広域まちづくり事業	地域福祉課(広域まちづくり課)	南河内6市町村による円滑なまちづくり分野のスケールメリットを活かした共同処理を推進し、許可等行政処分の迅速化など、市民サービスの向上に努めます。				
		2019予算(千円)					
		47,796					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
		継続	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-		

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策
2 計画的な財産管理

関連するSDGs



16 平和と公正を
すべての人に



17 パートナシップで
目標を達成しよう

基本的な方向

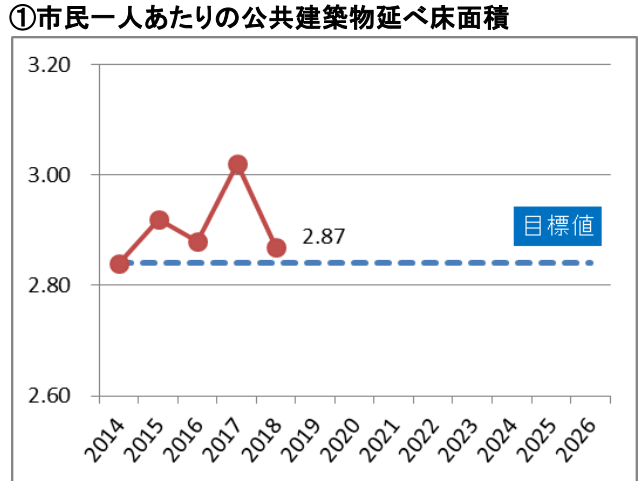
持続可能な行財政運営のため、公共建築物について、将来見通しに基づく総量の最適化を図るとともに、予防的な保全による長寿命化、民間活力の活用等によるライフサイクルコストの縮減に計画的に取り組めます。

めざすべき姿

市内の公共施設の耐震化や長寿命化がはかれることで、市民の誰もが安心して快適に利用できる施設になっています。また、公共施設の計画的な管理により、良好な施設サービスが提供されています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民一人あたりの公共建築物延べ床面積	m ² /人	2.87 (2018年度)	2.84 (2026年度)



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	市有財産管理事務	行政管理課	公共施設等総合管理計画及び公共施設再配置計画に基づき、「総量の最適化」「長寿命化」「ライフサイクルコストの縮減」等を実現するため、公共施設個別施設計画を策定し、計画的な公共施設マネジメントを推進します。				
		2019予算(千円)					
		1,318					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	2.84
		継続	市民一人当たりの公共建築物延べ床面積	m ² /人	2018年度	目標値	2.84
				実績値	2.87		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	庁舎整備事業	総務課	これまでの市庁舎耐震化に向けた検討を踏まえながら、市庁舎整備基本計画の策定に取り組みます。また、計画策定にあたっては、市民も含めた基本計画策定委員会を設置するとともに、市民説明会やパブリックコメントなどを実施することにより、幅広く市民の意見を取り入れながら取組を進めます。				
		2019予算(千円)					
		36,000					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	-
		拡充	-	-	2018年度	目標値	-
				実績値	-		

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

3 明日を担う職員の育成

関連するSDGs



基本的な方向

多様化する行政課題や市民ニーズに対応し、市民に親しまれ、信頼される市役所をめざし、職員における市民等との協働意識や、資質、能力の向上に向けた職員の人材育成に取り組みます。

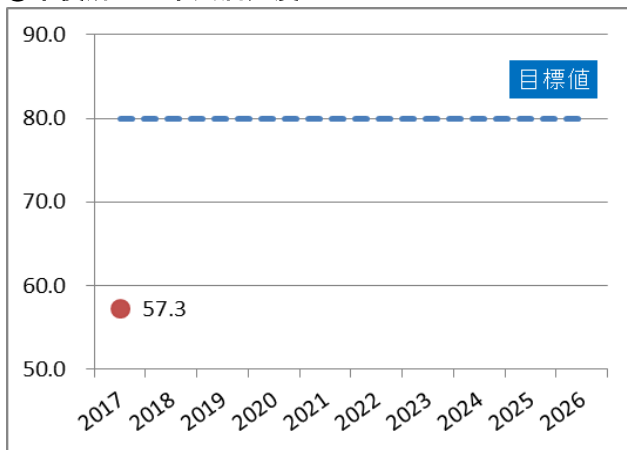
めざすべき姿

市職員が各職場でそれぞれの資質や能力を十分発揮しており、市民や団体、事業所等との協働によるまちづくりを進め、市民と行政の信頼関係が構築されたまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市役所への市民満足度	%	57.3 (2017年度)	80以上 (2026年度)

①市役所への市民満足度



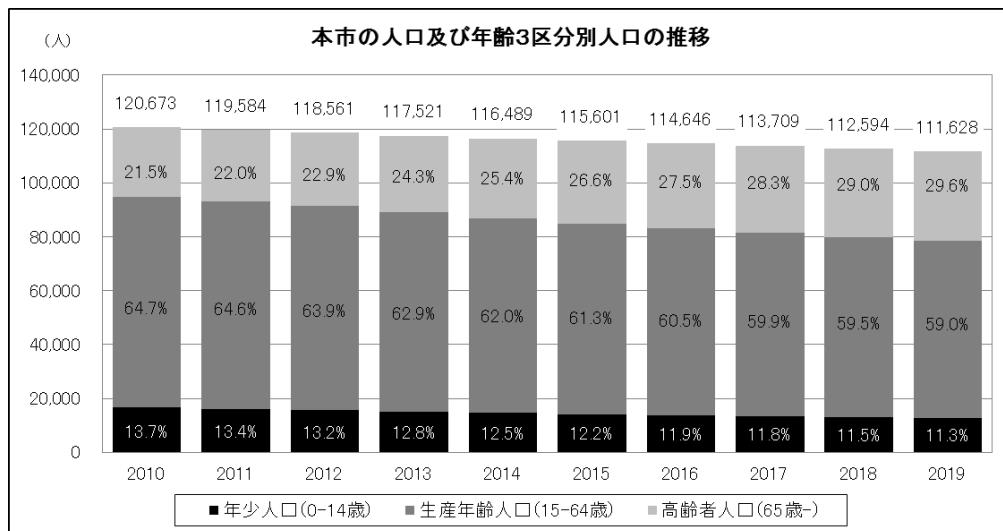
目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 人事管理事務	人事課	新時代を担う人材の育成を目指し、職員の資質・能力の向上や市民との協働意識の醸成につながる各種研修を行います。また、マッセ OSAKA等の研修への参加、自主研究グループの発足などにより、自主的に能力向上や自己研鑽を図り、職員自らがレベルアップできる環境整備に努めます。さらに、女性活躍の推進や、メンタルヘルスケアに引き続き取り組みます。くわえて、人事評価制度については、公平公正を担保しながら、客観性・透明性を高め、人材育成に繋げるよう適正な運用を図ります。				
	2019予算(千円)					
	19,118					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	2021年度	目標値	95
	継続	職員の研修習得度	%	2018年度	目標値	95
				実績値	92	

本市の現況

1. 人口の状況

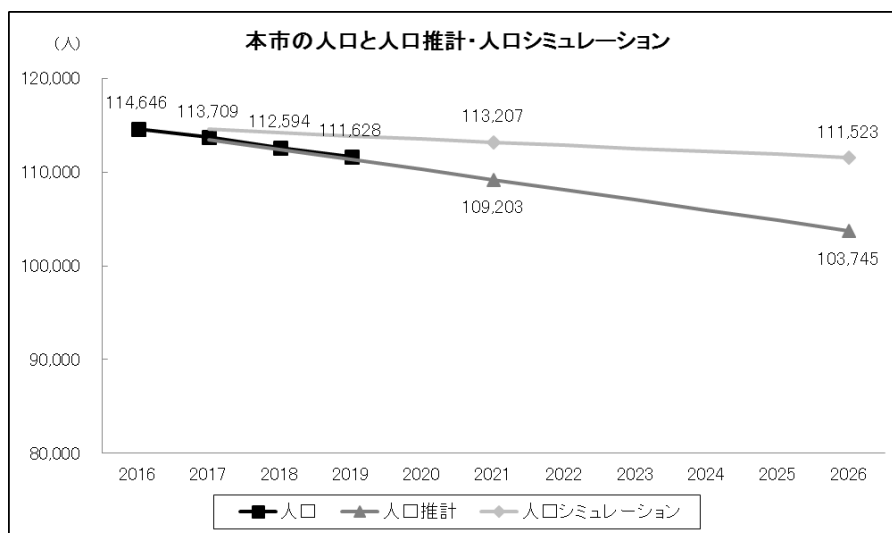
(1) 人口の推移



単位：人、各年4月1日現在

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
人口	120,673	119,584	118,561	117,521	116,489	115,601	114,646	113,709	112,594	111,628
年少人口(0-14歳)	16,564	16,051	15,628	15,090	14,589	14,088	13,695	13,363	12,938	12,645
生産年齢人口(15-64歳)	78,127	77,197	75,736	73,927	72,260	70,813	69,381	68,150	67,001	65,913
高齢者人口(65歳-)	25,982	26,336	27,197	28,504	29,640	30,700	31,570	32,196	32,655	33,070

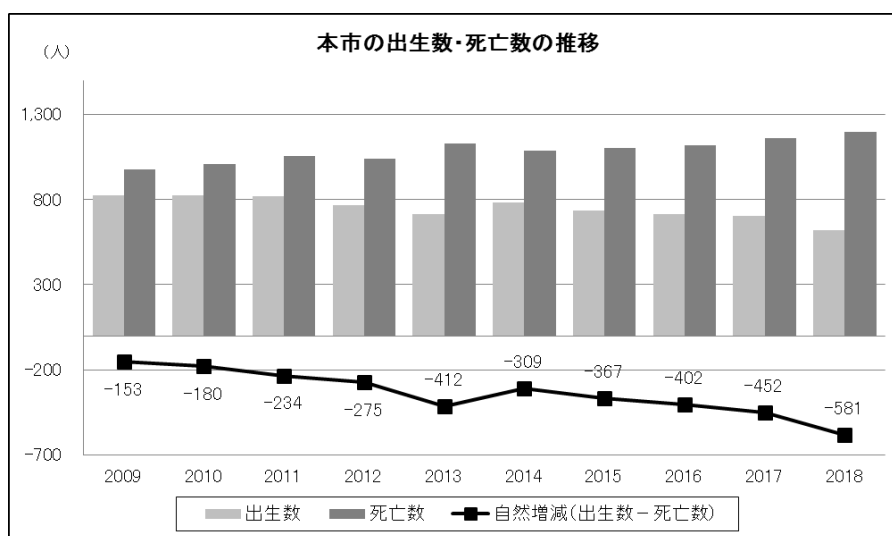
(2) 人口の推移と人口推計・人口シミュレーション



単位：人、各年4月1日現在

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
人口	114,646	113,709	112,594	111,628	-	-	-	-	-	-	-
人口推計	-	113,481	112,404	111,319	110,266	109,203	108,125	107,045	105,967	104,916	103,745
人口シミュレーション	-	114,628	114,205	113,846	113,564	113,207	112,859	112,510	112,161	111,905	111,523

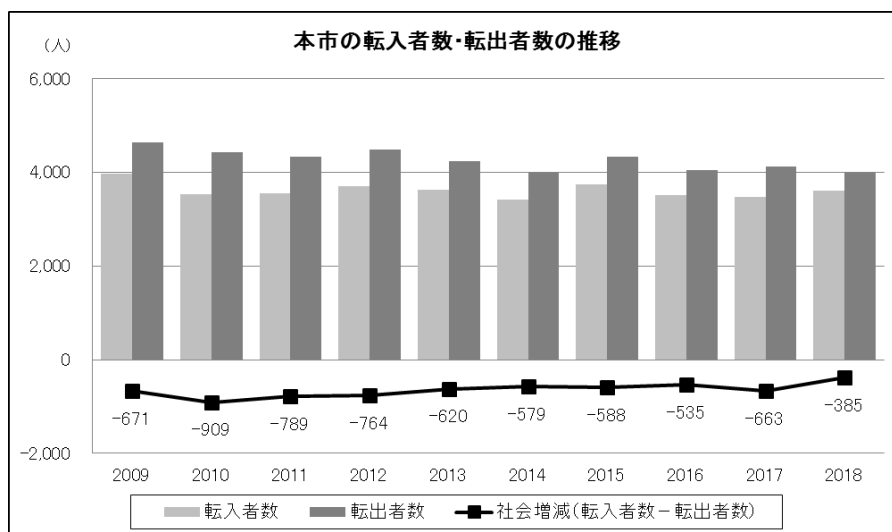
(3) 自然動態



単位：人、各年度

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
出生数	825	826	821	765	716	780	734	716	706	618
死亡数	978	1,006	1,055	1,040	1,128	1,089	1,101	1,118	1,158	1,199
自然増減(出生数-死亡数)	-153	-180	-234	-275	-412	-309	-367	-402	-452	-581

(4) 社会動態

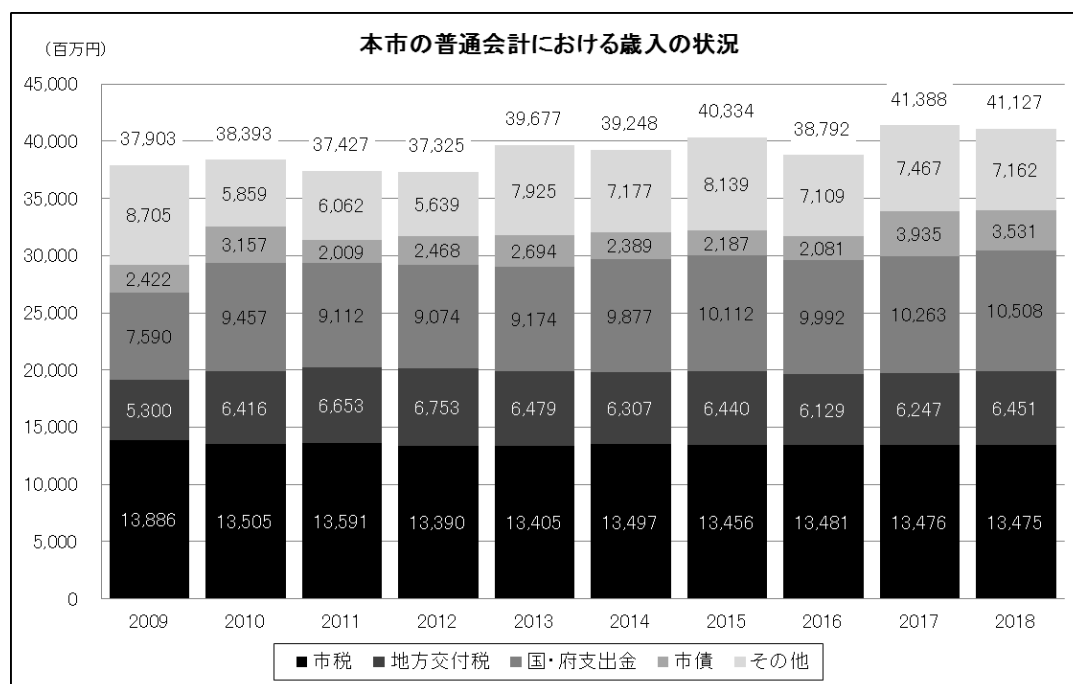


単位：人、各年度

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
転入者数	3,963	3,526	3,550	3,713	3,622	3,418	3,746	3,516	3,466	3,605
転出者数	4,634	4,435	4,339	4,477	4,242	3,997	4,334	4,051	4,129	3,990
社会増減(転入数-転出数)	-671	-909	-789	-764	-620	-579	-588	-535	-663	-385

2. 財政の状況

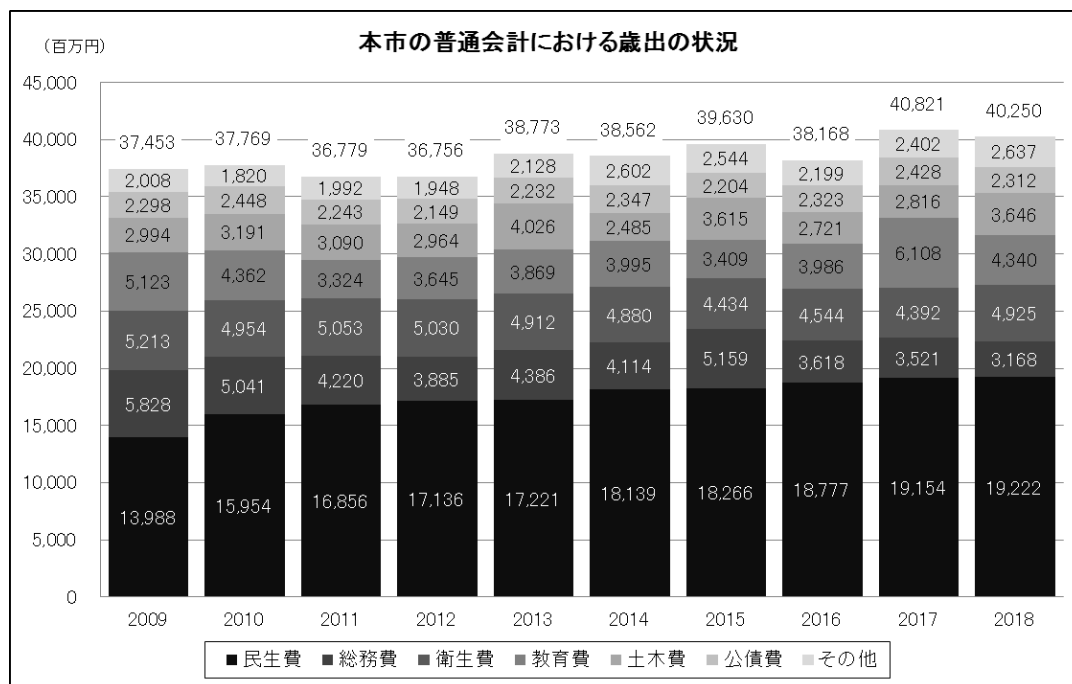
(1) 普通会計の歳入



単位：百万円、各年度

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
市税	13,886	13,505	13,591	13,390	13,405	13,497	13,456	13,481	13,476	13,475
地方交付税	5,300	6,416	6,653	6,753	6,479	6,307	6,440	6,129	6,247	6,451
国・府支出金	7,590	9,457	9,112	9,074	9,174	9,877	10,112	9,992	10,263	10,508
市債	2,422	3,157	2,009	2,468	2,694	2,389	2,187	2,081	3,935	3,531
その他	8,705	5,859	6,062	5,639	7,925	7,177	8,139	7,109	7,467	7,162
歳入合計	37,903	38,393	37,427	37,325	39,677	39,248	40,334	38,792	41,388	41,127

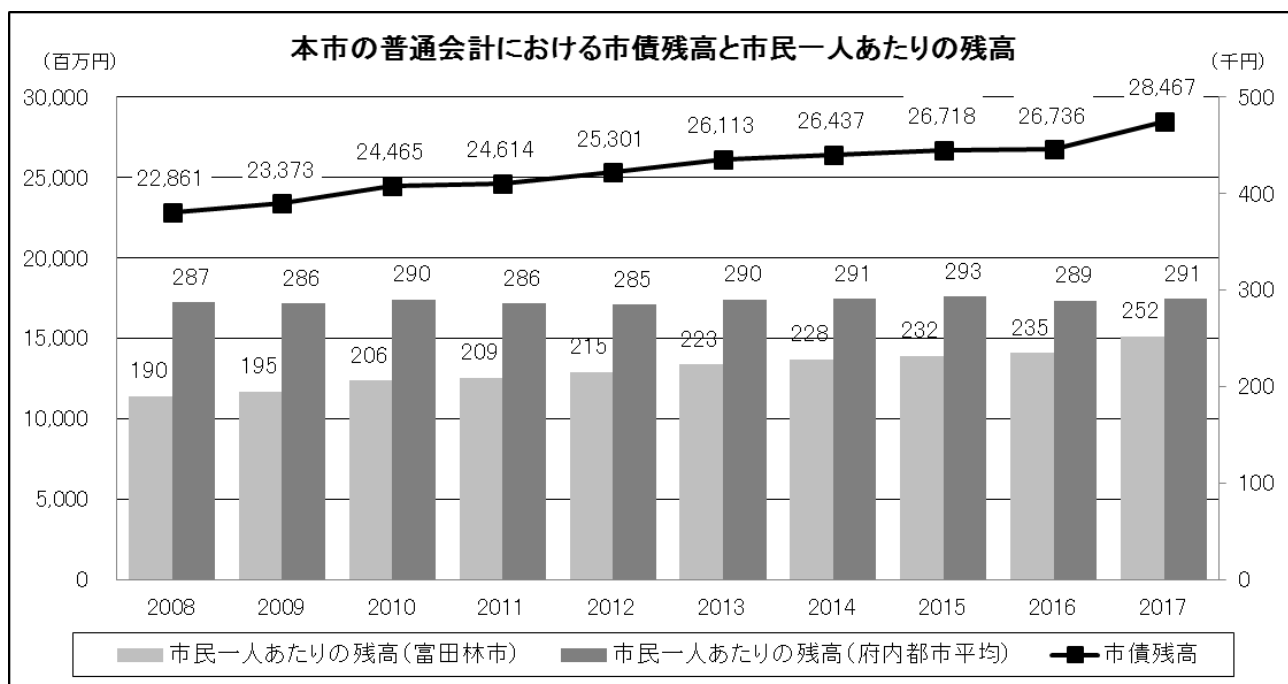
(2) 普通会計の歳出



単位：百万円、各年度

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
民生費	13,988	15,954	16,856	17,136	17,221	18,139	18,266	18,777	19,154	19,222
総務費	5,828	5,041	4,220	3,885	4,386	4,114	5,159	3,618	3,521	3,168
衛生費	5,213	4,954	5,053	5,030	4,912	4,880	4,434	4,544	4,392	4,925
教育費	5,123	4,362	3,324	3,645	3,869	3,995	3,409	3,986	6,108	4,340
土木費	2,994	3,191	3,090	2,964	4,026	2,485	3,615	2,721	2,816	3,646
公債費	2,298	2,448	2,243	2,149	2,232	2,347	2,204	2,323	2,428	2,312
その他	2,008	1,820	1,992	1,948	2,128	2,602	2,544	2,199	2,402	2,637
歳出合計	37,453	37,769	36,779	36,756	38,773	38,562	39,630	38,168	40,821	40,250

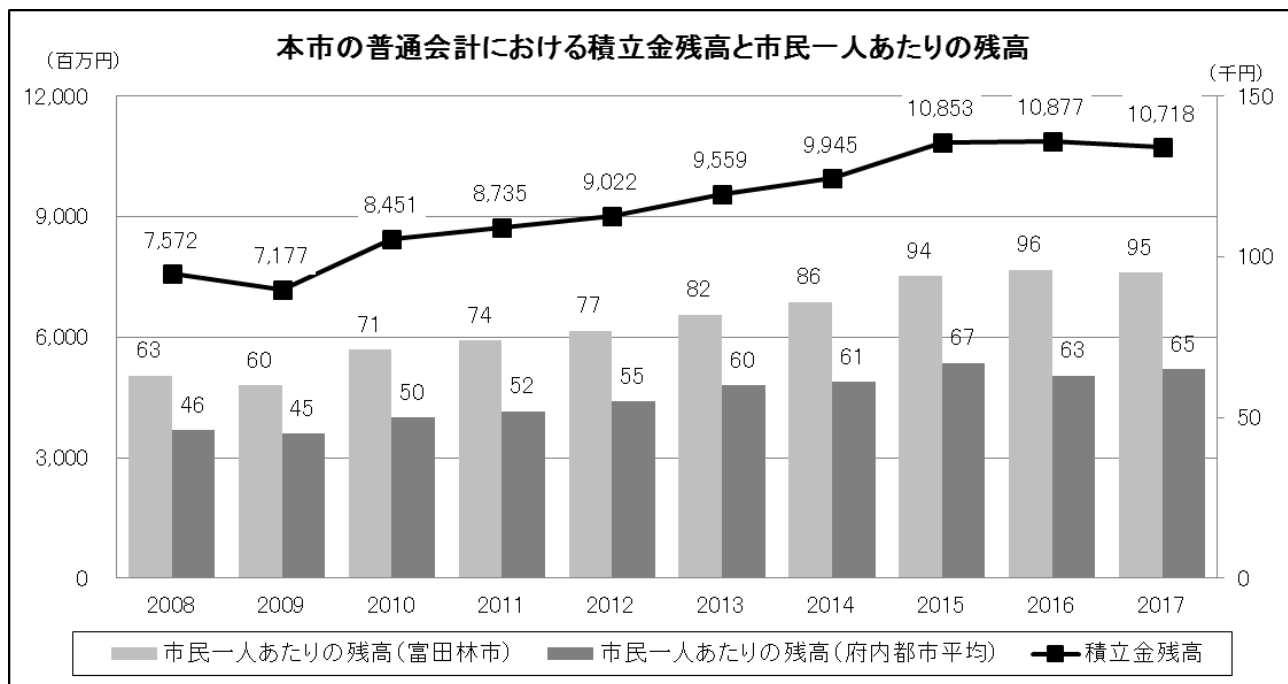
(3) 普通会計における市債残高



単位：百万円、各年度

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
市債残高	22,861	23,373	24,465	24,614	25,301	26,113	26,437	26,718	26,736	28,467

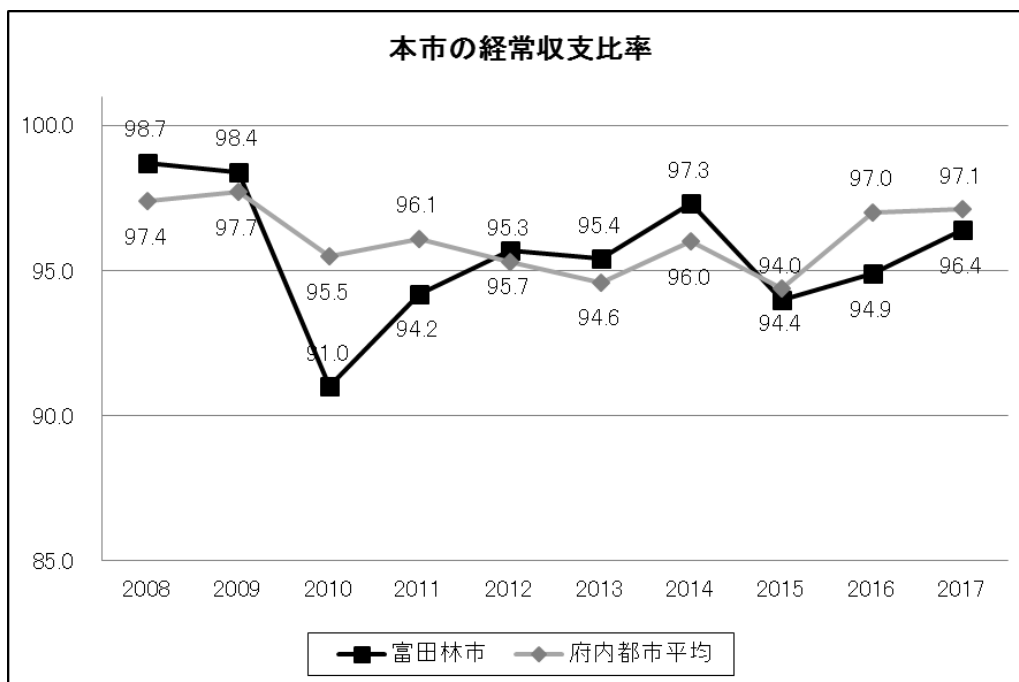
(4) 普通会計における積立金残高



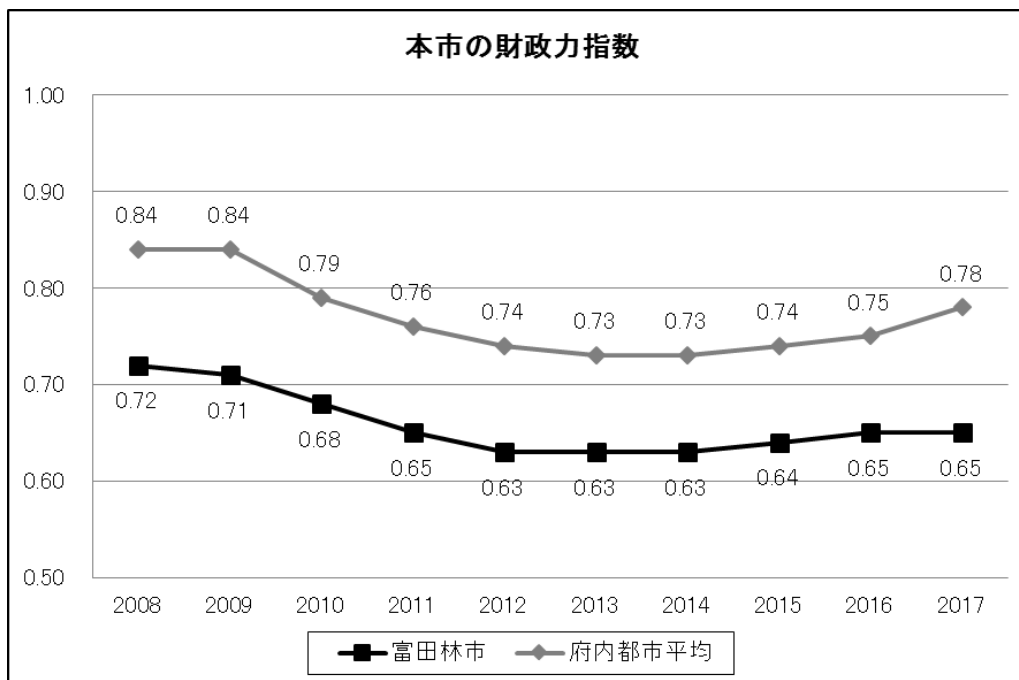
単位：百万円、各年度

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
積立金残高	7,572	7,177	8,451	8,735	9,022	9,559	9,945	10,853	10,877	10,718

(5) 財政指標



	各年度									
	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
富田林市	98.7	98.4	91.0	94.2	95.7	95.4	97.3	94.0	94.9	96.4
府内都市平均	97.4	97.7	95.5	96.1	95.3	94.6	96.0	94.4	97.0	97.1



	各年度									
	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
富田林市	0.72	0.71	0.68	0.65	0.63	0.63	0.63	0.64	0.65	0.65
府内都市平均	0.84	0.84	0.79	0.76	0.74	0.73	0.73	0.74	0.75	0.78

※府内都市平均：府内の市町村のうち政令市（大阪市、堺市）および町村を除いた平均値

各施策とSDGsの目標との関係整理

富田林市総合ビジョンおよび総合基本計画		SDGs (17の目標)				
基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり						
基本施策1	参加と協働のためのしくみづくり					
基本施策2	参加と協働によるまちづくり					
戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成						
戦略的施策1	都市魅力の創生と効果的な情報発信					
分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育						
個別施策1	結婚・妊娠・出産の支援					
個別施策2	子ども・子育て支援の充実					
個別施策3	学校園における教育の充実					
個別施策4	未来の担い手の育成					
個別施策5	生涯を通じた学びの推進					
個別施策6	市民文化・スポーツの推進					
分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かなくらしづくり						
個別施策7	主体的な健康づくりの推進					
個別施策8	医療体制の充実					
個別施策9	地域福祉の推進					
個別施策10	高齢者福祉の推進					
個別施策11	障がい者福祉の推進					
個別施策12	生活の自立に向けた支援					
個別施策13	人権の尊重と平和の希求					
個別施策14	男女共同参画と女性の活躍の推進					
個別施策15	多文化共生と国際交流のまちづくり					

富田林市総合ビジョンおよび総合基本計画		SDGs (17の目標)				
分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり						
個別施策16 雇用の促進		8 働きがい 経済成長	9 産業と 雇用創出	10 人や国 の公平	16 平和と 公正	17 パート ナシップ
個別施策17 商工業の活性化		8 働きがい 経済成長	9 産業と 雇用創出	10 人や国 の公平	12 つく りかた	16 平和と 公正
個別施策18 農業の活性化		2 健康 福祉	8 働きがい 経済成長	10 人や国 の公平	12 つく りかた	16 平和と 公正
個別施策19 地域資源を活かした観光の振興		8 働きがい 経済成長	12 つく りかた	16 平和と 公正	17 パート ナシップ	
個別施策20 人が集まる機会の創出		16 平和と 公正	17 パート ナシップ			
分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり						
個別施策21 防災対策の推進		11 住ま ゆき	13 気候 変動	16 平和と 公正	17 パート ナシップ	
個別施策22 防犯対策の推進		11 住ま ゆき	16 平和と 公正	17 パート ナシップ		
個別施策23 消防・救急体制の強化		3 健全な 社会	11 住ま ゆき	16 平和と 公正	17 パート ナシップ	
個別施策24 快適な都市空間づくり		11 住ま ゆき	16 平和と 公正	17 パート ナシップ		
個別施策25 暮らしを支える都市基盤の整備		6 安全な 水	11 住ま ゆき	16 平和と 公正	17 パート ナシップ	
個別施策26 住宅政策の推進		11 住ま ゆき	16 平和と 公正	17 パート ナシップ		
個別施策27 交通政策の推進		3 健全な 社会	11 住ま ゆき	16 平和と 公正	17 パート ナシップ	
個別施策28 低炭素社会の構築		6 安全な 水	7 再生 可能	11 住ま ゆき	12 つく りかた	13 気候 変動
個別施策29 自然・歴史環境の保全		11 住ま ゆき	14 海の 豊かさ	15 陸の 豊かさ	16 平和と 公正	17 パート ナシップ
経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進						
経営的施策1 効率的・効果的な行財政運営		16 平和と 公正	17 パート ナシップ			
経営的施策2 計画的な財産管理		16 平和と 公正	17 パート ナシップ			
経営的施策3 明日を担う職員の育成		16 平和と 公正	17 パート ナシップ			



市民とともにつくる。
市民が幸せになる。
市民本位の市政を推進！